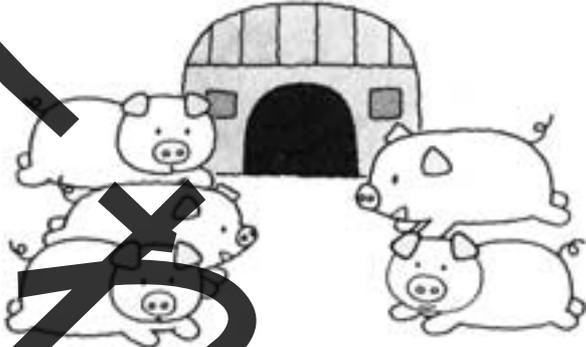


1 あわせると、ぶたは なんびきに なりますか。



$$\begin{array}{c} \text{しき} \\ \square + \square = \square \end{array}$$

こたえ  ひき

2 あわせると、ボールは なんこに なりますか。



$$\begin{array}{c} \text{しき} \\ \square + \square = \square \end{array}$$

こたえ  こ

3 でんせんに、つばめが 5わ とまって います。そこに、2わ とんで きました。ぜんぶで、なんわに なりましたか。



$$\begin{array}{c} \text{しき} \\ \square + \square = \square \end{array}$$

こたえ  わ

4 4人の 女の子が なわとびを して います。あとから、5人 入って きました。ぜんぶで、なん人に なりましたか。



$$\begin{array}{c} \text{しき} \\ \square + \square = \square \end{array}$$

こたえ  人

なぜなのじかん

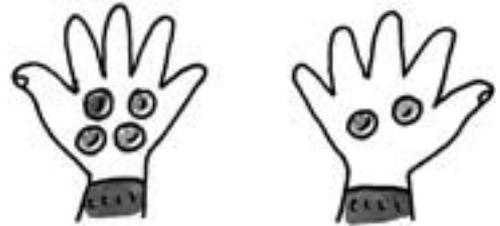
「ここは ぼくの うちだよ」と いて いるのは、どんな ジュース?

- 1 りえさんは、<sup>け え き</sup>ケーキを 2こ もって  
います。くみ子さんは、<sup>こ</sup>3こ  
もって います。<sup>ふたり</sup>2人の ケーキを  
あわせると、なんこですか。



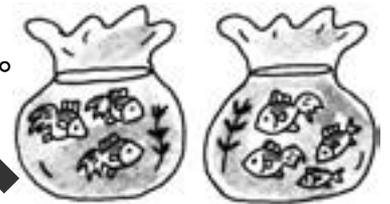
しき ( ) 答え  こ

- 2 おはじきを <sup>ひだりて</sup>左手に 4つ、<sup>みぎて</sup>右手に  
2つ もって います。  
あわせて <sup>いくつ</sup>いくつ あるでしょう。



しき ( ) 答え  こ

- 3 <sup>きん</sup>金ぎよが、<sup>ひだり</sup>左に 3びきと <sup>みぎ</sup>右に 4びき います。  
あわせると、なんびきに なるでしょう。



しき ( ) 答え  ひき

- 4 <sup>みず</sup>水の <sup>うえ</sup>上に 2ひき、水の <sup>なか</sup>中に  
6びきの かえるが います。  
あわせると、なんびきでしょう。



しき ( ) 答え  びき

#### なぜなぜのじかん

<sup>みず</sup>水に おぼれて いる ような <sup>じゅうす</sup>ジュース  
は、なあに？

- 1 あおきくんは、えんぴつを <sup>ほん</sup>4本 もって  
います。おねえさんは、5本 もって います。  
あわせて、えんぴつは なん本ですか。



しき ( ) 答え  本

- 2 本だなには、もう よんだ 本が 5さつと、  
まだ よんで いない 本が 4さつ  
あります。本は、本だなに ぜんぶで  
なんさつ ありますか。



しき ( ) 答え  さつ

- 3 かごに みかんが 6こ、おさらに  
3こ あります。みかんは、ぜんぶで  
いくつ あるでしょう。



しき ( ) 答え  こ

- 4 ようちえんの <sup>こ</sup>子どもが <sup>にん</sup>5人、<sup>しょうがくせい</sup>小学生の  
子どもが 3人 います。子どもは、  
ぜんぶで なん人でしょう。



しき ( ) 答え  人

#### なぜなのじかん

かおの <sup>なか</sup>まん中に つのが ありそうな  
名まえの のみもの、なあに？

- 1 ねこが 3ひき あそんで いました。そこに、  
べつの ねこが 4ひき やって きました。  
ぜんぶで なんひきに なったでしょう。



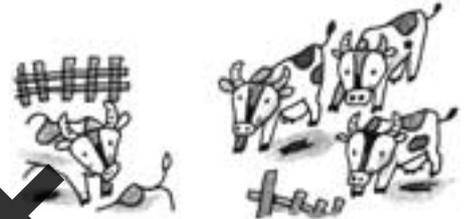
しき ( ) 答え  ひき

- 2 子どもが 5人 あそんで いました。そこに、  
3人 やって きました。ぜんぶで なん人に  
なったでしょう。



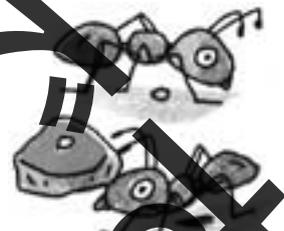
しき ( ) 答え  人

- 3 さくの なか に、うしが 6とう います。  
あとから 3とう 入って きました。  
ぜんぶで なんと うになつたでしょう。



しき ( ) 答え  とう

- 4 4ひきの ありが えさを はこんで いると、  
べつの ありが 4ひき おうえんに きました。  
ぜんぶで なんひきに なったでしょう。



しき ( ) 答え  ひき

#### なぜなぜのじかん

くっしょんの うえにはっぱが のると、  
のむ くすりって、なにぐすり？

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 たし算<10までの数>① (式各15点、答え各10点・100点)

1 あわせると、ぶたは なんびきに なりますか。



$$\boxed{3} + \boxed{2} = \boxed{5}$$

しき  
こたえ  $\boxed{5}$  ひき

2 あわせると、ボールは なんこに なりますか。



$$\boxed{5} + \boxed{3} = \boxed{8}$$

しき  
こたえ  $\boxed{8}$  こ

3 でんせんに、つばめが 5羽 とまっています。そこに、2羽 とんで きました。ぜんぶで、なんわに なりましたか。



$$\boxed{5} + \boxed{2} = \boxed{7}$$

しき  
こたえ  $\boxed{7}$  わ

4 4人の 女の子が なわとびを しています。あとから、5人 入って きました。ぜんぶで、なんにん に なりましたか。



$$\boxed{4} + \boxed{5} = \boxed{9}$$

しき  
こたえ  $\boxed{9}$  にん

なぞなぞのじかん  
「ここは ぼくの うちだよ」と いうて いるのは、どんな ジュース?

## — 解説 —

式をひとりで作ることができるようになるまでは、このプリントのように、□に数字をあてはめて式をつくる文章題からやっていくとよいでしょう。問題文にでてくる「あわせて」や「ぜんぶで」ということばに、ラインマーカーなどでしをつけておくと、たし算を使うことができます。

では、問題の解説です。

1と2は、絵の「ぶた」や「ボール」の数を数えてから、式をつくります。式は、「 $3+2=5$ 」「 $5+3=8$ 」の正解ですが、この問題では、「 $2+3=5$ 」や「 $3+5=8$ 」の式でもよいでしょう。

3は、はじめに5羽いて、あとから2羽きたので、「 $5+2$ 」の式になります。

問題文で、「ぜんぶで」と聞かれているときは、たし算を使って数を求めます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>④⑤⑥

ひき算<10までの数>①②③

(なぞなぞの答え・オレンジジュース (おれんち))

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 たし算<10までの数>② (式各15点、答え各10点・100点)

1 りえさんは、ケーキを 2こ もっています。くみさんは、3こ もっています。2人の ケーキを あわせると、なんこですか。



$$\boxed{4} + \boxed{3} = \boxed{5}$$

しき  
こたえ  $\boxed{9}$  こ

2 おはじきを 左手に 4つ、右手に 2つ もっています。あわせて いくつ あるでしょう。



$$\boxed{4} + \boxed{2} = \boxed{6}$$

しき  
こたえ  $\boxed{6}$  こ

3 金ぎよが、左に 3びきと 右に 4ひき います。あわせると、なんびきに なるでしょう。



$$\boxed{3} + \boxed{4} = \boxed{7}$$

しき  
こたえ  $\boxed{7}$  ひき

4 水の 上に 2ひき、水の 中に 6ひき の がえらが います。あわせると、なんびきでしよう。



$$\boxed{2} + \boxed{6} = \boxed{8}$$

しき  
こたえ  $\boxed{8}$  ひき

なぞなぞのじかん  
氷に おぼれて いる ような ジュース は、ななに?

## — 解説 —

このプリントは、お子さんが自分で式をつくるようになっています。問題文は、どれも「あわせていくつ」と聞いているので、たし算の式を使います。お子さんがひとりで式を作ることができたら、いっぱいほめてあげてください。

では、問題の解説です。

1は、2と3をあわせるので、たし算の式になります。

2は、4と2の数字を問題文から抜き出して、たし算の式をつくりましよう。

3と4は、式をたてたあとの計算をていねいにやりましよう。この時期のお子さんは、計算ミスをするとき、考え方や式があっているのに、「文章題が苦手だ」と思いこんでまうことがあります。「式があっているから、計算は、ゆっくりやろうね。」と声をかけてあげると、落ち着いて計算をやることができます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>④⑤⑥

ひき算<10までの数>①②③

(なぞなぞの答え・アップルジュース)

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 たし算<10までの数>③ (式各15点、答え各10点・100点)

1 あおきくんは、えんぴつを4本もっています。おねえさんは、5本もっています。あわせて、えんぴつはなん本ですか。

しき  $(4 + 5 = 9)$  こたえ 9 本

2 本だには、もうよんだ本が5さつと、まだよんでいない本が4さつあります。本は、本だにぜんぶでなんさつありますか。

しき  $(5 + 4 = 9)$  こたえ 9 さつ

3 かごにみかんが6こ、おぎらに3こあります。みかんは、ぜんぶでいくつあるでしょう。

しき  $(6 + 3 = 9)$  こたえ 9 こ

4 ようちえんの子どもが5人、小学生の子どもが3人います。子どもは、ぜんぶでなん人でしょう。

しき  $(5 + 3 = 8)$  こたえ 8 人

なぞなぞのじかん  
かおのまん中にものがありそうな名まえののみもの、なにあ?

## — 解説 —

このプリントで、少し長めの文章題をやってみましょう。文章題の文が長いと、何算を使うのかがわかりにくくなります。そこで、「あわせて」「ぜんぶで」ということばにするしをつけ、そのあと、文章題の中から数字を抜き出して式をつくっていきましょう。文章題の文から必要なものだけを取り出すことができるようになると、どんな文章題でも、簡単に解くことができるようになります。

では、問題の解説です。

1と2の式をつくる時は、問題文のはじめにでてきた数を「たされる数」にして、あとからでてきた数を「たす数」にします。

3は、「6+3」の計算のやりかたを見てあげてください。「6+3」は、間違えやすい計算なので、計算練習をくりかえしやるとよいでしょう。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>④⑤⑥

ひき算<10までの数>①②③

(なぞなぞの答え・サイダー)

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 たし算<10までの数>④ (式各15点、答え各10点・100点)

1 ねこが3びきあそんでいました。そこに、べつねこが4ひきやってきました。ぜんぶでなんびきになったでしょう。

しき  $(3 + 4 = 7)$  こたえ 7 ひき

2 子どもが5人あそんでいました。そこに、3人やってきました。ぜんぶでなん人になったでしょう。

しき  $(5 + 3 = 8)$  こたえ 8 人

3 さくの中に、うしが6とういます。あとから3とう入って来ました。ぜんぶでなんとうになったでしょう。

しき  $(6 + 3 = 9)$  こたえ 9 とう

4 4ひきのありがえさはこんでいると、べつありが4ひきおうえんにきました。ぜんぶでなんびきになったでしょう。

しき  $(4 + 4 = 8)$  こたえ 8 びき

なぞなぞのじかん  
クッションの上にはっぱがのると、のむくすりって、なにぐすり?

## — 解説 —

このプリントの答えには、はじめから単位がついていますが、ノートに文章題の式や答えを書くときは、答えに単位をつけましょう。問題文を読むときに、ラインマーカーなどで単位にするしをつけておくと、答えにつける単位がわかりやすくなります。

では、問題の解説です。

1は、「3+4」の式になります。この計算は、間違えやすいので、何回か計算練習をやっておくとよいでしょう。

3の「6+3」も、間違えやすい計算です。せうかく正しい式をたてることができたのなら、計算も正確にやって、文章題の自信をつけたいところです。

4は、はじめに4匹いて、あとから4匹来るので、「4+4」の式になります。同じ数をたす式は、意外に作りにくいものです。似たような文章題を何題かやって、問題に慣れてくると、すんなりできるようになります。

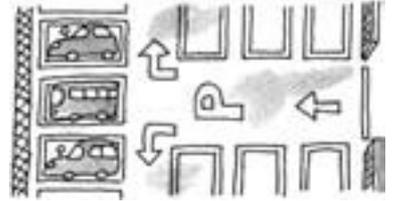
<おすすめプリント>

ひき算<10までの数>④⑤⑥

たし算<20までの数・くり上がりあり>①②

(なぞなぞの答え・かぜぐすり)

- 1 じどう車<sup>しゃ</sup>が 3だい あります。そこに、  
5だいの じどう車<sup>しゃ</sup>が やって きました。  
ぜんぶで なんだいに なったでしょう。



しき ( ) 答え  だい

- 2 かるたを 3まい とりました。  
がんばって、もう 3まい とりました。  
あわせて、なんまい とれたでしょう。



しき ( ) 答え  まい

- 3 わたしは 4人かぞくです。きょうは、3人の  
いとこが きたので、いっしょに、ゆはんを  
たべました。なん人で たべたでしょう。



しき ( ) 答え  人

- 4 バスの ていりゅうじよに、3人 ならんで  
います。うしろに もう 4人 ならびました。  
バスを まって いるのは、みんなで  
なん人でしょう。



しき ( ) 答え  人

#### なぜなぜのじかん

むらさきいろなのに、グレー (はいいろ) だ  
と いう ジュースは、なあに?

- 1 じゃんけんを しました。グーを 出した  
子が 4人、パーを 出した 子が 2人でした。  
みんなで、なん人 いたのでしょうか。



しき ( )

こたえ  人

- 2 一学期に 5かい、 夏休みに 2かい  
プールに 行きました。あわせて、  
なんかい いったのでしょうか。



しき ( )

こたえ  かい

- 3 クラスで、まい日 テレビを 見るのは、  
男の子が 6人、女の子が 2人です。  
あわせて、なん人 いるのでしょうか。



しき ( )

こたえ  人

- 4 クッキーを 4つ たべました。  
おなかすいたので、もう 3つ たべました。  
ぜんぶで いくつ たべたのでしょうか。



しき ( )

こたえ  つ

#### なぜなのじかん

おちゃを はんぶん に した ような  
たべものは、なあに？

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 たし算<10までの数>⑤ (式各15点、答え各10点・100点)

1 じどう車が 3だい あります。そこに、5だいの じどう車が やって きました。ぜんぶで なんだいに なったでしょう。

しき (  $3 + 5 = 8$  ) こたえ 8 だい

2 むらたを 3まい とりました。がんばって、もう 3まい とりました。あわせて、なんまい とれたでしょう。

しき (  $3 + 3 = 6$  ) こたえ 6 まい

3 わたしは 4人かぞくです。きょうは、3人のいとこが きたので、いっしょに なんびんを たべました。なん人で たべたでしょう。

しき (  $4 + 3 = 7$  ) こたえ 7 人

4 バスの ていりゅうじよに、3人 ならんでいます。うしろに もう 4人 ならびました。バスを まって いるのは、みんなで なん人でしょう。

しき (  $3 + 4 = 7$  ) こたえ 7 人

なぞなぞのじかん  
むらさきいろなのに、グレー (はいいろ) と いう ジュースは、ななに?

## — 解説 —

このプリントの問題は、絵が式をつくるためのヒントになっていないので、問題文にでてくる数字や、「あわせて」や「みんなで」というキーワードを抜き出しながら式を作っていくしましょう。文を読んで式をつくることができるようになると、カがぐんと伸びていきます。

では、問題の解説です。

2 は、はじめに「3枚」とって、そのあとにも「3枚」とったので、「3+3」の式になります。たす数とたされる数が同じ式は、意外につくりにくいものです。似たような文章題を何題かやっていると、式を簡単につくれるようになります。

3 の文を、「4人います。3人きたら何人でしょう」と直すと、式を作りやすくなります。問題文を簡単な文に直すことができます。ほとんどの文章題を解くことができます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①②③

ひき算<10までの数>④⑤⑥

たし算<20までの数・くり上がりあり>①②

(なぞなぞの答え・グレージュース)

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 たし算<10までの数>⑥ (式各15点、答え各10点・100点)

1 じゃんけんを しました。グーを 出した子が 4人、パーを 出した 子が 2人でした。みんなで、なん人 いたでしょう。

しき (  $4 + 2 = 6$  ) こたえ 6 人

2 一學きに 5かい、なつ休みに 2かい プールに いきました。あわせて、なんかい いったでしょう。

しき (  $5 + 2 = 7$  ) こたえ 7 かい

3 クラスで、まい日 テレビを 見るのは、男の子が 6人、女の子が 2人です。あわせて、なん人 いるでしょう。

しき (  $6 + 2 = 8$  ) こたえ 8 人

4 グレーキーを 4つ たべました。おなかが すいたので、もう 3つ たべました。ぜんぶで いくつ たべたでしょう。

しき (  $4 + 3 = 7$  ) こたえ 7 つ

なぞなぞのじかん  
おちやを はんぶんにした ような たべものは、ななに?

## — 解説 —

このプリントの文章題は、今までのプリントよりも文が長くなっていますから、問題をやるときに文を音読するとよいでしょう。文が長くても、考え方は今までやってきた文章題と同じです。問題文の中から式に使う数を抜き出し、「あわせて」や「ぜんぶで」などのキーワードをおさえて、式をつくっていきます。

では、問題の解説です。

2 には、「～かい」という単位がでてきました。見慣れない単位がでてくると、「難しい文章題」と思いがちですがありますが、考え方は、今までやってきた文章題と同じです。

3 は、男の子と女の子がでてきますが、どちらも子供として考えることができるので、たし算の式ができます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①②③

ひき算<10までの数>④⑤⑥

たし算<20までの数・くり上がりあり>①②

(なぞなぞの答え・チャーハン)

- 1 りんごを 8この うち 3こ たべると、  
なんこ のこるでしょう。



しき ( )

こたえ  こ

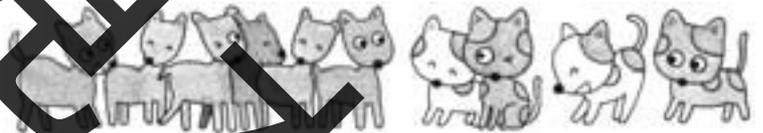
- 2 ふうせんが 5つの うち 2つ なくなると、  
いくつ のこるでしょう。



しき ( )

こたえ  つ

- 3 6ひきの <sup>いぬ</sup>犬と 4ひきの  
ねこが います。ちがいは  
なんびきでしょう。



しき ( )

こたえ  ひき

- 4 <sup>おとこ</sup>男の子が 3人、<sup>にん おんな</sup>女の子が  
6人 います。ちがいは  
なん人でしょう。



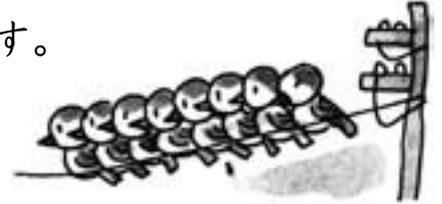
しき ( )

こたえ  人

#### なぜなぜのじかん

女の子に 「すてきね」 って いわれそうな  
たべものは、なあに？

- 1 でんせんに、すずめが 8わ とまって います。  
3わ とんで いって しまいました。  
のこって いるのは、なんわでしょう。



しき ( ) きたえ  わ

- 2 いちごが、7こ あります。そのうち、  
3こ たべました。いちごは、なんこ  
のこって いるでしょう。



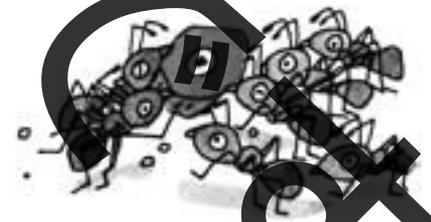
しき ( ) きたえ  こ

- 3 おんな こ が 8人 で、なわとびを して います。  
ゆう 夕がた、5人 が いえに、かえりました。  
のこっている 女の子は、なん人でしょう。



しき ( ) きたえ  人

- 4 ありが 7ひき います。4ひき いなく  
なりました。のこって いる ありは、  
なんびきでしょう。



しき ( ) きたえ  ひき

#### なぜなぜのじかん

どんなに いじわる されても、ぜんぜん  
にくまない もの、なあに？

1 おにいさんは 9さい、ぼくは 6さいです。

おにいさんは、いくつ <sup>としうえ</sup> 年上でしょう。



しき ( )

こたえ

さい

2 8人の <sup>おとこ</sup> 男の子と、5人の <sup>おんな</sup> 女の子が あそんで います。

どちらが なん <sup>にん</sup> 人 おおいでしょう。

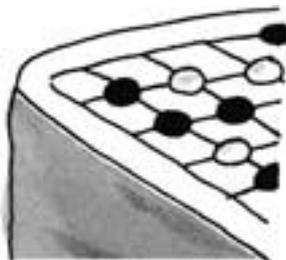


しき ( )

こたえ

3 白い <sup>しろ</sup> ご石が 7こ、くろい <sup>くろ</sup> ご石が 6こ あります。

どちらの <sup>いし</sup> ご石が、なん <sup>こ</sup> 個 おおいでしょう。



しき ( )

こたえ

4 わたしは こくごの <sup>のうと</sup> ノートを 4さつ、さんすうの <sup>ノート</sup> ノートを 9さつ もって います。どちらの ノートが、なん <sup>さつ</sup> さつ おおいでしょう。

しき ( )

こたえ



なぜなぜのじかん

<sup>たいや</sup> タイヤが <sup>うへ</sup> 上に のって いる、あまい 物の、ななに？

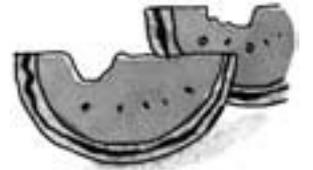
① 9人<sup>にん</sup>で おにごっこを して あそんで いましたが、  
とちゅうで 3人が いえへ かえりました。  
のこって いるのは、なん人でしょう。



しき ( )

こたえ  人

② すいかが 7きれ ありました。おやつに 2きれ  
たべると、あと なんきれ のこるでしょう。



しき ( )

こたえ  きれ

③ ふみおくんは 6人かぞく、ぼくは 4人かぞくです。どちらの  
かぞくが、なん人 おおいでしょう。



しき ( )

こたえ

④ 貝がらを あつめました。わたしは 9まい、いもうとは 7まいでし  
た。どちらが、なんまい おおく あつめたでしょう。



しき ( )

こたえ

なぜなぜのじかん

ときどき <sup>くち</sup>口から <sup>で</sup>出て くる くりって、  
どんな くり？

算  
1年

思考力アップ・文章題ドリル

ひき算&lt;10までの数&gt;①

月 日  
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ①りんごを8このうち3こたべると、なんこのこころでしょう。



$$\text{しき} ( 8 - 3 = 5 ) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{5} \quad \text{こ}$$

- ②ふうせんが5つのうち2つなくなると、いくつのこころでしょう。



$$\text{しき} ( 5 - 2 = 3 ) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{3} \quad \text{つ}$$

- ③6びきの犬と4ひきのねこがいます。ちがいはなんびきでしょう。



$$\text{しき} ( 6 - 4 = 2 ) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{2} \quad \text{ひき}$$

- ④男の子が3人、女の子が6人います。ちがいはなん人でしょう。



$$\text{しき} ( 6 - 3 = 3 ) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{3} \quad \text{人}$$

なぜなのじかん

女の子に「すてきね」っていわれそうなたべものは、ななに？

## — 解 説 —

学校の授業では、ひき算をたし算の後に習います。ひき算の計算や文章題の練習量はたし算に比べると少ないので、ひき算をどうしても間違えやすくなります。今は、文章題のプリントをあせて進めなくてもだいじょうぶですから、ひき算の計算練習をやったり、文章題を一題ずついいねいやっていって、ひき算に慣れていきましょう。

では、問題の解説です。

①は、「のこり」をだす問題です。問題文の中に「なんこのこころでしょう」という言葉があるときは、ひき算になります。ひき算の式は、必ず、数の大きい方から小さい方をひく形になります。

③と④は、「ちがい」を求める問題です。「ちがい」をだすときは、ひき算を使います。「ちがい」を求める文章題の表現に慣れると、簡単にできるようになります。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<10までの数>④⑤⑥

(なぜなの答え・ステーキ)

算  
1年

思考力アップ・文章題ドリル

ひき算&lt;10までの数&gt;②

月 日  
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ①でんせんに、すずめが8わとまっています。3わとんでいってしまいました。のこっているのは、なんわでしょう。



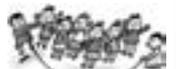
$$\text{しき} ( 8 - 3 = 5 ) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{5} \quad \text{わ}$$

- ②いちごが、7こあります。そのうち、3こたべました。いちごは、なんこのこっているでしょう。



$$\text{しき} ( 7 - 3 = 4 ) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{4} \quad \text{こ}$$

- ③女の子が8人で、なわとびをしています。夕がた、5人がいえに、かえりました。のこっている女の子は、なん人でしょう。



$$\text{しき} ( 8 - 5 = 3 ) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{3} \quad \text{人}$$

- ④ありが7ひきいます。4ひきいなくなりました。のこっているありは、なんひきでしょう。



$$\text{しき} ( 7 - 4 = 3 ) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{3} \quad \text{ひき}$$

なぜなのじかん

どんなにいじわるされても、ぜんぜんにくまないもの、ななに？

## — 解 説 —

日常生活には、「数が減る」という場面がたくさんあります。「食べたが減る」「使ったらなくなる」というような数が減る体験をたくさんすると、ひき算の文章題ができるようになってきます。特に、「のこり」を考える場面は生活の中にたくさんありますから、ひき算を使って「のこり」を考えていきましょう。

では、問題の解説です。

②は、7このうちの3こを食べたので、「のこり」をだすときは、「7-3」の式になります。この計算は間違えやすいので、お子さんの計算があっているかどうかみてあげてください。

③は、「8人遊んでいて、5人帰りました。のこりは、何人でしょう。」という文に直すと、わかりやすくなります。お子さんが自分で簡単な文に直すことができるようになります。文章題を解く力がぐんぐんのびていきます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<10までの数>④⑤⑥

(なぜなの答え・にくまん)

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 ひき算<10までの数>③ (式各15点、答え各10点・100点)

1 おにいさんは 9さい、ぼくは 6さいです。おにいさんは、いくつ 年上でしょう。

しき  $(9 - 6 = 3)$  こたえ **3** さい

2 8人の 男の子と、5人の 女の子が あそんでいます。どちらが なんん おおいでしょう。

しき  $(9 - 6 = 3)$  こたえ **男の子が 3人 おおい**

3 白い ご石が 7こ、くろい ご石が 6こ あります。どちらの ご石が、なんん おおいでしょう。

しき  $(7 - 6 = 1)$  こたえ **白い ご石が 1こ おおい**

4 わたしは こくごの ノートを 4さつ、さんすうの ノートを 9さつ もって います。どちらの ノートが、なんん おおいでしょう。

しき  $(9 - 4 = 5)$  こたえ **さんすうの ノートが 5さつ おおい**

なぜなのじかん  
タイヤが 上に のって いる、あまい もの、ななに？

## — 解説 —

このプリントには、「どちらが何人多い」や「どちらが何こ多い」のように、「ちがいを求める文章題ができてきます。「ちがいを求めるときにひき算を使うということがわかりにくいので、一年生にとって、この文章題は難しい問題です。「ちがいを求める文章題を何題もやって問題文の表現に慣れると、必ずできるようになります。

では、問題の解説です。

2は、8人の男子と5人の女子の数を比べています。数の多いほうから少ないほうをひくと、「ちがい」がでます。このような問題は、答え方も大事です。「どちらが何人多い」と聞かれているので、「～ほうが～人多い」という形で答えます。

3や4も、2と同じような形で答えます。問題文の中の「どちらが～おおい」ということばに、ラインマーカーなどでしるしをつけておくと、答えやすくなります。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<10までの数>④⑤⑥

(なぜなの答え・たいやき)

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 ひき算<10までの数>④ (式各15点、答え各10点・100点)

1 9人で おにごっこを して あそんで いましたが、とちゅうで 3人が いえへ かえりました。のこって いるのは、なんん人でしょう。

しき  $(9 - 3 = 6)$  こたえ **6** 人

2 すいかが 7きれ ありました。おやつに 2きれ たべると、あと なんきれ のこるでしょう。

しき  $(7 - 2 = 5)$  こたえ **5** きれ

3 ふみおくんは 6人かぞく、ぼくは 4人かぞくです。どちらのかぞくが、なんん おおいでしょう。

しき  $(6 - 4 = 2)$  こたえ **ふみおくんの かぞくが 2人 おおい**

4 貝がらを あつめました。わたしは 9まい、いもうとは 7まいでした。どちらが、なんまい おおく あつめたでしょう。

しき  $(9 - 6 = 3)$  こたえ **わたしが 3まい おおくあつめた**

なぜなのじかん  
ときどき 口から 出て くる くりって、どんな くり？

## — 解説 —

ひき算の文章題に慣れていないと、式をたてるときに「3-9」のような式をつくってしまうことがあります。お子さんのつくった式が、「3-9」のような形になっているときは、もう一度、数の大きさ比べの問題をやって数の大小関係を見直してから、ひき算の文章題にもどるとよいでしょう。

では、問題の解説です。

1と2は、のこりをだす問題です。「きれ」という単位には、なじみがないかもしれませんが、ひき算の考え方は同じです。

3と4は、ちがいを求める問題です。「どちらがなんん(なんまい) おおい」と聞いているので、答えは、「～のほうが、～人(まい) おおい」と書きます。

式や計算がちゃんとできて、答えもしっかり書けるようになると、お子さんに自信がつかってきます。

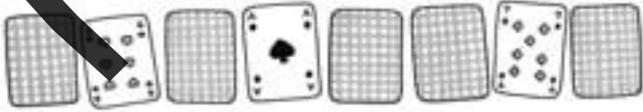
<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<10までの数>⑤⑥

(なぜなの答え・しゃっくり)

- 1 トランプが、8まい ならんで います。そのうち、おもては 3まいです。うらは、なんまいでしょう。



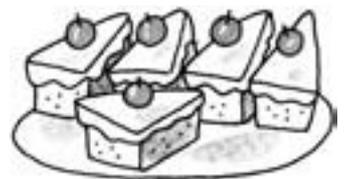
しき ( ) 答え  まい

- 2 9人で、おべんとうを たべました。5人は サンドイッチ、のこりの 子は おにぎりを たべました。おにぎりを たべた 子は、なん人でしょう。



しき ( ) 答え  人

- 3 7人で おやつを たべたいのですが、ケーキは 5こしか ありません。いくつ 足りないでしょう。



しき ( ) 答え  こ

- 4 まんがの 本が、9さつ あります。そのうち、6さつは もう よんで しまいました。まだ よんで いないのは、なんさつでしょう。



しき ( ) 答え  さつ

なぜなぞのじかん

ふたりの きょうだいは、どんな くり?

- 1 おりがみが 6まい あります。つるを 3つ おりました。のこりの おりがみは、なんまいでしょう。



しき ( )

こたえ  まい

- 2 おもちやうりばは 7かいです。いま、5かいに います。あと なんかい 上がれば いいでしょう。



しき ( )

こたえ  かい

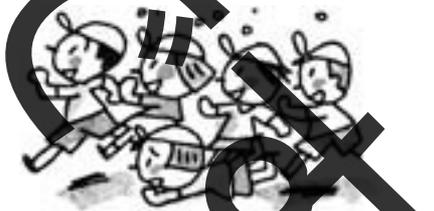
- 3 ゆかりさんは ぬいぐるみを 6つ、わたしは 2つ もって います。どちらが、いくつ おおきく もって いるでしょう。



しき

こたえ

- 4 うんどうかいで、7人<sup>にん</sup>で かけっこ<sup>こ</sup>を しました。そのうち、男<sup>おとこ</sup>の子は 4人です。女<sup>おんな</sup>の子は、なん人でしょう。



しき ( )

こたえ  人

なぜなぜのじかん

おどろいた ときに 出で くる  
くりって、どんな くり?

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 ひき算<10までの数>⑤ (式各15点、答え各10点・100点)

1 トランプが、8まい ならんで います。そのうち、おもては 3まいです。うらは、なんまいでしょう。



しき (  $8 - 3 = 5$  ) こたえ 5 まい

2 9人で、おべんとうを たべました。5人は サンドイッチのこりの 子は おにぎりを たべました。おにぎりを たべた 子は、なん人でしょう。



しき (  $9 - 5 = 4$  ) こたえ 4 人

3 7人で おやつを たべたいのですが、ケーキは 5こしか ありません。いくつ 足りないうしょう。



しき (  $7 - 5 = 2$  ) こたえ 2 こ

4 まんがの 本が、9さつ あります。そのうち、6さつは もう よんで しまいました。まだ よんで いないのは、なんさつでしょう。



しき (  $9 - 6 = 3$  ) こたえ 3 さつ

なぜなのじかん  
ふた手の きょうだいは、どんな くり?

## — 解 説 —

このプリントには、「全体」から「部分」を求める問題がでできます。これは、「のこり」や「ちがい」を求める文章題と考え方が少し違います。「部分」をだす問題文のキーワードは、「そのうち」という言葉です。このことばにラインマーカーなどでしるしをつけながら読んでいくと、問題がやりやすくなります。

では、問題の解説です。

①は、カードが8まいあって、そのうちの3まいが表ですから、うらになっているカードの数は、「 $8 - 3$ 」の式で求めます。

②は、9人いて、そのうちの5人がサンドイッチを食べているので、おにぎりを食べている子どもの数は、「 $9 - 5$ 」の式で求めます。

④は、9さつあって、そのうちの6さつを読んだので、読んでいない本の数は、「 $9 - 6$ 」の式で求めます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<10までの数>⑥

(なぜなの答え・そっくり)

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 ひき算<10までの数>⑥ (式各15点、答え各10点・100点)

1 おりがみが 6まい あります。つるを 3つ おりました。のこりの おりがみは、なんまいでしょう。



しき (  $6 - 3 = 3$  ) こたえ 3 まい

2 おもちゃうりばは 7かいです。いま、5かいに います。あと なんかい 上がれば いいでしょう。



しき (  $7 - 5 = 2$  ) こたえ 2 かい

3 ゆかりさんは ぬいぐるみを 6つ、わたしは 2つ もっています。どちらが、いくつ おおく もっているでしょう。



しき (  $6 - 2 = 4$  ) こたえ

ゆかりさんが 4つ おおい

4 けんどうかいで、7人で かけっこを しました。そのうち、男の子は 4人です。女の子は、なん人でしょう。



しき (  $7 - 4 = 3$  ) こたえ 3 人

なぜなのじかん  
おどろいた ときに 出て くる くりって、どんな くり?

## — 解 説 —

このプリントには、いろいろなパターンの文章題がでできます。ひき算の文章題の力ためしができますから、じっくりやってみてください。このプリントがすすらできたら、くり上がりのたし算やくり下がりのひき算の計算に挑戦してみましょう。

では、問題の解説です。

①は、「のこり」を求める問題です。数の大きいほうから小さいほうをひきます。

②は、「あと、なんかい」とありますから、「のこり」を求める問題です。

③は、「ちがい」を求める問題です。「どちらがいくつおおい」と聞かれているので、答えは「～のほうが、～つおおい」と書きます。

④は、7人いて、そのうち4人が男子なので、女子の数は、「 $7 - 4$ 」の式で求めます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<20までの数・くり下がりあり>①②

(なぜなの答え・びっくり)

- 1 おとうさんは、さかなを 6ひき つりました。  
ぼくは、7ひき つりました。<sup>ふたり</sup>2人  
あわせて、なんびき つったでしょう。



こたえ  びき

- 2 ショートケーキを 3こ、チーズケーキを 9こ  
かいました。ぜんぶで なんこ かったでしょう。



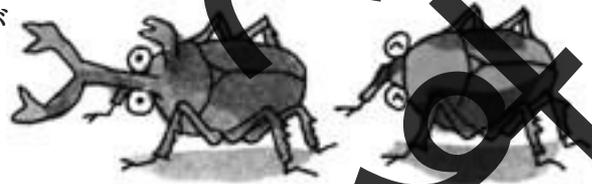
こたえ  こ

- 3 おとな 5人と 子ども 8人で うみに  
いきました。ぜんぶで なんにん  
いったでしょう。



こたえ  人

- 4 おすの かぶとむしが 5ひき、めすが  
6ひき います。かぶとむしは、  
ぜんぶで なんびきでしょう。



こたえ  びき

なぜなぜのじかん

いつも いねむりして いるのは、  
どんな くり？

- 1 おてらの やねに、はとが 4わ とまって  
います。そこに、8わ とんで きました。  
はとは、ぜんぶで なんわに なったでしょう。



こたえ  わ

- 2 <sup>がっこう</sup>学校で、うさぎを 5ひき かって います。  
8ひきの <sup>こ</sup>うさぎが 生まれました。  
ぜんぶで なんひきに なったでしょう。



こたえ  ひき

- 3 <sup>にん</sup>9人で <sup>ばれえぼうる</sup>バレーボールを して いたら、  
あとから <sup>はい</sup>3人 入って きました。  
あわせて、なん人に なったでしょう。



こたえ  人

- 4 <sup>おうとばい</sup>オートバイが、5だい とまって います。  
そこへ、9だい はしって きました。  
ぜんぶで なんだいに なったでしょう。



こたえ  だい

なぜなのじかん

いそいで いない ときの くりって、  
どんな くり?

- 1 おねえさんは、<sup>しろ</sup>白い <sup>はんかち</sup>ハンカチを 4まい、<sup>はな</sup>花がらのハンカチを 7まい もって います。あわせて、なんまい もって いるでしょう。



しき ( ) 答え  まい

- 2 かめが、6びき およいで います。  
<sup>いし</sup>石の <sup>うえ</sup>上にも、8びき います。  
ぜんぶで なんびきですか。



しき ( ) 答え  びき

- 3 ひよこが 7わ いました。けさ、8わが  
たまごから かえりました。あわせて  
なんわに なったでしょう。



しき ( ) 答え  わ

- 4 <sup>むし</sup>虫かごに、せみが 8びき いました。  
きょう、もう、3びき つかまえました。  
ぜんぶで なんびきに なったでしょう。



しき ( ) 答え  びき

#### なぜなのじかん

いつもは かけないで、かぜを ひいた  
ときに かける もの、なあに？

- 1 さるが、7ひき あそんで います。そこへ、  
6ひき やって きました。さるは、  
ぜんぶで なんひきに なりましたか。



しき ( ) 答え  ひき

- 2 おにいさんは、くりを 9こ ひろいました。  
ぼくは、7こ ひろいました。くりは、  
あわせて なんこに なったでしょう。



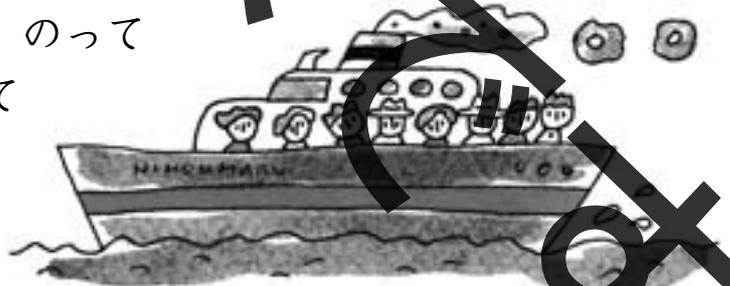
しき ( ) 答え  こ

- 3 田んぼに、すずめが 6わ いました。  
そこへ 9わ とんで きました。  
ぜんぶで なんわに なったでしょう。



しき ( ) 答え  わ

- 4 ふねに、おきゃくさんが 8人 のって  
いました。そこへ 5人 のって  
きました。ぜんぶで なん人  
に なったでしょう。



しき ( ) 答え  人

なぞなぞのじかん

かけると いても かけっこじゃ  
ないよ。出かける とき かける  
もの、なあに？

算  
1年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算&lt;20までの数/&gt;くり上がりあり&gt;①

月 日  
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- 1 おとうさんは、さかなを 6びき つりました。  
ぼくは、7びき つりました。<sup>ふたり</sup>  
あわせて、なんびき つったでしょう。



$$\text{しき} ( 6 + 7 = 13 ) \quad \text{こたえ} \boxed{13} \text{びき}$$

- 2 ショートケーキを 3こ、チーズケーキを 9こ  
かいました。ぜんぶで なんこ かったでしょう。



$$\text{しき} ( 3 + 9 = 12 ) \quad \text{こたえ} \boxed{12} \text{こ}$$

- 3 おとな 5人と 子ども 8人で、うりに  
いきました。ぜんぶで なん人  
いったでしょう。



$$\text{しき} ( 5 + 8 = 13 ) \quad \text{こたえ} \boxed{13} \text{人}$$

- 4 おすの かぶとむしが 5ひき、めすが  
6びき います。かぶとむしは、  
ぜんぶで なんびきでしょう。



$$\text{しき} ( 5 + 6 = 11 ) \quad \text{こたえ} \boxed{11} \text{びき}$$

なぜなのじかん

いつも いねわりして いるのは、  
どんな くり？

## — 解 説 —

このプリントから、くり上がりのたし算の文章題がで  
きます。計算は少し難しくなりますが、考え方は、今ま  
での文章題と同じです。「あわせて」「ぜんぶで」のことが  
キーワードです。くり上がりのたし算の計算力は、まだ安  
定していないときは、計算練習をなるべくたくさんやっ  
てから、文章題をやるとよいでしょう。

では、問題の解説です。

2, 3, 4は、「ぜんぶで」ということばがあるので、た  
し算を使って考えます。「5+8」のように、たされる数が  
たす数より小さい計算はやりにくいので、あせらずゆっ  
くりやってみましょう。

くり上がりのたし算の計算問題をたくさんやっているう  
ちに、お子さんの苦手な計算パターンが見つかります。そ  
の計算を抜き出して復習を進めると、文章題の計算力も安  
定してきます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①~⑥

ひき算<10までの数>①~⑥

(なぜなの答え・こっくり)

算  
1年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算&lt;20までの数/&gt;くり上がりあり&gt;②

月 日  
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- 1 おてらの やねに、はとが 4わ とまって  
います。そこに、8わ とんで きました。  
はとは、ぜんぶで なんわに なったでしょう。



$$\text{しき} ( 4 + 8 = 12 ) \quad \text{こたえ} \boxed{12} \text{わ}$$

- 2 学校で、うさぎを 5ひき かって います。  
8びきの 子うさぎが 生まれました。  
ぜんぶで なんびきに なったでしょう。



$$\text{しき} ( 5 + 8 = 13 ) \quad \text{こたえ} \boxed{13} \text{びき}$$

- 3 9人で バレーボールを して いたら、  
あとから 3人 入っ て きました。  
あわせて、なん人に なったでしょう。



$$\text{しき} ( 9 + 3 = 12 ) \quad \text{こたえ} \boxed{12} \text{人}$$

- 4 オートバイが、5だい とまって います。  
そこに、9だい はしっ て きました。  
ぜんぶで なんだいに なったでしょう。



$$\text{しき} ( 5 + 9 = 14 ) \quad \text{こたえ} \boxed{14} \text{だい}$$

なぜなのじかん

いそいで いない ときの くりって、  
どんな くり？

## — 解 説 —

このプリントは、お子さんがひとりで学習をすすめるこ  
とができるようになっていますが、お子さんがおうちの方  
といっしょにプリントをやってもよいでしょう。お子さん  
が文章題に慣れていないときは、おうちの方が問題を音読  
してあげたり、式があっているかどうかを見てあげると、  
だんだんひとりでできるようになります。

では、問題の解説です。

1の問題文を「はとが4わいて、あとから8わきました。  
ぜんぶでなんわでしょう。」という文にすると、式をつ  
りやすくなります。

文章題に慣れてくると、お子さんが自分で簡単な文に直  
すことができるようになります。文がシンプルになると、  
数の増減がはっきりわかります。数の変化がわかれば、ほ  
とんどの文章題を解くことができます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①~⑥

ひき算<10までの数>①~⑥

(なぜなの答え・ゆっくり)

算 思考力アップ・文章題ドリル (月 日) (てん かん)

1年 たし算<20までの数/くり上がりあり>③ (式各15点、答え各10点・100点)

① おねえさんは、白いハンカチを4まい、花からのハンカチを7まいもっています。あわせて、なんまいもっているでしょう。

しき (  $4 + 7 = 11$  ) こたえ 11 まい

② おめが、6びきおよんでいます。石の上にも、8びきいます。ぜんぶでなんびきですか。

しき (  $6 + 8 = 14$  ) こたえ 14 ひき

③ ひよこが7わいました。けさ、8わがたまごからかえりました。あわせてなんわに なったでしょう。

しき (  $7 + 8 = 15$  ) こたえ 15 わ

④ 虫ごに、せみが8びき いました。きょう、もう、3びきつかまえました。ぜんぶでなんびきに なったでしょう。

しき (  $8 + 3 = 11$  ) こたえ 11 ひき

なぜなのじかん  
いつもは かけないで、かぜを ひいたときに かける もの、なあに？

## — 解 説 —

一年生の算数の教科書には、計算問題がたくさんありますが、文章題はそれほど多くできません。文章題の力をのばすためには、家庭で文章題の学習をすすめていく必要があります。文章題をやる時、問題文を音読したり、数字にしるしをつけたりするなど、文章題を解くための工夫をしてみましょう。ラインマーカーの色を変えるだけでもやりやすくなる場合がありますから、いろいろなやり方を試してみてください。

では、問題の解説です。

①の問題文を簡単な文に直すと、「白のハンカチが4まい、花もようのハンカチが7まいがあります。あわせて、なんまいでしょう。」となります。

④の問題文を、簡単な文になおすと、「せみが8びきいます。あとから3びきつかまえました。ぜんぶでなんびきでしょう。」となります。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②

(なぜなの答え・マスク)

算 思考力アップ・文章題ドリル (月 日) (てん かん)

1年 たし算<20までの数/くり上がりあり>④ (式各15点、答え各10点・100点)

① さるが、7ひき あそんで います。そこへ、6びき やって きました。さるは、ぜんぶで なんびきに なりましたか。

しき (  $7 + 6 = 13$  ) こたえ 13 びき

② おにいさんは、くりを9こ ひろいました。ぼくは、7こ ひろいました。くりは、あわせて なんこに なったでしょう。

しき (  $9 + 7 = 16$  ) こたえ 16 こ

③ 田んぼに、すずめが6わ いました。そこへ9わ とんで きました。ぜんぶで なんわに なったでしょう。

しき (  $6 + 9 = 15$  ) こたえ 15 わ

④ ふねに、おきゃくさんが8人のって きました。そこへ5人のって きました。ぜんぶで なん人に なったでしょう。

しき (  $8 + 5 = 13$  ) こたえ 13 人

なぜなのじかん  
かけると、いっても かけっこじゃないよ。出かける とき かける もの、なあに？

## — 解 説 —

文章題をやる時のお子さんは、とっても集中しているから、計算問題をやる時よりも疲れやすくなります。このプリントの問題は、一日で全部やらなくてもよいのです。一日1題ずつやったり、一週間に2題やるくらいのペースでかまいません。お子さんのやる気があるときに、じっくりやるのがなによりも大切です。では、問題の解説です。

①の単位は、「びき」、②の単位は、「こ」、③の単位は、「わ」、④の単位は、「人」です。どの文章題にも、単位がついていますね。文章題を読むときは、単位にしるしをつけましょう。このプリントは、答えに単位が書いてありますが、お子さんがノートに答えを書くときは、単位をちゃんと書いているかどうかみてあげてください。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①～④

(なぜなの答え・かぎ)

- 1 木に、てんとう虫が 11ぴき とまっていた。そのうち、3ぴきが とんでいきました。のこっているのは、なんぴきですか。

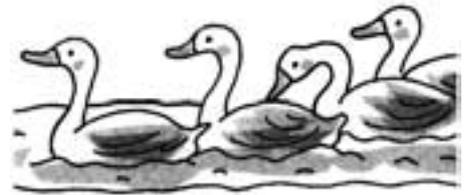


( 答え

こたえ

) ぴき

- 2 いけに、白ちょうが 12わ います。4わ とんでいってしまいました。のこっているのは、なんわでしょう。



( 答え

こたえ

) わ

- 3 おにぎりが、13こ ありました。みんなで 8こ たべたら、のこりは なんこでしょう。



( 答え

こたえ

) こ

- 4 よう子さんは、どんぐりを 16こ ひろいました。ともだちに 8こ あげると、なんこ のこるでしょう。



( 答え

こたえ

) こ

なぞなぞのじかん

ねて いる とき、しらない あいだに  
かく もの、なあに？

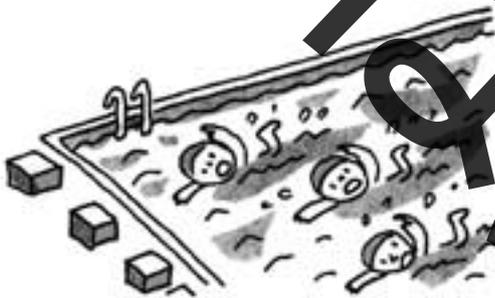
- 1 <sup>こ</sup>なお子さんは えんぴつを 12本、<sup>ほん</sup>ひろくんは 9本 もっています。どちらが、なん本 おおく もって いるでしょう。

しき )  
こたえ



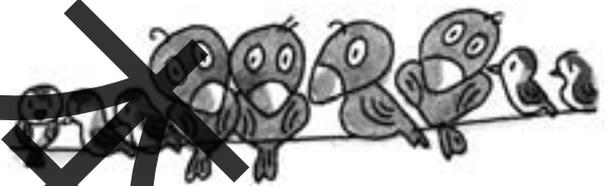
- 2 <sup>ぶうる</sup>プールで、あや子さんは <sup>めえとる</sup>5メートル、ただしくんは 13メートル およぎました。どちらが なんメートル おおく およいだでしょう。

しき )  
こたえ



- 3 でんせんに からすが 8わ、すずめが 17わ とまっています。ちがいは、なんわでしょう。

しき )  
こたえ  わ



- 4 <sup>あか</sup>赤い <sup>はな</sup>花を 12本、<sup>しろ</sup>白い 花を 8本 つみました。ちがいは なん本でしょう。

しき )  
こたえ  本



なぞなぞのじかん  
うんどうじょうを かけ ないで、  
しわだらけ の <sup>うえ</sup>ぬのの 上を  
かける もの、なあに？

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 ひき算<20までの数/くり下がりあり> (式書15点、答え各10点・100点)

1 木に、てんとう虫が 11ぴき とまっています。そのうち、3ぴきが とんでいきました。のこっているのは、なんぴきですか。

し  $(11 - 3 = 8)$  こたえ 8 ぴき

2 いけに、白ちょうが 12わ います。4わ とんでいってしまいました。のこっているのは、なんわでしょう。

し  $(12 - 4 = 8)$  こたえ 8 わ

3 おにぎりが、13こ ありました。みんなで 8こ たべたら、のこりは なんこでしょう。

し  $(13 - 8 = 5)$  こたえ 5 こ

4 よう子さんは、どんぐりを 16こ ひろいました。ともだちに 8こ あげると、なんこ のこるでしょう。

し  $(16 - 8 = 8)$  こたえ 8 こ

なぞなぞのじかん  
ねて いる とき、しらない あいだに かく もの、ななに？

## 解説

文章題の中の数が大きくなってくると、どんな式をつくれればよいのか迷うことがあります。問題文に出てくる数が大きくなっても、ひき算の考え方は今までやってきた文章題と同じです。落ちついてやれば、きっと式をつくることができます。

では、問題の解説です。

1は、「のこっているのは、なんぴき」と「のこり」を求めているので、ひき算を使って考えます。式は、必ず大きい数から小さい数をひきます。

4は、「どんぐり」を友達にあげています。「のこり」の数をだしたいので、ひき算を使います。

「あげる」は、お子さんにとってなじみのあることばです。「あげる」を使うときは、「数が減る」ということを理解しておきましょう。

<おすすめプリント>

ひき算<10までの数> ~

ひき算<20までの数/くり下がりあり>

(なぞなぞの答え・いびき)

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 ひき算<20までの数/くり下がりあり> (式書15点、答え各10点・100点)

1 なお子さんは えんぴつを 12本、ひろしくんは 9本 もっています。どちらが、なん本 おおく もっているでしょう。

し  $(12 - 9 = 3)$  こたえ 3 本  
なお子さんが 3本 おおい

2 プールで、あや子さんは 5メートル、ただしくんは 13メートル およぎました。どちらが なんメートル おおく およいだでしょう。

し  $(13 - 5 = 8)$  こたえ 8 メートル  
ただしくんが 8メートル おおい

3 でんせんに からすが 8わ、すずめが 17わ とまっています。ちがいは、なんわでしょう。

し  $(17 - 8 = 9)$  こたえ 9 わ

4 赤い 花を 12本、白い 花を 8本 つみきました。ちがいは なん本でしょう。

し  $(12 - 8 = 4)$  こたえ 4 本

なぞなぞのじかん  
うんどうじょうを かけ ないで、しわだらけ の めの 上を かける もの、ななに？

## 解説

このプリントには、「どちらが何本おおい」や「どちらが何メートルおおい」のように「ちがい」を求める文章題がでてきます。一年生には、「ちがい」を求める文章題は難しい問題ですが、あわてずゆっくりやっていけば、必ずできるようになります。

では、問題の解説です。

1は、「どちらが何本おおい」と聞かれているので、答えは、「~のほうが、~本おおい」と書きます。

2の単位は、「メートル」ですが、考え方は、今までの文章題と同じです。「~のほうが、~メートルおおい」という答え方になります。

3は、「ちがいはなんわ」と聞いているので、答えは、「9わ」となります。

4も、3と同じ答え方です。

<おすすめプリント>

ひき算<10までの数> ~

ひき算<20までの数/くり下がりあり>

(なぞなぞの答え・アイロン)

- 1 りんごと みかんが、あわせて 17こ  
あります。りんごは、8こです。  
みかんは、なんこでしょう。



( ) 答え  こ

- 2 女の人おんな ひとが 14人にん います。8人は、  
きものを きています。ようふくを  
きて いるのは、なん人にん でしょう。



( ) 答え  人

- 3 アイスクリームと シュークリームしゅーくりーむが、ぜんぶで 15こ あります。  
そのうち、シュークリームは 6こです。アイスクリームは、  
なんこ あるでしょう。



( ) 答え  こ

- 4 水そうすいに、さかなが 15ひき います。  
ふなが 8ひきで、あとは めだかです。  
めだかは、なんひきでしょう。



( ) 答え  ひき

なぞなぞのじかん

はしったり、あばれたり しながら かく  
もの、なあに？

① おにいさんは、<sup>ちゅうがくせい</sup>中学生で 14さいです。

わたしは、まだ 6さいです。

おにいさんは、なんさい <sup>としうえ</sup>年上でしょう。



しき ( ) 答え  さい

② あひるが 13わ、にわとりが 6わ います。

どちらが なんわ おおいでしょう。



しき ( )

答え

③ くろい とりと <sup>しろ</sup>白い とりが あわせて

16わ います。白い とりは、7わです。

くろい とりは、なんわでしょう。



しき ( ) 答え  わ

④ <sup>あか</sup>赤と 白の いろがみが、ぜんぶで 17まい

あります。赤は、9まいでした。白い

いろがみは、なんまいでしょう。



しき ( ) 答え  まい

なぞなぞのじかん

えんぴつに あって、りんごにも ある  
もの、なあに？

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 ひき算<20までの数/くり下がりあり> (式各15点、答え各10点・100点)

1 りんごと みかんが、あわせて 17こ あります。りんごは、8こです。 みかんは、なんこでしょう。

し  $(17 - 8 = 9)$  ことえ **9** こ

2 女の子が 14人 います。8人は、 きものを きています。まうぶくを きて いるのは、なん人でしょう。

し  $(14 - 8 = 6)$  ことえ **6** 人

3 アイスクリームと シュークリームが、ぜんぶで 15こ あります。 そのうち、シュークリームは 6こです。 アイスクリームは、 なんこ あるでしょう。

し  $(15 - 6 = 9)$  ことえ **9** こ

4 水そうに、さかなが 15ひき います。 ふなが 8ひきで、あとは めだかです。 めだかは、なんひきでしょう。

し  $(15 - 8 = 7)$  ことえ **7** ひき

なぞなぞのじかん  
はしったり、あはれたり しながら かく もの、ななに？

## 解説

このプリントには、「全体」から「部分」を求める問題が出題されていますが、このような問題は、「のこり」や「ちがい」を求める問題と同じようにひき算を使って考えます。問題文の中に、「そのうち」という言葉があったら、「全体」から「部分」を求める問題ですから、ひき算の式をつくとよいでしょう。

では、問題の解説です。

1をわかりやすくすると、「りんごとみかんが、全部で17こあります。そのうちの8こがりんごだったら、みかんは、なんこでしょう」という文になります。「 $17 - 8$ 」の式になり、答えの「9」が、みかんの数になります。

4をわかりやすくすると、「ふなとめだかが、全部で15匹います。そのうちの8匹がふなだったら、めだかの数は、何匹でしょう」という文になります。「 $15 - 8$ 」の式になり、答えの「7」がめだかの数になります。

<おすすめプリント>

ひき算<10までの数>

ひき算<20までの数/くり下がりあり>

(なぞなぞの答え・あせ)

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 ひき算<20までの数/くり下がりあり> (式各15点、答え各10点・100点)

1 おにいさんは、<sup>ちゅうがくせい</sup>中学生で 14さいです。 わたしは、まだ 6さいです。 おにいさんは、なんさい <sup>としう</sup>年上でしょう。

し  $(14 - 6 = 8)$  ことえ **8** さい

2 あひるが 13わ、にわとりが 6わ います。 どちらが なんわ おおいでしょう。

し  $(13 - 6 = 7)$  ことえ **あひるが 7わ おおい**

3 くるい とりと <sup>しろ</sup>白い とりが、あわせて 16わ います。白い とりは、7わです。 くるい とりは、なんわでしょう。

し  $(16 - 7 = 9)$  ことえ **9** わ

4 赤と、白の <sup>いろ</sup>いろがみが、ぜんぶで 17まい あります。赤は、9まいでした。白い <sup>いろ</sup>いろがみは、なんまいでしょう。

し  $(17 - 9 = 8)$  ことえ **8** まい

なぞなぞのじかん  
えんぴつに あって、りんごにも ある もの、ななに？

## 解説

このプリントには、今までに習ったひき算のまとめの問題がでています。3番と4番は、「全体」から「部分」を求める文章題ですが、問題文の中に「そのうち」というキーワードがないので、少し難しいかもしれませんが、お子さんが問題文の意味をつかみかねているときは、おうちの方が、問題文に「そのうち」ということばを補ってあげるとよいでしょう。また、式ができているときは、計算ミスがないようにていねいにやっていくようにアドバイスしてあげてください。

では、問題の解説です。

1の問題文を、「おにいさんは、14さい。わたしは、6さいです。ちがいは、なんさいでしょう。」と直すと、やりやすくなります。

2は、「どちらがなんわおおい」と聞いているので、「~のほう、~わおおい」と答えます。

<おすすめプリント>

ひき算<10までの数>

ひき算<20までの数/くり下がりあり>

(なぞなぞの答え・しん)

- ① 6人で、サッカーを して いました。  
もう、5人、よんで きました。  
みんなで なん人に なったでしょう。



こたえ  人

- ② 12この あめを、ともだちと わけます。  
ともだちに 8こ あげたら、わたしの  
ぶんは なんこでしょう。



こたえ  こ

- ③ にわに、赤い バラが 8本、白い バラが  
6本 さいて います。バラの 花は、  
ぜんぶで なん本 あるでしょう。



こたえ  本

- ④ さかなを、11ぴき つりました。  
そのうち、4ひき にがしました。  
のこった さかなは、なんびきでしょう。

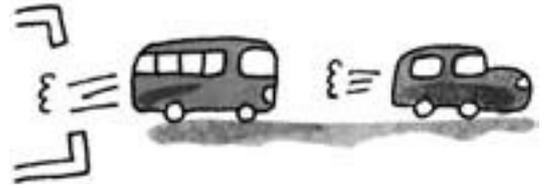


こたえ  ひき

#### なぜなのじかん

こんで いる バスに あとから のって  
きても、すぐに すわれる 人は、だあれ？

- 1 ちゅうしゃ<sup>しゃ</sup>じょうに、くるま<sup>くるま</sup>が 13だい  
あります。4だい 出<sup>で</sup>て いくと、  
なんだい のこるでしょう。



しき ( ) ことえ  だい

- 2 かたつむりを とりました。さとしくんは  
6びき、ぼくは 9びきです。あわせて、  
なんびき とったでしょう。



しき ( ) ことえ  びき

- 3 きっ手が 15まい ありました。7まい つかうと、  
あと なんまい のこっているでしょう。



しき ( ) ことえ  まい

- 4 いけの なか<sup>なか</sup>には、こいが 6びき、きんぎよ<sup>きん</sup>が 11びき います。  
どちらが、なんびき おおいでしょう。



しき ( )  
ことえ

なぜなぞのじかん

みんなに きらわれる つきって、  
どんな つき？

- 1 あさがおが さきました。赤い <sup>あか</sup>花が 6つ、  
 白い <sup>しろ</sup>花が 8つです。あわせて いくつ  
 さいたでしょう。



しき ( )

こたえ  つ

- 2 ハートと <sup>はあし</sup>ダイヤの <sup>だいや</sup>トランプが、あわせて  
 17まい あります。そのうち、ハートは  
 8まいです。ダイヤは、なんまいでしょう。



しき ( )

こたえ  まい

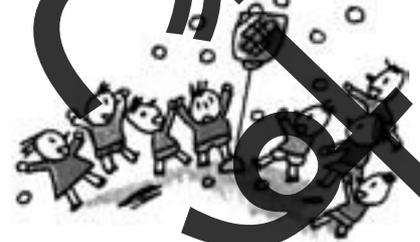
- 3 1月1日に、<sup>がつついちち</sup>年がじょうが <sup>ねん</sup>8まい <sup>みっか</sup>きました。3日に、  
 また 9まい きました。  
 あわせて なんまい きましたか。



しき ( )

こたえ  まい

- 4 16人で、<sup>にん</sup>赤白に わかれて <sup>たま</sup>玉入れを  
 します。赤ぐみは、8人です。  
 白ぐみは、なん人でしょう。



しき ( )

こたえ  人

なぜなぜのじかん

<sup>たま</sup>玉ねぎを むいたら、なにが <sup>で</sup>出て  
 くるのかな？

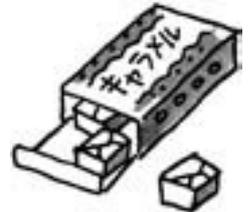
- 1 しょうぼうしょには、しょうぼう車<sup>しゃ</sup>が 9だいと、きゅうきゅう車<sup>くるま</sup>が 2だい ありました。車は、あわせて なんだいでしょう。



しき ( )

こたえ  だい

- 2 えん足<sup>そく</sup>に、12こ 入りの キャラメル<sup>キャラメル</sup>を もって いきましたが、5こ もって かえりました。なんこ たべたのでしょうか。



しき ( )

こたえ  こ

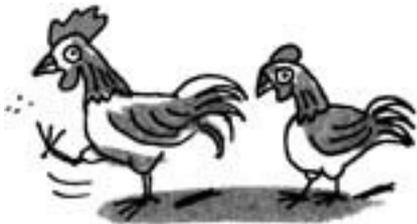
- 3 わたしの クラスの 女子<sup>しよし</sup>は、16人<sup>にん</sup>です。きょうは、かぜで 9人も 休み<sup>やすみ</sup>ました。学校<sup>がっこう</sup>に きて いた 女子は、なん人<sup>にん</sup>でしょう。



しき ( )

こたえ  人

- 4 学校で、にわとりを かって います。おすは 2わ、めすは 11わです。どちらが なんわ おおいでしょう。



しき ( )

こたえ

なぜなぞのじかん

じぶんかってな <sup>おんな</sup> <sup>こ</sup> 女の子は、どんな <sup>ママ</sup> ママに なるのかな？

算  
1年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算・ひき算&lt;20までの数のまとめ&gt;①

月 日  
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① 6人でサッカーをしていました。もう、5人入ってきました。みんなでなん人になったでしょう。



$$\text{しき} ( 6 + 5 = 11 ) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{11} \text{人}$$

- ② 12このあめを、ともだちとわけます。ともだちに8こあげたら、わたしのぶんはなんこでしょう。



$$\text{しき} ( 12 - 8 = 4 ) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{4} \text{こ}$$

- ③ にわに、赤いバラが8本、白いバラが6本さいています。バラの数は、ぜんぶでなん本あるでしょう。



$$\text{しき} ( 8 + 6 = 14 ) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{14} \text{本}$$

- ④ さかなを、11びきつりました。そのうち、4ひきにがしました。のこったさかなは、なんびきでしょう。



$$\text{しき} ( 11 - 4 = 7 ) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{7} \text{ひき}$$

なぜなのじかん

こんでいるバスにあとからのつきてても、すぐにすわれる人は、だあれ？

## — 解説 —

このプリントは、たし算とひき算の文章題が混ざっています。文章をじっくり読んで、何算を使うのかを考えてください。問題文の中に「ぜんぶで」「あわせて」「みんなで」ということばがあったら、たし算の式になります。一方、「あげたら」「のこりは」「ちがいは」ということばがあるときは、ひき算の式になります。

では、問題の解説です。

- ①は、はじめに6人いて、そのあと5人ふえているので、たし算を使います。  
③は、「ぜんぶでいくつ」とバラの数を聞いているので、たし算で求めます。  
④は、11ひきのうち、4ひきをにがしたので、「のこり」の数をひき算で求めます。

たし算とひき算が交互に出てくるので、計算間違いをしないように、落ち着いてやっていきましょう。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぜなの答え・バスのうんてんしゅ)

算  
1年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算・ひき算&lt;20までの数のまとめ&gt;②

月 日  
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① ちゅう車じょうに、車が13だいあります。4だい出ていくと、なんだいのこるでしょう。



$$\text{しき} ( 13 - 4 = 9 ) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{9} \text{だい}$$

- ② かたつむりをとりました。さとしくんは6びき、ぼくは9ひきです。あわせて、なんびきとったでしょう。



$$\text{しき} ( 6 + 9 = 15 ) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{15} \text{ひき}$$

- ③ きっ手が15まいありました。7まいつかうと、あとなんまいのこっているでしょう。



$$\text{しき} ( 15 - 7 = 8 ) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{8} \text{まい}$$

- ④ つけの中には、こいが6びき、金ぎよが11びきいます。どちらが、なんびきおいでしょう。



$$\text{しき} ( 11 - 6 = 5 )$$

こたえ

金ぎよが5ひきおい

なぜなのじかん

みんなにさらわれるつきって、どんなつき？

## — 解説 —

お子さんが文章題をやっている、式や計算がちゃんとできたときは、いっぱいほめてあげてください。たくさんほめられると、文章題の勉強がだんだん好きになってきます。

二年生や三年生になると、いろいろの単位がでてきますし、位が大きくなりますが、たし算やひき算の文章題の考え方は、今までに習った文章題の考え方と同じです。今やっている問題ができるならば、これからどんな文章題がでてきても、ほぼだいじょうぶです。

では、問題の解説です。

- ①は、「なんだいのこるでしょう」と聞いているので、ひき算の式になります。  
③は、「なんまいのこっているでしょう」と聞いているので、ひき算の式になります。  
④は、「どちらがなんびきおい」と聞いているので、「～のほうが、～びきおい」という答えになります。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぜなの答え・うそつき)

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 たし算・ひき算<20までの数のまとめ>③ (式各15点、答え各10点・100点)

1 あさがおが さきました。赤い 花が 6つ、  
白い 花が 8つです。あわせて いくつ  
さいたでしょう。

しき (  $6 + 8 = 14$  ) こたえ 14 っ

2 ハートと ダイヤの カラメルが、あわせて  
17まい あります。そのうち、ハートは  
8まいです。ダイヤは、なんまいでしょう。

しき (  $17 - 8 = 9$  ) こたえ 9 まい

3 1月1日に、年がじょうが、8まい きました。3日に、  
また 9まい きました。  
あわせて なんまい きましたか。

しき (  $8 + 9 = 17$  ) こたえ 17 まい

4 16人で、赤白に わかれて 玉入れを  
します。赤ぐみは、8人です。  
白ぐみは、なん人でしょう。

しき (  $16 - 8 = 8$  ) こたえ 8 人

なぜなのじかん  
玉ねぎを わいたら、なにが 出て  
くるのかな？

## — 解説 —

文章題の勉強に、自分で文章題をつくるという方法があります。おうちの方は、お子さんといっしょに文章題を作ってみましょう。おうちの方がいくつか例を出してあげると、お子さんも文章題を作ることができるようになります。

作った文章題を誰かに話すだけでも、力がついてきます。

では、問題の解説です。

③の問題文は、「年がじょうが、8まいきました。そのあと、9まいきました。あわせてなんまいでしょう。」と直すことができます。日付を問題文から省くだけで、わかりやすい文になります。お子さんが自分で問題文を直すことができるようになったら、力がついてきた証拠です。

④は、全体から部分を求める問題なので、ひき算を使います。16人いて、そのうちの8人が赤組なので、白組の人数は「 $16 - 8$ 」の式で求めます。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぜなの答え・なみだ)

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 たし算・ひき算<20までの数のまとめ>④ (式各15点、答え各10点・100点)

1 しょうぼうしょには、しょうぼう車が 9だいと、  
きゅうきゅう車が 2だい ありました。車は、  
あわせて なんだいでしょう。

しき (  $9 + 2 = 11$  ) こたえ 11 だい

2 えん足に、12こ 入りの キャラメルを もって  
いきましたが、5こ もって かえりました。  
なんこ たべたでしょう。

しき (  $12 - 5 = 7$  ) こたえ 7 こ

3 わたしの クラスの 女子は、16人です。  
きょうは、かぜで 9人も 休みました。  
学校に きていた 女子は、なん人でしょう。

しき (  $16 - 9 = 7$  ) こたえ 7 人

4 学校で、にわとりを かって います。おすは 2わ、めすは  
9わ います。どちらが なんわ おおいでしょう。

しき (  $11 - 2 = 9$  )  
こたえ

めすが 9わ おおい

なぜなのじかん  
じぶんかってな 女の子は、どんな  
ママに なるのかな？

## — 解説 —

お子さんがプリントをやったときは、できるだけやく答え合わせをしてあげてください。お子さんは、自分の式や答えがあっているかどうか、とっても気になっています。お子さんが文章題に慣れていないときは、一題やるたびに丸をつけてあげるとよいでしょう。式と答えの両方に、大きな花まるをつけてあげると、自信がわいてきます。

では、問題の解説です。

②は、12このキャラメルのうち、5こもってかえったきたので、「 $12 - 5$ 」の答えが食べた数になります。少ししりのはいった問題文ですが、今までやった文章題の考え方で解くことができます。

④は、「ちがひ」を求めるので、ひき算を使います。「どちらが何わおおい」と聞いているので、「～のほうが、～わ、おおい」と答えます。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぜなの答え・わがまま)

- 1 みかんが 15こ ありました。たけしくんは 7こ、ふみおくんは 4こ たべました。なんこ のこって いるでしょう。



しき ( )

こたえ  こ

- 2 たまご入れで、13こ はい 入りました。そのうち、5こは ゆう子さん、3こは かず子さんが 入れました。ほかの 人が 入れたのは、なんこでしょう。



しき ( )

こたえ  こ

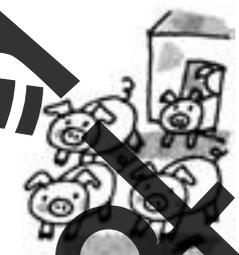
- 3 バスに、15人 にん のって、いました。つぎのバスでい 8人 おりて、4人 のって きました。なん人 に なったでしょう。



しき ( )

こたえ  人

- 4 こやに、ぶたが 15ひき います。6ひき そとに だし、つぎに 4ひき 出しました。あと、なんひき のこって いるでしょう。



しき ( )

こたえ  ひき

#### なぜなぞのじかん

くしは くしでも、<sup>みず</sup>水の <sup>なか</sup>中に いて  
しっぽの ある くして、なあに？

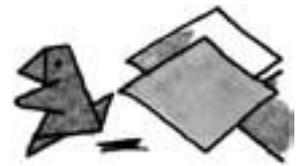
- 1 ゆたかくんは まんがを 5さつ、けんたくんは 6さつ、ぼくは 4さつ もって います。あわせて なんさつでしょう。



しき ( )

こたえ  さつ

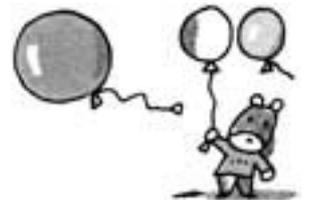
- 2 いもうとは 7まい、わたしは 4まい、おりがみを もって います。2人で 5まい つかうと、なんまい のこるでしょう。



しき ( )

こたえ  まい

- 3 ふうせんが あります。赤が 6こ、ピンクが 5こ、白が 3こです。ぜんぶで、なんこ あるでしょう。



しき ( )

こたえ  こ

- 4 おだんごが 7こ、おはぎが 8こ ありました。かぞくで 9こ たべました。まだ、なんこ のこって いるでしょう。



しき ( )

こたえ  こ

#### なぜなぞのじかん

かぜが ふくと、白い ばらしゅうと パラシュートを  
いっぱい とばす はな 花って、なあに？

算  
1年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算・ひき算&lt;3つの数のけいざん&gt;①

月 日  
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① みかんが 15こ ありました。たけしくんは 7こ、ふみおくんは 4こ たべました。なんこ のこって いるでしょう。



$$\text{しき} (15 - 7 - 4 = 4) \quad \text{こたえ} \quad 4 \quad \text{こ}$$

- ② 車入れて、13こ 入りました。そのうち、5こは ゆう子さん、3こは かつ子さんが 入れました。ほかの 人が 入れたのは、なんこでしょう。



$$\text{しき} (13 - 5 - 3 = 5) \quad \text{こたえ} \quad 5 \quad \text{こ}$$

- ③ バスに、15人 のって いました。つぎの バスで 8人 おりて、4人 のって きました。なん人に なったでしょう。



$$\text{しき} (15 - 8 + 4 = 11) \quad \text{こたえ} \quad 11 \quad \text{人}$$

- ④ こやに、ぶたが 15ひき います。6ひき そとに 出し、つぎに 4ひき 出しました。あと、なんひき のこって いるでしょう。



$$\text{しき} (15 - 6 - 4 = 5) \quad \text{こたえ} \quad 5 \quad \text{ひき}$$

なぞなぞのじかん

くしは くしでも、水の中 について しゃべり できる くして、なにあに？

## — 解 説 —

このプリントには、三つの数の計算ができます。問題文が長いので、やりにくいかもしれませんが、手順をふんでゆっくりやっていけば、必ずできるようになります。

まず、問題文を二つにわけます。そして、今までの文章題と同じように式をつくります。式が二つできますから、それをあわせて一つの式にします。

はじめのうちは、おうちの方が問題文を二つにわけてあげるとよいでしょう。

では、問題の解説です。

③は、15人いて8人おりたので、「15-8」の式になります。そのあと4人のってきたので、「15-8」の式に「+4」をくっつけて、「15-8+4」の式にします。

三つの数の計算は、左から順番に計算します。はじめの計算の答えを式の下に書いておくと、二番目の計算がやりやすくなります。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぞなぞの答え・おたまじゃくし)

算  
1年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算・ひき算&lt;3つの数のけいざん&gt;②

月 日  
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① ゆたかくんは まんがを 5さつ、けんたくんは 6さつ、ぼくは 4さつ もって います。あわせて なんさつでしょう。



$$\text{しき} (5 + 6 + 4 = 15) \quad \text{こたえ} \quad 15 \quad \text{さつ}$$

- ② いもうとは 7まい、わたしは 4まい、おりがみを もって います。2人で 5まい つかうと、なんまい のこるでしょう。



$$\text{しき} (7 + 4 - 5 = 6) \quad \text{こたえ} \quad 6 \quad \text{まい}$$

- ③ ふうせんが あります。赤が 6こ、ピンクが 5こ、白が 3こです。ぜんぶで なんこ あるでしょう。



$$\text{しき} (6 + 5 + 3 = 14) \quad \text{こたえ} \quad 14 \quad \text{こ}$$

- ④ おだんごが 7こ、おはぎが 8こ ありました。かぞくで 9こ たべました。まだ、なんこ のこって いるでしょう。



$$\text{しき} (7 + 8 - 9 = 6) \quad \text{こたえ} \quad 6 \quad \text{こ}$$

なぞなぞのじかん

かぜが ふくと、白い パラシュート を いっぱい とばす 花って、なにあに？

## — 解 説 —

文章題は、一年生の教科書にそれほどたくさんのもっているわけではないので、文章題ができるようになって、時間がたつとやりかたを忘れてしまうことがあります。そこで、今までに習った文章題を、ときどき家でおさらいするとよいでしょう。一年生で習った文章題の復習をやっておくと、二年生で習う二けたの数の文章題をすんなり解けるようになります。

では、問題の解説です。

②は、はじめに、「妹」の折り紙と「わたし」の折り紙をあわせます。そのあと、6まいつかったのこりをだします。

④は、はじめに、「だんご」と「おはぎ」の数をあわせます。そのあと、9こ食べたのこりの数をひき算で求めます。

3つの数の計算は、左から順番にやっていきます。はじめの計算の答えを式の下に書いておくと、3つめの数を計算するときに、やりやすくなります。

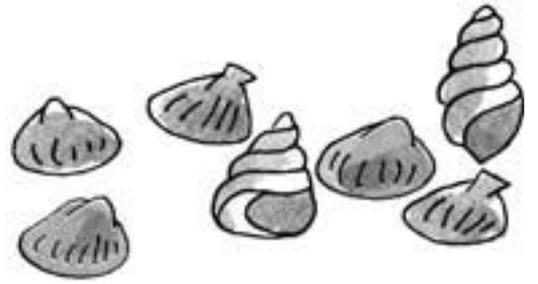
<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぞなぞの答え・たんぼぼ)

- 1 まるい 貝<sup>かい</sup>がらが 10こ、うずまきの 貝<sup>かい</sup>がらが 16こ あります。あわせて、なんこ あるでしょう。



しき( ) 答え  こ

- 2 かいだんを、47だん のぼりました。ひと休みして、もう 21だん のぼったら、おく上<sup>じょう</sup>に 出<sup>で</sup>ました。せしぶで なんだん のぼったのでしょうか。



しき( ) 答え  だん

- 3 70円<sup>えん</sup>の ノート<sup>のうと</sup>を かいました。ついでに 20円<sup>えん</sup>の がようしも かいました。りょうほうで、いくらに なったのでしょうか。



しき( ) 答え  円

- 4 き<sup>ほん</sup>のう、どうわの 本<sup>ほん</sup>を 36<sup>ぺえじ</sup>ページ よみました。きょうは、42<sup>ぺえじ</sup>ページ よみました。2日<sup>ふつか</sup>で、どれだけ よんだのでしょうか。

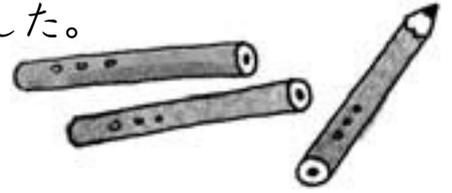


しき( ) 答え  ページ

なぜなぞのじかん

いすは いすでも、きれいな こえで なく  
いすって、なあに？

- 1 あたらしい いろえんぴつが、24本<sup>ほん</sup> ありました。  
そのうち、13本<sup>ほん</sup> けずりました。けずって  
いない いろえんぴつは、なん本でしょう。



しき ( ) ことえ  本

- 2 おもちを かって きました。しかくい もちが 25こ、まるい  
もちが 15こです。どちらが なんこ おおいでしょう。



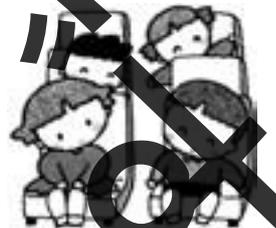
しき ( )  
ことえ

- 3 としょしつで、本を よんで いる 子どもが 38人<sup>にん</sup>  
います。ベルが なったので 16人<sup>にん</sup> かえりました。  
まだ のこって いるのは、なん人<sup>にん</sup>でしょう。



しき ( ) ことえ  人

- 4 かんこうバスに のりました。ざせきは ぜんぶで  
64 ありますが、あいて いる ざせきが  
13あります。のって いる 人<sup>ひと</sup>は、なん人<sup>にん</sup>でしょう。



しき ( ) ことえ  人

#### なぜなのじかん

てんを 10こ もって いる  
むし  
虫って、なあに？

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 たし算・ひき算<100までの数>① (式各15点、答え各10点・100点)

1 まるい貝がらが 10こ、うずまきの貝がらが 16こ あります。あわせて、なんこ あるでしょう。



しき  $(10 + 16 = 26)$  こたえ **26** こ

2 かいだんを、47だん のぼりました。ひと休みして、もう 21だん のぼったら、おく上に 出ました。ぜんぶで、なんだんのぼったのでしょうか。



しき  $(47 + 21 = 68)$  こたえ **68** だん

3 70円の フrutを かいしました。ついでに、20円の がようしも かいしました。りょうほうで、いくらに なったのでしょうか。



しき  $(70 + 20 = 90)$  こたえ **90** 円

4 きのお、どうわの本を 36ページ よみました。きょうは、42ページ よみました。2日で、どれだけ よんだのでしょうか。



しき  $(36 + 42 = 78)$  こたえ **78** ページ

なぜなのじかん  
いすは いすでも、きれいな こえて な  
いすって、なあに？

## — 解説 —

文章題のプリントを何枚かやっていると、お子さんが、だんだん文章題に慣れてきます。文を読んで何算を使うのかがわかり、式をたて計算をし、答えにきちんと単位をつけることができるようになります。今は、お子さんの算数の力がのびる時期なので、いろいろな問題やプリントにチャレンジしていきましょう。おうちの方は、がんばっているお子さんを、いっぱいほめてあげてください。おうちの方の優しい励ましは、お子さんの力を大きくのばします。

では、問題の解説です。

②は、階段の段数をあわせる問題です。「だん」という単位がでてきますが、考え方は、今までのたし算と同じです。

③の単位は、「円」です。100までの数を習うと、文章題に「円」の単位がでてきます。問題の考え方は、今までにやってきた文章題と同じです。「円」の単位がでてくる文章題は、慣れると、とてもやりやすい問題です。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぜなのぞの答え・うぐいす)

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 たし算・ひき算<100までの数>② (式各15点、答え各10点・100点)

1 あたらしい いろえんぴつが、24本 ありました。そのうち、13本 けずりました。けずっていない いろえんぴつは、なん本でしょう。



しき  $(24 - 13 = 11)$  こたえ **11** 本

2 おもちを かって きました。四かくいもちが 25こ、まるいもちが 15こです。どちらが なんこ おおいでしょう。



しき  $(25 - 15 = 10)$  こたえ **10** こ

四かくいもちが 10こ おおい

3 としょいつで、本を よんで いる 子どもが 38人 います。べルが なったので、16人 かえりました。まだ のこっているのは、なん人でしょう。



しき  $(38 - 16 = 22)$  こたえ **22** 人

4 かんこうバスに のりました。ざせきは ぜんぶで 64ありますが、あいて いる ざせきが 13あります。のって いる 人は、なん人でしょう。



しき  $(64 - 13 = 51)$  こたえ **51** 人

なぜなのじかん  
てんを 10こ もって いる  
虫って、なあに？

## — 解説 —

この時期のお子さんは、正しい式をつくる力が身につけていますから、あとは計算力です。二けたから二けたをひく計算は、一年生で習う計算の中で一番最後に習うので、ほかの計算よりも練習量が少なく、計算ミスをしやすくなっています。二けたから二けたをひく計算の練習は、できるだけたくさんやりましょう。計算が早く正しくできるようになると、文章題もすらすらできるようになります。

では、問題の解説です。

②は、「ちがい」をだす問題です。「どちらがなんこおおい」と聞いているので、答えは「～のほうが～こおおい」となります。

④は、64の席のうち、13の席が空いています。席は、座っているか、空いているかのどちらかなので、のこりをだせば、席に座っている人の数がわかります。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぜなのぞの答え・てんとうむし)

- 1 おねえさんと、かいがんで <sup>かい</sup> 貝ひろいを しました。  
わたしは、30こ ひろいました。おねえさんは、  
わたしより 14こ おおく ひろいました。  
おねえさんは、なんこ ひろったでしょう。



しき

こたえ

- 2 おとうさんは、ときとき <sup>てれほん</sup> ぼくと いもうとに テレホン  
<sup>かあど</sup> カードを くれます。ぼくは 32まい たまりましたが、  
いもうとは まだ 12まいです。ぼくの ほうが、  
なんまい おおく もって いるでしょう。



しき

こたえ

- 3 <sup>ばす</sup> バスでいで、バスを まって いる <sup>ひと</sup> 人が、ぼくの まえに  
<sup>ひとり</sup> 1人、うしろに 1人 います。みんな <sup>なん</sup> なん 人 ならんで  
いますか。(※うっかり しないで、よく かんがえて!)



しき

こたえ

- 4 クラスで、<sup>ちい</sup> 小さい <sup>こ</sup> 子から じゅんばんに ならびました。  
わたしの まえには 23人、うしろには 12人 います。  
わたしの クラスは、ぜんぶで <sup>なん</sup> なん 人 でしょう。  
(※ゆっくり かんがえてね!)



しき

こたえ

なぜなぜのじかん

うつくしい ものの <sup>なか</sup> 中に、はるの  
しょくぶつが あるよ。なにかな?

- 1 ぼくの <sup>とし</sup> 年は、7さいです。おねえさんは、  
ぼくより 4つ <sup>うえ</sup> 年上です。2人の <sup>ふたり</sup> 年を  
あわせると、なんさいに なりますか。



しき

こたえ

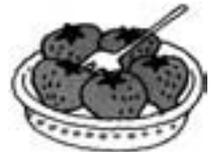
- 2 わたしは、おりがみで つるを 18わ おりました。  
いもうとは、わたしより 8わ すくない かずを  
おりました。2人で なんわ おったのでしょうか。



しき

こたえ

- 3 わたしは、いちごを 12こ たべました。おとうとは、  
わたしより 10こ おおく たべて、おなかを  
こわしました。2人で いくつ たべたのでしょうか。



しき

こたえ

- 4 ご石を <sup>て</sup> 手で つかみました。右手で 21こ とれました。  
<sup>ひだり</sup> 左手は、それより 7こ おおく つかんで いました。  
りょうほうで、なんこ つかんで いたでしょうか。



しき

こたえ

なぞなぞのじかん

いギリスの <sup>した</sup> 下の ほうに いる  
どうぶつは、なあに？

- 1 わたしと いもうとは、3つ ちがいです。  
<sup>ふたり</sup>2人の <sup>とし</sup>年を あわせると、13さいです。  
 いもうどの 年は、いくつでしょう。



下の ひょうに、わたしの 年と いもうどの 年を かき入れて、こたえを だして みよう。

|             |   |   |   |   |   |   |
|-------------|---|---|---|---|---|---|
| わたしの<br>年   | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| いもうと<br>の 年 | 1 | 2 |   |   |   |   |
| 2人<br>あわせて  | 5 | 7 |   |   |   |   |

- 2 こうえんで、<sup>こ</sup>子どもが <sup>にあそんで</sup>あそんでいます。  
 みんなで <sup>にん</sup>12人 います。<sup>おんな</sup>女の子より、  
<sup>おとこ</sup>男の子が <sup>にん</sup>2人 おおく います。<sup>おとこ</sup>男の子は  
 なん人 いるでしょう。



下の ひょうに かき入れて、かんがえよう。

|            |   |   |  |  |  |  |
|------------|---|---|--|--|--|--|
| 女の子        | 1 | 2 |  |  |  |  |
| 男の子        |   |   |  |  |  |  |
| 子ども<br>みんな |   |   |  |  |  |  |

なぜなぞのじかん

おんがくが <sup>たい</sup>大すき、<sup>しろ</sup>白い はと くろい  
 はが <sup>たい</sup>ぎっしりの <sup>ぼく</sup>ぼくは、ななに？

- 1 ぼくは 8さいで、おねえさんとは 4つ ちがいです。  
おにいさんの 年<sup>とし</sup>は、しりません。おかあさんが、  
「わたしは 36さいよ。あなたたち 3人<sup>にん</sup>の 年を  
みんな あわせたのと おなじよ」と いいました。  
それでは、おにいさんは なんさいでしょう。



しき

こたえ

- 2 年がじょうが ぼくに 4まい、おとうとに 1まい  
きました。おかあさんは ぼくより 30まい、  
おとうさんは おとうとより 51まいも おおく きました。  
いえじゅうで 年がじょうは、なんまい きたでしょう。



しき

こたえ

- 3 1日<sup>いち</sup>は、24じかん あります。そのうち、ぼくが  
ねて いるのは 10じかんです。おきて いる  
じかんの ほうが、なんじかん おおいでしょう。



しき

こたえ

### なぜなぞのじかん

じゃまだ、じゃまだと いわれて いるのに、  
よる ねる ときに いる もの、なあに？

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 たし算・ひき算<一年の総まとめ>① (式各15点、答え各10点・100点)

1 おねえさんと、かいがんで 貝ひろいを しました。わたしは、30こ ひろいました。おねえさんは、わたしより 14こ おおく ひろいました。おねえさんは、なんこ ひろったでしょう。

しき  $(30 + 14 = 44)$  こたえ **44こ**

2 おとうさんは、ときどき「ぼく」に、いもうとに テレホンカードを くれます。ぼくは 32まい たまりましたが、いもうとは、まだ 12まいです。ぼくの ほうが、なんまい おおく もって いるでしょう。

しき  $(32 - 12 = 20)$  こたえ **20まい**

3 バスでいて、バスを まって いる 人が、ぼくの まえに 1人、うしろに 1人 います。みんなで なんん なんんで いますか。(※うっかり しないで、よく かんがえて！)

しき  $(1 + 1 + 1 = 3)$  こたえ **3人**

4 クラスで、小さい 子から じゅんばんに なりました。わたしの まえには 23人、うしろには 12人 います。わたしの クラスは、ぜんぶで なんん人 でしょう。(※ゆっくり かんがえてね！)

しき  $(23 + 12 + 1 = 36)$  こたえ **36人**

なぞなぞのじかん  
うつくしい もの の 中に、はるの しよくぶつが あるよ。なにかな？

## — 解 説 —

このプリントの文章題は、文を読んだだけでは、式をつくりにくいので、絵や図などを書いて考えていきましょう。

では、問題の解説です。

①は、「わたし」の貝殻の数に、「ちがい」をたして、「おねえさん」の貝殻の数を求めます。「おねえさんは」「わたしより」ということばが、この問題文のキーワードです。

②は、「ちがい」を求める問題です。「ぼく」のカードの枚数から「いもうと」のカードの枚数をひいて、「ちがい」をだしましょう。

③は、「ぼく」を数え忘れないようにします。「ぼく」の前後に1人ずついるので、全部で3人になります。「ぼく」を真ん中にして絵を描いてみると、文の内容がわかります。

④は、③の応用問題です。「わたし」の数を数え忘れないようにしましょう。○を使って絵をかくと、わかりやすくなります。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぞなぞの答え・つくし)

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 たし算・ひき算<一年の総まとめ>② (式各15点、答え各10点・100点)

1 ぼくの 年は、7さいです。おねえさんは、ぼくより 4つ 年上です。2人の 年を あわせると、なんさいに なりますか。

しき  $(7 + 4 = 11)$   
 $(7 + 11 = 18)$  こたえ **18さい**

2 わたしは、おりがみで つるを 18わ おりました。いもうとは、わたしより 8わ すくない かずを おりました。2人で なんわ おったのでしょうか。

しき  $(18 - 8 = 10)$   
 $(18 + 10 = 28)$  こたえ **28わ**

3 わたしは、いちごを 12こ たべました。おとうとは、わたしより 10こ おおく たべて、おなかを こわしました。2人で いくつ たべたのでしょうか。

しき  $(12 - 10 = 22)$   
 $(12 + 22 = 34)$  こたえ **34こ**

4 石を 手で つかみました。右手で 21こ とれました。左手は、それより 7こ おおく つかんで いました。2つ とも、りょうほうで、なんこ つかんで いたでしょう。

しき  $(21 - 7 = 28)$   
 $(21 + 28 = 49)$  こたえ **49こ**

なぞなぞのじかん  
イギリスの 下の ほうに いる どうぶつは、なにかな？

## — 解 説 —

このプリントには、ひとつの文章題を二つの式で考える問題がでてきます。問題文を区切って、式をひとつずつつくっていきましょう。今までに習った文章題にくらべると、かなりむずかしい問題なので、おうちの方がお子さんといっしょに考えてあげるとよいでしょう。

では、問題の解説です。

①は、まず「おねえさん」の年を求めます。「ぼく」よりも4才年上なので、「7+4」の式で求めます。そのあとで「ぼく」の年と「おねえさん」の年をあわせた数を求めます。

②は、はじめに「いもうと」のおったつるの数を求めます。「わたし」よりも8羽少ないので、「18-8」の式になります。式を二つ使って考える場合、はじめの式の計算を間違えないようにしましょう。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぞなぞの答え・リス)

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 たし算・ひき算<一年の総まとめ>③

(表各40点、答え各10点・100点)

1 わたしと、いもうとは、3つちがいです。2人の年を合わせると、13さいです。いもうどの年は、いくつでしょう。

下のひょうに、わたしの年と、いもうどの年をかき入れて、この表をうめてみよう。

|        |   |   |   |    |    |    |
|--------|---|---|---|----|----|----|
| わたしの年  | 4 | 6 | 7 | 8  | 9  |    |
| いもうどの年 | 1 | 2 | 3 | 4  | 5  | 6  |
| 2人あわせて | 5 | 7 | 9 | 11 | 13 | 15 |

5さい

2 こうえんで、子どもがあそんでいます。みんなで12人います。女の子より、男の子が2人おおくいます。男の子は、なん人もいるでしょう。

下のひょうに、かき入れて、かんがえよう。

|        |   |   |   |    |    |    |
|--------|---|---|---|----|----|----|
| 女の子    | 1 | 2 | 3 | 4  | 5  | 6  |
| 男の子    | 3 | 4 | 5 | 6  | 7  | 8  |
| 子どもみんな | 4 | 6 | 8 | 10 | 12 | 14 |

7人

なぜなぞのじかん  
おんがくが、大すき、白いはとくろいはが、ぎっしりのぼくは、ななに？

## — 解説 —

このプリントの問題には、「表」がでできます。ここでは、表を使って、文章題を解いていきましょう。二年生になると、表のくわしい書き方を習うので、おうちの方は、お子さんといっしょに表をつくってあげてください。

では、問題の解説です。

1 は、はじめに「いもうと」の年を求めます。「いもうと」は、「わたし」よりも3さい年下なので、「わたし」が6さいのときは、「いもうと」は3さいです。「わたし」が7さいのときは、「いもうと」は4さいです。このように順番に計算をしていき、「いもうどの年」の表をうめていきます。そのあと、「わたし」の年と「いもうと」の年をたし、あわせて13になるところを見つけます。

2 は、女の子の数に2をたして、男の子の数を求め、合計が12人になるところを見つけます。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぜなぞの答え・ピアノ・オルガン・ピアノカなど)

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 たし算・ひき算<一年の総まとめ>④

(表各25点、式各20点、答え各10点・100点)

1 ぼくは8さいで、おねえさんとは4つちがいです。おにいさんの年は、しりません。おかあさんが、「わたしは36さいよ。あなたたち3人の年をみんなあわせたのとおなじよ」といいました。それでは、おにいさんはなんさいでしょう。

しき 
$$\begin{aligned} 8 + 4 &= 12 \\ 8 + 12 &= 20 \\ 36 - 20 &= 16 \end{aligned}$$
 こたえ 16さい

2 年がじょうが、ぼくに4まい、おとうとに1まいきました。おかあさんはぼくより30まい、おとうさんはおとうとより51まいもおおくきました。いえじゅうで年がじょうは、なんまいきたでしょう。

しき 
$$\begin{aligned} 30 + 4 &= 34 \\ 51 + 1 &= 52 \\ 4 + 1 + 34 + 52 &= 91 \end{aligned}$$
 こたえ 91まい

<別解>  $4 + 4 + 30 = 38$   $1 + 1 + 51 = 53$   
ぼく おかあさん おとうと おおとうさん

3 1日は、24じかんあります。そのうち、ぼくが起きているのは10じかんです。おきていないじかんのほうが、なんじかんおおいでしょう。

しき 
$$\begin{aligned} 24 - 10 &= 14 \\ 14 - 10 &= 4 \end{aligned}$$
 こたえ 4じかん

なぜなぞのじかん  
じゃまだ、じゃまだといわれていのに、よるねるときにいるもの、ななに？

## — 解説 —

このプリントには、ひとつの文章題を三つの式で考える問題がでできます。問題文にでる数の変化をひとつひとつ考えながら、ゆっくりやってみましょう。

では、問題の解説です。

1 は、はじめに、「おねえさん」の年を求めます。「ぼく」と「おねえさん」の年をあわせた数に20で、三人の年をあわせると36になるので、36から20をひくと「おにいさん」の年がわかります。

2 の別解です。「おかあさん」にきた年賀状を「 $4 + 30$ 」で求めます。そのあと、「おとうさん」にきた年賀状を「 $15 + 51$ 」で求めます。家族全員にきた年賀状の合計は、「 $52 + 34 + 4 + 1$ 」の式で求めます。

3 は、はじめに、起きている時間を「 $24 - 10$ 」の式で求め、そのあと起きている時間と寝ている時間の「ちがいを求めます。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぜなぞの答え・パジャマ)

- 1 かずおくんは、本をよむのが大すきです。  
きのうは168ページ、きょうは182ページも  
よみました。2日で、どれだけよみましたか。



しき ( ) 答え

- 2 よし子さんは、おkaaさんにたのまれておつかいに  
いきました。195円のしなものをかって、お金を  
わたすと、おつりは305円でした。はじめにいくら  
わたしたのでしょうか。



しき ( ) 答え

- 3 一年生は、二年生より24人おおいそうです。  
二年生は、いま198人います。  
一年生は、なん人もいるのでしょうか。



しき ( ) 答え

- 4 学校が休みの日は、1年かんで124日あります。  
学校へいく日は、それよりも117日おおいです。  
それでは、学校へいく日は、なん日ありますか。

しき ( ) 答え

#### なぜなのじかん

いち つかわなくても、一年 たつと  
つかえなく なる もの、なあに？

- 1 <sup>ちい</sup>小さい おすもうさんの <sup>きろ</sup>たいじゅうは、92キロです。  
<sup>おお</sup>大きい おすもうさんは、それより 165キロも  
 おもいそうです。大きい おすもうさんの  
 たいじゅうは、なんキロでしょう。



しき( )

こたえ

- 2 えきまえの <sup>しや</sup>ちゅう車じょうに、<sup>くるま</sup>車が 276だい  
<sup>はい</sup>入っ ています。あと 138だい 入ったら、  
 いっぱいに なります。ちゅう車じょうには、  
 ぜんぶで なんだいの 車が とめられますか。



しき( )

こたえ

- 3 がいこくから ひこうきで かえっ てる おとうさんを、  
<sup>くう</sup>空こうに おかえに いきました。おとうさんは 328ばんめに  
<sup>で</sup>出 きました。そのあと、まだ <sup>にん</sup>163人も おりて きました。  
 ぜんぶで、なん人 のっ いたのでしょう。

しき( )

こたえ

- 4 こう校やきゅうの <sup>にゅう</sup>入じょうけんを かうために、  
 ならんで います。ぼくは、まえから 198ばんめ、  
 うしろから 3ばんめです。いま ならんで  
 いるのは、ぜんぶで なん人 でしょう。



しき( )

こたえ

## なぜなのじかん

なぜは せきで うつるけど、ゆびで  
 おして うつすのは、なあに？

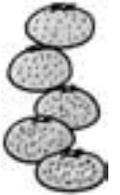
- 1 学<sup>がっ</sup>き<sup>ぶん</sup>ゆう<sup>ほん</sup>文この 本は、ぜんぶで 90さつ  
ありますが、いま 27さつ かし<sup>だ</sup>出し<sup>ちゅう</sup>中です。  
なん<sup>さつ</sup>さつ のこって いますか。



しき( )

こたえ

- 2 いなかの おばあさんが、みかんを 85こも おくって  
くれました。それで、となりの うちに 36こ わけて  
あげました。いま、なん<sup>こ</sup>のこって いるでしょう。



しき( )

こたえ

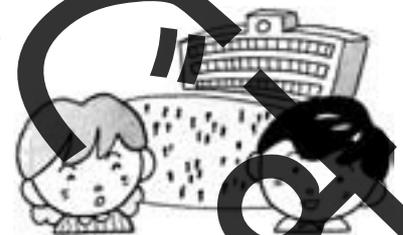
- 3 きんじょの 人<sup>ひと</sup>たち 35人で、山<sup>にん</sup>のぼりに  
いきました。そのうち、子<sup>こ</sup>どもは 19人です。  
おとなは、なん<sup>人</sup>人でしょう。



しき( )

こたえ

- 4 うんどうじょうで、396人の 生<sup>せい</sup>とが あそんで  
います。そのうち、男<sup>おとこ</sup>の子が 152人です。  
女<sup>おんな</sup>の子は、なん<sup>人</sup>人 いるでしょう。



しき( )

こたえ

なぜなのじかん

いくら きっても 小<sup>ちい</sup>さく ならない  
カ<sup>か</sup>ア<sup>あ</sup>ド<sup>ど</sup>って、なあに？

- ① わたしは、花と とりの えの テレホンカードを  
あつめて います。花が 64まい、とりが 35まい  
あつまりました。どちらが、なんまい おおく  
あつまったでしょう。



しき ( ) ことえ

- ② ぼくは、じふんの 本を 26さつ もって います。  
でも、おにいさんは 84さつも もって います。  
どちらが なんさつ おおく もって いるでしょう。



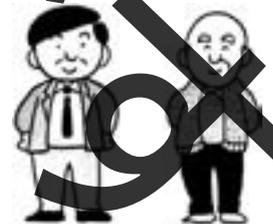
しき ( ) ことえ

- ③ おかあさんの たいじゅうは 62キロです。  
わたしは おかあさんより 38キロも かるいです。  
わたしの たいじゅうは、なんキロでしょう。



しき ( ) ことえ

- ④ おじいさんは、73さいです。おとうさんは、  
おじいさんより 29さい 年下です。おとうさんは、  
いま なんさいでしょう。



しき ( ) ことえ

なぜなぜのじかん

1の つぎが 2じゃ なくて、5だと  
いう くだもの、なあに？

算  
1年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算・ひき算&lt;チャレンジ問題&gt;①

月 日  
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- 1 かずおくんは、本をよむのが大きいです。きのうは168ページ、きょうは182ページもよみました。2日で、どれだけよみましたか。



$$\text{しき} (168 + 182 = 350) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{350 \text{ ページ}}$$

- 2 よし子さんは、おかあさんにたのまれておつかいにいきました。195円のしなものをかって、お金をわたすと、おつりは305円でした。はじめにいくらわたしたのでしょうか。



$$\text{しき} (195 + 305 = 500) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{500 \text{ 円}}$$

- 3 一年生は、二年生より24人おおいそうです。二年生は、いま198人います。一年生は、なん人在るのでしょうか。



$$\text{しき} (198 + 24 = 222) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{222 \text{ 人}}$$

- 4 学校が休みの日は、1年かんで124日あります。学校へいく日は、それよりも117日おおいです。それでは、学校へいく日は、なん日ありますか。

$$\text{しき} (124 + 117 = 241) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{241 \text{ 日}}$$

なぞなぞのじかん

いども つかわなくても、一年 たつとつかえなく なる もの、ななに？

## — 解 説 —

このプリントの問題は、三けたの数の計算を使って考えます。一年生では三けたの数の計算を習いませんが、考え方は今までに習った文章題と同じですから、お子さんのやる気があるときは、ぜひ挑戦してみてください。また、難しいと感じる場合は、二年生で習ってから、おさらいプリントとしてお使いください。

では、問題の解説です。

1は、二日間に読んだページの合計を求めるので、たし算の式になります。

2は、買った品物の代金とおつりをたすと、はじめにもっていた金額がでます。

3は、「二年生」の人数に、「ちがい」の24をたすと、「一年生」の人数がでます。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

二年生の思考力アップ・文章題ドリルも、ぜひ、ご利用ください。

(なぞなぞの答え・カレンダー)

算  
1年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算・ひき算&lt;チャレンジ問題&gt;②

月 日  
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- 1 小さい おすもうさんの たいじゅうは、92キロです。大きい おすもうさんは、それより165キロもおもしろいです。大きい おすもうさんの たいじゅうは、なんキロでしょう。



$$\text{しき} (92 + 165 = 257) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{257 \text{ キロ}}$$

- 2 えきまえの ちゅう車じょうに、車が276だい入っています。あと138だい入ったら、いっぱいになります。ちゅう車じょうには、ぜんぶで なんだいの 車がとめられますか。



$$\text{しき} (276 + 138 = 414) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{414 \text{ だい}}$$

- 3 がいこくから ひこうきで かえってくる おとうさんを、空こうに むかえに いきました。おとうさんは328ばんめに出てきました。そのあと、まだ163人もおりにてきました。ぜんぶで、なん人のって いたのでしょうか。

$$\text{しき} (328 + 163 = 491) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{491 \text{ 人}}$$

- 4 こがやきゅうの 入じょうけんを かうために、ならんでいます。ぼくは、まえから198ばんめ、うし子から3ばんめです。いまならんでいるのは、ぜんぶで なん人でしょう。



$$\text{しき} (198 + 3 - 1 = 200) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{200 \text{ 人}}$$

なぞなぞのじかん

かぜは せきで うつすけど、ゆびで おして うつすのは、ななに？

## — 解 説 —

このプリントの問題は、三けたの数の計算を使って考えます。一年生では、三けたの数の計算を習いませんが、考え方は、今までに習った文章題と同じです。お子さんのやる気があるときは、ぜひ挑戦してみてください。

では、問題の解説です。

1から4までの問題を解くときに、くり上がりがあるたし算を使います。このようなたし算は、縦書きの筆算で計算したほうが、早く正確にできます。筆算は、二年生で習いますが、今の時期から少しずつ筆算に慣れていけるとよいでしょう。六〜ハミリ方眼のノートを使うと、筆算の位をそろえやすいので、一年生でも筆算をやることができます。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

二年生の思考力アップ・文章題ドリルも、ぜひ、ご利用ください。

(なぞなぞの答え・カメラ)

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 たし算・ひき算<チャレンジ問題>③ (式各15点、答え各10点・100点)

1 学きゆうこの本は、ぜんぶで90さつありますが、いま27さつかし出し中です。なんさつ のこって いますか。

しき  $(90 - 27 = 63)$  こたえ 63さつ

2 いなかのおばあさんが、みかんを85こも おくって くれました。それで、となりのうちに36こ わけて あげました。いま、なんこ のこって いるでしょう。

しき  $(85 - 36 = 49)$  こたえ 49こ

3 きんじょの 人たち 35人で、山のぼりに いきました。そのうち、子どもは19人です。おとなは、なん人でしょう。

しき  $(35 - 19 = 16)$  こたえ 16人

4 うんどうじょうで、396人の 生とが あそんで います。そのうち、男の子が 152人です。女の子は、なんん いるでしょう。

しき  $(396 - 152 = 244)$  こたえ 244人

なぜなのじかん  
いくら きっても 小さく ならない カードって、なあに？

## — 解 説 —

このプリントの問題は、くり下がりのある二けたの数のひき算を使って考えます。文章題の考え方は、今までに習った問題と同じです。一年では習いませんが、お子さんのやる気があるときは、ぜひ挑戦してみてください。

では、問題の解説です。

③は、35人いるうちの、19人が子どもなので、「 $35 - 19$ 」の式で、大人の人数を求めます。

④は、396人いるうちの、152人が男なので、「 $396 - 152$ 」の式で、女の人数を求めることができます。

筆算をやるときは、方眼マスのノートを使うと位がそろってやりやすくなります。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

二年生の思考力アップ・文章題ドリルも、ご利用ください。

(なぜなぜの答え・トランプ)

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 たし算・ひき算<チャレンジ問題>④ (式各15点、答え各10点・100点)

1 わたしは、花と とりの えの テレホンカードを あつめて います。花が 64まい、とりが 35まい あつまりました。どちらが、なんまい おおく あつまったでしょう。

しき  $(64 - 35 = 29)$  こたえ 花の テレホンカードが 29まい おおい

2 ぼくは、じぶんの 本を 26さつ もって います。でも、おにいさんは 84さつも もって います。どちらが、なんさつ おおく もって いるでしょう。

しき  $(84 - 26 = 58)$  こたえ おにいさんが 58さつ おおい

3 おかあさんの たいじゅうは、62キロです。わたしは おかあさんより 38キロも かるいです。わたしの たいじゅうは、なんキロでしょう。

しき  $(62 - 38 = 24)$  こたえ 24キロ

4 おじいさんは、73さいです。おとうさんは、おじいさんより 29さい 年下です。おとうさんは、なんさいでしょう。

しき  $(73 - 29 = 44)$  こたえ 44さい

なぜなのじかん  
1の つぎが 2じゃ なくて、5だといふ くだもの、なあに？

## — 解 説 —

一年生の「思考力アップ・文章題ドリル」は、このプリントで終わります。今までプリント学習をがんばってきたお子さんを、いっげいほめてあげてください。また、お子さんがやったプリントは、できるだけ残しておいてあげると、お子さんが、「がんばった」という自信を持ち続けることができます。

では、問題の解説です。

①と②は、「どちらがどれだけおおい」と聞いているので「～のほうが、～おおい」と答えます。

③は、「おかあさん」の体重から、ふたりの重さのちがいをひくと、「わたし」の体重がでます。

④は、「おじいさん」の年齢からふたりの年齢のちがいをひくと、「おとうさん」の年齢がでます。

<おすすめプリント>

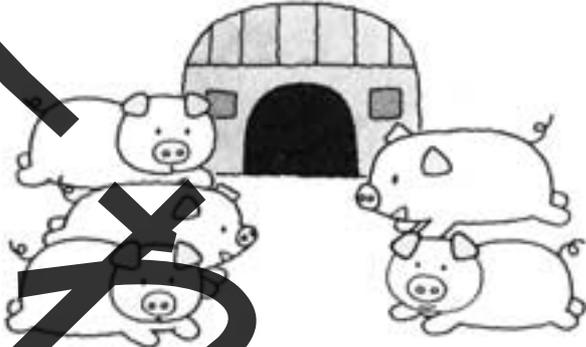
たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

二年生の思考力アップ・文章題ドリルも、ぜひ、ご利用ください。

(なぜなぜの答え・いちご)

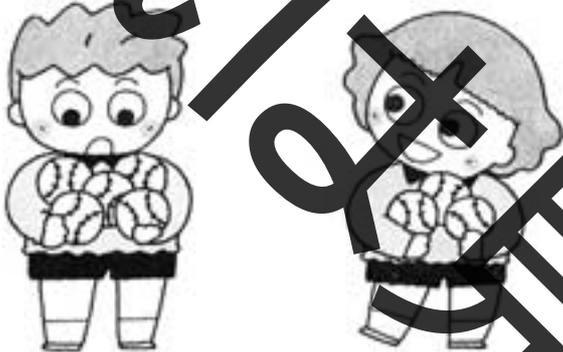
1 あわせると、ぶたは なんびきに なりますか。



$$\begin{array}{c} \text{しき} \\ \square + \square = \square \end{array}$$

こたえ  $\square$  ひき

2 あわせると、ボールは なんこに なりますか。



$$\begin{array}{c} \text{しき} \\ \square + \square = \square \end{array}$$

こたえ  $\square$  こ

3 でんせんに、つばめが 5わ とまって います。そこに、2わ とんで きました。ぜんぶで、なんわに なりましたか。



$$\begin{array}{c} \text{しき} \\ \square + \square = \square \end{array}$$

こたえ  $\square$  わ

4 4人の 女の子が なわとびを して います。あとから、5人 入って きました。ぜんぶで、なん人に なりましたか。



$$\begin{array}{c} \text{しき} \\ \square + \square = \square \end{array}$$

こたえ  $\square$  人

なぜなのじかん

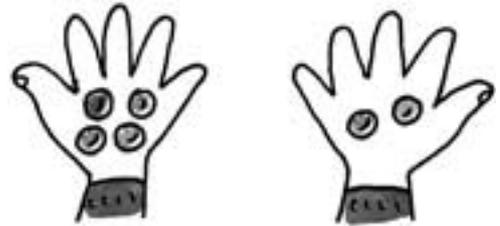
「ここは ぼくの うちだよ」と いて いるのは、どんな ジュース?

- 1 りえさんは、<sup>け え き</sup>ケーキを 2こ もって  
います。くみ子さんは、<sup>こ</sup>3こ  
もって います。<sup>ふたり</sup>2人の ケーキを  
あわせると、なんこですか。



しき ( ) 答え  こ

- 2 おはじきを <sup>ひだりて</sup>左手に 4つ、<sup>みぎて</sup>右手に  
2つ もって います。  
あわせて <sup>いくつ</sup>いくつ あるでしょう。



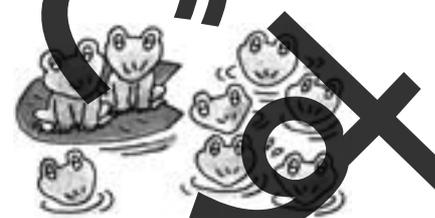
しき ( ) 答え  こ

- 3 <sup>きん</sup>金ぎよが、<sup>ひだり</sup>左に 3びきと <sup>みぎ</sup>右に 4びき います。  
あわせると、なんびきに なるでしょう。



しき ( ) 答え  ひき

- 4 <sup>みず</sup>水の <sup>うえ</sup>上に 2ひき、水の <sup>なか</sup>中に  
6びきの かえるが います。  
あわせると、なんびきでしょう。



しき ( ) 答え  びき

#### なぜなぞのじかん

<sup>みず</sup>水に おぼれて いる ような <sup>じゅうす</sup>ジュース  
は、ななに？

- 1 あおきくんは、えんぴつを <sup>ほん</sup>4本 もって  
います。おねえさんは、5本 もって います。  
あわせて、えんぴつは なん本ですか。



しき ( ) 答え  本

- 2 本だなには、もう よんだ 本が 5さつと、  
まだ よんで いない 本が 4さつ  
あります。本は、本だなに ぜんぶで  
なんさつ ありますか。



しき ( ) 答え  さつ

- 3 かごに みかんが 6こ、おさらに  
3こ あります。みかんは、ぜんぶで  
いくつ あるでしょう。



しき ( ) 答え  こ

- 4 ようちえんの <sup>こ</sup>子どもが <sup>にん</sup>5人、<sup>しょうがくせい</sup>小学生の  
子どもが 3人 います。子どもは、  
ぜんぶで なん人でしょう。



しき ( ) 答え  人

#### なぜなのじかん

かおの まん<sup>なか</sup>中に つのが ありそうな  
名<sup>な</sup>まえの のみもの、なあに？

- 1 ねこが 3ひき あそんで いました。そこに、  
べつの ねこが 4ひき やって きました。  
ぜんぶで なんひきに なったでしょう。



しき ( ) 答え  ひき

- 2 子どもが 5人 あそんで いました。そこに、  
3人 やって きました。ぜんぶで なん人に  
なったでしょう。



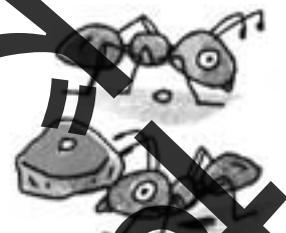
しき ( ) 答え  人

- 3 さくの なか に、うしが 6とう います。  
あとから 3とう 入って きました。  
ぜんぶで なんと うに なったでしょう。



しき ( ) 答え  とう

- 4 4ひきの ありが えさを はこんで いると、  
べつの ありが 4ひき おうえんに きました。  
ぜんぶで なんひきに なったでしょう。



しき ( ) 答え  ひき

#### なぜなぜのじかん

くッションの うえにはっぱが のると、  
のむ くすりって、なにぐすり？

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 たし算<10までの数>① (式各15点、答え各10点・100点)

1 あわせると、ぶたは なんびきに なりますか。  


$$\boxed{3} + \boxed{2} = \boxed{5}$$
 こたえ  $\boxed{5}$  ひき

2 あわせると、ボールは なんこに なりますか。  


$$\boxed{5} + \boxed{3} = \boxed{8}$$
 こたえ  $\boxed{8}$  こ

3 でんせんに、つばめが 5羽 とまっています。そこに、2羽 とんで きました。ぜんぶで、なんわに なりましたか。  


$$\boxed{5} + \boxed{2} = \boxed{7}$$
 こたえ  $\boxed{7}$  わ

4 4人の 女の子が なわとびを しています。あとから、5人 入って きました。ぜんぶで、なん人に なりましたか。  


$$\boxed{4} + \boxed{5} = \boxed{9}$$
 こたえ  $\boxed{9}$  人

なぞなぞのじかん  
「ここは ぼくの うちだよ」と いうて いるのは、どんな ジュース?

## — 解説 —

式をひとりで作ることができるようになるまでは、このプリントのように、□に数字をあてはめて式をつくる文章題からやっていくとよいでしょう。問題文にでてくる「あわせて」や「ぜんぶで」ということばに、ラインマーカーなどでしをつけておくと、たし算を使うことがはっきりわかります。

では、問題の解説です。

1と2は、絵の「ぶた」や「ボール」の数を数えてから、式をつくります。式は、「 $3+2=5$ 」「 $5+3=8$ 」の正解ですが、この問題では、「 $2+3=5$ 」や「 $3+5=8$ 」の式でもよいでしょう。

3は、はじめに5羽いて、あとから2羽きたので、「 $5+2$ 」の式になります。

問題文で、「ぜんぶで」と聞かれているときは、たし算を使って数を求めます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>④⑤⑥

ひき算<10までの数>①②③

(なぞなぞの答え・オレンジジュース (おれんち))

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 たし算<10までの数>② (式各15点、答え各10点・100点)

1 りえさんは、ケーキを 2こ もっています。くみさんは、3こ もっています。2人の ケーキを あわせると、なんこですか。  


$$\text{しき} (\boxed{4} + \boxed{3} = \boxed{5}) \quad \text{こたえ} \boxed{9} \text{こ}$$

2 おはじきを 左手に 4つ、右手に 2つ もっています。あわせて いくつ あるでしょう。  


$$\text{しき} (\boxed{4} + \boxed{2} = \boxed{6}) \quad \text{こたえ} \boxed{6} \text{こ}$$

3 金ぎよが、左に 3びきと 右に 4ひき います。あわせると、なんびきに なるでしょう。  


$$\text{しき} (\boxed{3} + \boxed{4} = \boxed{7}) \quad \text{こたえ} \boxed{7} \text{ひき}$$

4 水の 上に 2ひき、水の 中に 6ひきのお魚が います。あわせると、なんびきでしょう。  


$$\text{しき} (\boxed{2} + \boxed{6} = \boxed{8}) \quad \text{こたえ} \boxed{8} \text{びき}$$

なぞなぞのじかん  
氷に おぼれて いる ような ジュースは、ななに?

## — 解説 —

このプリントは、お子さんが自分で式をつくるようになっています。問題文は、どれも「あわせていくつ」と聞いているので、たし算の式を使います。お子さんがひとりで式を作ることができたら、いっぱいほめてあげてください。

では、問題の解説です。

1は、2と3をあわせるので、たし算の式になります。

2は、4と2の数字を問題文から抜き出して、たし算の式をつくりましよう。

3と4は、式をたてたあとの計算をていねいにやりましよう。この時期のお子さんは、計算ミスをするとき考え方や式があっているのに、「文章題が苦手だ」と思いこんでまうことがあります。「式があっているから、計算は、ゆっくりやろうね。」と声をかけてあげると、落ち着いて計算をやることができます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>④⑤⑥

ひき算<10までの数>①②③

(なぞなぞの答え・アップルジュース)

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 たし算<10までの数>③ (式各15点、答え各10点・100点)

1 あおきくんは、えんぴつを4本もっています。おねえさんは、5本もっています。あわせて、えんぴつはなん本ですか。

しき  $(4 + 5 = 9)$  答え 9本

2 本だには、もうよんだ本が5さつと、まだよんでいない本が4さつあります。本は、本だにぜんぶでなんさつありますか。

しき  $(5 + 4 = 9)$  答え 9さつ

3 かごにみかんが6こ、おぎらに3こあります。みかんは、ぜんぶでいくつあるでしょう。

しき  $(6 + 3 = 9)$  答え 9こ

4 ようちえんの子どもが5人、小学生の子どもが3人います。子どもは、ぜんぶでなん人でしょう。

しき  $(5 + 3 = 8)$  答え 8人

なぞなぞのじかん  
かおのまん中にものがありそうな名まえののみもの、なにあ?

## — 解説 —

このプリントで、少し長めの文章題をやってみましょう。文章題の文が長いと、何算を使うのかがわかりにくくなります。そこで、「あわせて」「ぜんぶで」ということばにするしをつけ、そのあと、文章題の中から数字を抜き出して式をつくっていきましょう。文章題の文から必要なものだけを取り出すことができるようになると、どんな文章題でも、簡単に解くことができるようになります。

では、問題の解説です。

1と2の式をつくる時は、問題文のはじめにでてきた数を「たされる数」にして、あとからでてきた数を「たす数」にします。

3は、「6+3」の計算のやりかたを見てあげてください。「6+3」は、間違えやすい計算なので、計算練習をくりかえしやるとよいでしょう。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>④⑤⑥

ひき算<10までの数>①②③

(なぞなぞの答え・サイダー)

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 たし算<10までの数>④ (式各15点、答え各10点・100点)

1 ねこが3びきあそんでいました。そこに、べつねこが4ひきやってきました。ぜんぶでなんびきになったでしょう。

しき  $(3 + 4 = 7)$  答え 7ひき

2 子どもが5人あそんでいました。そこに、3人やってきました。ぜんぶでなん人になったでしょう。

しき  $(5 + 3 = 8)$  答え 8人

3 さくの中に、うしが6とういます。あとから3とう入って来ました。ぜんぶでなんとうになったでしょう。

しき  $(6 + 3 = 9)$  答え 9とう

4 4ひきのありがえさはこんでいると、べつありが4ひきおうえんにきました。ぜんぶでなんびきになったでしょう。

しき  $(4 + 4 = 8)$  答え 8びき

なぞなぞのじかん  
クッションの上にはっぱがのると、のむくすりって、なにぐすり?

## — 解説 —

このプリントの答えには、はじめから単位がついていますが、ノートに文章題の式や答えを書くときは、答えに単位をつけましょう。問題文を読むときに、ラインマーカーなどで単位にするしをつけておくと、答えにつける単位がわかりやすくなります。

では、問題の解説です。

1は、「3+4」の式になります。この計算は、間違えやすいので、何回か計算練習をやっておくとよいでしょう。

3の「6+3」も、間違えやすい計算です。せうかく正しい式をたてることができたのなら、計算も正確にやって、文章題の自信をつけたいところです。

4は、はじめに4匹いて、あとから4匹来るので、「4+4」の式になります。同じ数をたす式は、意外に作りにくいものです。似たような文章題を何題かやって、問題に慣れてくると、すんなりできるようになります。

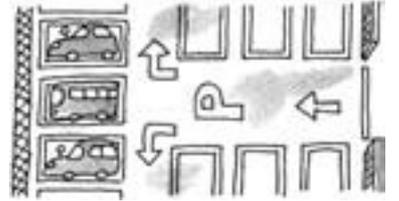
<おすすめプリント>

ひき算<10までの数>④⑤⑥

たし算<20までの数・くり上がりあり>①②

(なぞなぞの答え・かぜぐすり)

- 1 じどう車<sup>しゃ</sup>が 3だい あります。そこに、  
5だいの じどう車<sup>しゃ</sup>が やって きました。  
ぜんぶで なんだいに なったでしょう。



しき ( ) 答え  だい

- 2 かるたを 3まい とりました。  
がんばって、もう 3まい とりました。  
あわせて、なんまい とれたでしょう。



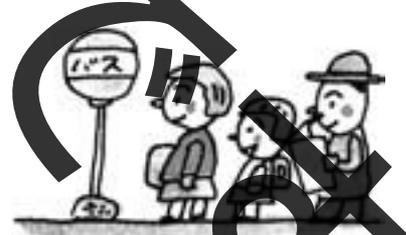
しき ( ) 答え  まい

- 3 わたしは 4人かぞくです。きょうは、3人の  
いとこが きたので、いっしょに、ゆはんを  
たべました。なん人で たべたでしょう。



しき ( ) 答え  人

- 4 バスの ていりゆうじよに、3人 ならんで  
います。うしろに もう 4人 ならびました。  
バスを まって いるのは、みんなで  
なん人でしょう。



しき ( ) 答え  人

#### なぜなぜのじかん

むらさきいろなのに、グレー (はいいろ) だ  
と いう ジュースは、なあに?

- 1 じゃんけんを しました。グーを 出した  
子が 4人、パーを 出した 子が 2人でした。  
みんなで、なん人 いたのでしょうか。



しき ( )

こたえ  人

- 2 一学期に 5かい、 夏休みに 2かい  
プールに 行きました。あわせて、  
なんかい いったのでしょうか。



しき ( )

こたえ  かい

- 3 クラスで、まい日 テレビを 見るのは、  
男の子が 6人、女の子が 2人です。  
あわせて、なん人 いるのでしょうか。



しき ( )

こたえ  人

- 4 クッキーを 4つ たべました。  
おなかすいたので、もう 3つ たべました。  
ぜんぶで いくつ たべたのでしょうか。



しき ( )

こたえ  つ

#### なぜなぜのじかん

おちゃを はんぶん に した ような  
たべものは、なあに？

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 たし算<10までの数>⑤ (式各15点、答え各10点・100点)

1 じどう車が 3だい あります。そこに、5だいの じどう車が やって きました。ぜんぶで なんだいに なったでしょう。

しき (  $3 + 5 = 8$  ) こたえ 8 だい

2 むらたを 3まい とりました。がんばって、もう 3まい とりました。あわせて、なんまい とれたでしょう。

しき (  $3 + 3 = 6$  ) こたえ 6 まい

3 わたしは 4人かぞくです。きょうは、3人のいとこが きたので、いっしょに なんびんを たべました。なん人で たべたでしょう。

しき (  $4 + 3 = 7$  ) こたえ 7 人

4 バスの ていりゅうじよに、3人 ならんでいます。うしろに もう 4人 ならびました。バスを まって いるのは、みんなで なん人でしょう。

しき (  $3 + 4 = 7$  ) こたえ 7 人

なぞなぞのじかん  
むらさきいろなのに、グレー (はいいろ) と いう ジュースは、ななに?

## — 解説 —

このプリントの問題は、絵が式をつくるためのヒントになっていないので、問題文にでてくる数字や、「あわせて」や「みんなで」というキーワードを抜き出しながら式を作っていくしましょう。文を読んで式をつくることができるようになると、カがぐんと伸びていきます。

では、問題の解説です。

②は、はじめに「3枚」とって、そのあとにも「3枚」とったので、「3+3」の式になります。たす数とたされる数が同じ式は、意外につくりにくいものです。似たような文章題を何題かやっていると、式を簡単につくれるようになります。

③の文を、「4人います。3人きたら何人でしょう」と直すと、式を作りやすくなります。問題文を簡単な文に直すことができます。ほとんどの文章題を解くことができます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①②③

ひき算<10までの数>④⑤⑥

たし算<20までの数・くり上がりあり>①②

(なぞなぞの答え・グレージュース)

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 たし算<10までの数>⑥ (式各15点、答え各10点・100点)

1 じゃんけんを しました。グーを出した子が 4人、パーを出した子が 2人でした。みんなで、なん人 いたでしょう。

しき (  $4 + 2 = 6$  ) こたえ 6 人

2 一學きに 5かい、なつ休みに 2かい プールに いきました。あわせて、なんかい いったでしょう。

しき (  $5 + 2 = 7$  ) こたえ 7 かい

3 クラスで、まい日 テレビを 見るのは、男の子が 6人、女の子が 2人です。あわせて、なん人 いるでしょう。

しき (  $6 + 2 = 8$  ) こたえ 8 人

4 グレーキーを 4つ たべました。おなかが すいたので、もう 3つ たべました。ぜんぶで いくつ たべたでしょう。

しき (  $4 + 3 = 7$  ) こたえ 7 つ

なぞなぞのじかん  
おちやを はんぶんにした ような たべものは、ななに?

## — 解説 —

このプリントの文章題は、今までのプリントよりも文が長くなっていますから、問題をやるときに文を音読するとよいでしょう。文が長くても、考え方は今までやってきた文章題と同じです。問題文の中から式に使う数を抜き出し、「あわせて」や「ぜんぶで」などのキーワードをおさえて、式をつくっていきます。

では、問題の解説です。

②には、「～かい」という単位がでてきました。見慣れない単位がでてくると、「難しい文章題」と思い込んでしまっていますが、考え方は、今までやってきた文章題と同じです。

③は、男の子と女の子がでてきますが、どちらも子供として考えることができるので、たし算の式ができます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①②③

ひき算<10までの数>④⑤⑥

たし算<20までの数・くり上がりあり>①②

(なぞなぞの答え・チャーハン)

- 1 りんごを 8この うち 3こ たべると、  
なんこ のこるでしょう。



しき ( )

こたえ  こ

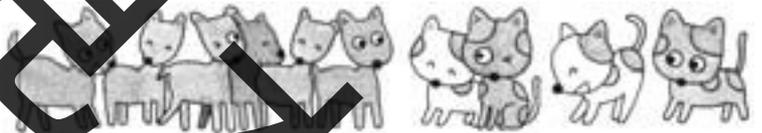
- 2 ふうせんが 5つの うち 2つ なくなると、  
いくつ のこるでしょう。



しき ( )

こたえ  つ

- 3 6ひきの <sup>いぬ</sup>犬と 4ひきの  
ねこが います。ちがいは  
なんびきでしょう。



しき ( )

こたえ  ひき

- 4 <sup>おとこ</sup>男の子が 3人、<sup>にん おんな</sup>女の子が  
6人 います。ちがいは  
なん人でしょう。



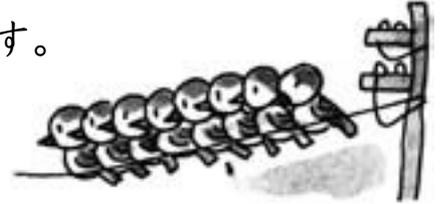
しき ( )

こたえ  人

#### なぜなぜのじかん

女の子に 「すてきね」 って いわれそうな  
たべものは、なあに？

- ① でんせんに、すずめが 8わ とまって います。  
3わ とんで いって しまいました。  
のこって いるのは、なんわでしょう。



しき ( ) きたえ  わ

- ② いちごが、7こ あります。そのうち、  
3こ たべました。いちごは、なんこ  
のこって いるでしょう。



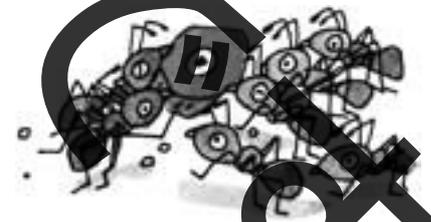
しき ( ) きたえ  こ

- ③ おんな こ が 8人 で、なわとびを して います。  
ゆう がた、5人 が いえに、かえりました。  
のこっている 女の子は、なん人で しょう。



しき ( ) きたえ  人

- ④ ありが 7ひき います。4ひき いなく  
なりました。のこって いる ありは、  
なんびきでしょう。



しき ( ) きたえ  ひき

#### なぜなぜのじかん

どんなに いじわる されても、ぜんぜん  
にくまない もの、なあに？

1 おにいさんは 9さい、ぼくは 6さいです。

おにいさんは、いくつ <sup>としうえ</sup> 年上でしょう。



しき ( ) ことえ  さい

2 8人の <sup>おとこ</sup> 男の子と、5人の <sup>おんな</sup> 女の子が あそんで います。

どちらが なんにん おおいでしょう。

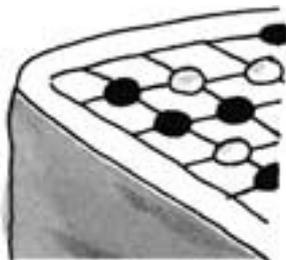


しき ( )

ことえ

3 しろい <sup>いし</sup> ご石が 7こ、くろい <sup>いし</sup> ご石が 6こ あります。

どちらの <sup>いし</sup> ご石が、なんこ おおいでしょう。



しき ( )

ことえ

4 わたしは <sup>のうと</sup> こくごの ノートを 4さつ、さんすうの <sup>ノット</sup> ノートを 9さつ もって います。どちらの ノートが、なんさつ おおいでしょう。

しき ( )

ことえ



なぜなぜのじかん

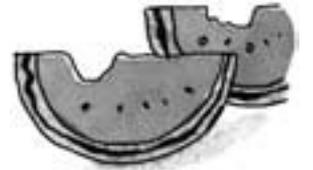
たいやが <sup>うえ</sup> 上に のって いる、あまい  
もの、なあに？

1 <sup>にん</sup>9人で おにごっこを して あそんで いましたが、  
とちゅうで 3人が いえへ かえりました。  
のこって いるのは、なん人でしょう。



しき ( ) ことえ  人

2 すいかが 7きれ ありました。おやつに 2きれ  
たべると、あと なんきれ のこるでしょう。



しき ( ) ことえ  きれ

3 ふみおくんは 6人かぞく、ぼくは 4人かぞくです。どちらの  
かぞくが、なん人 おおいでしょう。



しき ( )  
ことえ

4 <sup>かい</sup>貝がらを あつめました。わたしは 9まい、いもうとは 7まいでし  
た。どちらが、なんまい おおく あつめたでしょう。



しき ( )  
ことえ

なぜなぜのじかん

ときどき <sup>くち</sup>口から <sup>で</sup>出て くる くりって、  
どんな くり？

算  
1年

思考力アップ・文章題ドリル

ひき算&lt;10までの数&gt;①

月 日  
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ①りんごを8このうち3こたべると、なんこのこころでしょう。



$$\text{しき} ( 8 - 3 = 5 ) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{5} \quad \text{こ}$$

- ②ふうせんが5つのうち2つなくなると、いくつのこころでしょう。



$$\text{しき} ( 5 - 2 = 3 ) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{3} \quad \text{つ}$$

- ③6びきの犬と4ひきのねこがいます。ちがいはなんびきでしょう。



$$\text{しき} ( 6 - 4 = 2 ) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{2} \quad \text{ひき}$$

- ④男の子が3人、女の子が6人います。ちがいはなん人でしょう。



$$\text{しき} ( 6 - 3 = 3 ) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{3} \quad \text{人}$$

なぜなのじかん

女の子に「すてきね」っていわれそうなたべものは、ななに？

## — 解 説 —

学校の授業では、ひき算をたし算の後に習います。ひき算の計算や文章題の練習量はたし算に比べると少ないので、ひき算をどうしても間違えやすくなります。今は、文章題のプリントをあせて進めなくてもだいじょうぶですから、ひき算の計算練習をやったり、文章題を一題ずついいねいやっていって、ひき算に慣れていきましょう。

では、問題の解説です。

①は、「のこり」をだす問題です。問題文の中に「なんこのこころでしょう」という言葉があるときは、ひき算になります。ひき算の式は、必ず、数の大きい方から小さい方をひく形になります。

③と④は、「ちがい」を求める問題です。「ちがい」をだすときは、ひき算を使います。「ちがい」を求める文章題の表現に慣れると、簡単にできるようになります。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<10までの数>④⑤⑥

(なぜなの答え・ステーキ)

算  
1年

思考力アップ・文章題ドリル

ひき算&lt;10までの数&gt;②

月 日  
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ①でんせんに、すずめが8わとまっています。3わとんでいってしまいました。のこっているのは、なんわでしょう。



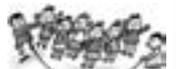
$$\text{しき} ( 8 - 3 = 5 ) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{5} \quad \text{わ}$$

- ②いちごが、7こあります。そのうち、3こたべました。いちごは、なんこのこっているでしょう。



$$\text{しき} ( 7 - 3 = 4 ) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{4} \quad \text{こ}$$

- ③女の子が8人で、なわとびをしています。夕がた、5人がいえに、かえりました。のこっている女の子は、なん人でしょう。



$$\text{しき} ( 8 - 5 = 3 ) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{3} \quad \text{人}$$

- ④ありが7ひきいます。4ひきいなくなりました。のこっているありは、なんひきでしょう。



$$\text{しき} ( 7 - 4 = 3 ) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{3} \quad \text{ひき}$$

なぜなのじかん

どんなにいじわるされても、ぜんぜんにくまないもの、ななに？

## — 解 説 —

日常生活には、「数が減る」という場面がたくさんあります。「食べたが減る」「使ったらなくなる」というような数が減る体験をたくさんすると、ひき算の文章題ができるようになってきます。特に、「のこり」を考える場面は生活の中にたくさんありますから、ひき算を使って「のこり」を考えていきましょう。

では、問題の解説です。

②は、7このうちの3こを食べたので、「のこり」をだすときは、「7-3」の式になります。この計算は間違えやすいので、お子さんの計算があっているかどうかみてあげてください。

③は、「8人遊んでいて、5人帰りました。のこりは、何人でしょう。」という文に直すと、わかりやすくなります。お子さんが自分で簡単な文に直すことができるようになります。文章題を解く力がぐんぐんのびていきます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<10までの数>④⑤⑥

(なぜなの答え・にくまん)

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 ひき算<10までの数>③ (式各15点、答え各10点・100点)

1 おにいさんは 9さい、ぼくは 6さいです。  
おにいさんは、いくつ 年上でしょう。

しき (  $9 - 6 = 3$  ) こたえ 3 さい

2 8人の 男の子と、5人の 女の子が あそんでいます。  
どちらが なんん おおいでしょう。

しき (  $8 - 5 = 3$  )  
こたえ 3 さい  
男の子が 3人 おおい

3 白い ご石が 7こ、くろい ご石が 6こ あります。  
どちらの ご石が、なんん おおいでしょう。

しき (  $7 - 6 = 1$  )  
こたえ 1 さい  
白い ご石が 1こ おおい

4 わたしは こくごの ノートを 4さつ、さんすうの ノートを 9さつ もって います。どちらの ノートが、なんん おおいでしょう。

しき (  $9 - 4 = 5$  )  
こたえ 5 さつ  
さんすうの ノートが 5さつ おおい

なぜなのじかん  
タイヤが 上に のって いる、あまい もの、ななに？

## — 解 説 —

このプリントには、「どちらが何人多い」や「どちらが何こ多い」のように、「ちがいを求める文章題ができてきます。「ちがいを求めるときにひき算を使うということがわかりにくいので、一年生にとって、この文章題は難しい問題です。「ちがいを求める文章題を何題もやって問題文の表現に慣れると、必ずできるようになります。

では、問題の解説です。

2は、8人の男子と5人の女子の数を比べています。数の多いほうから少ないほうをひくと、「ちがい」がでます。このような問題は、答え方も大事です。「どちらが何人多い」と聞かれているので、「～ほうが～人多い」という形で答えます。

3や4も、2と同じような形で答えます。問題文の中の「どちらが～おおい」ということばに、ラインマーカーなどでしるしをつけておくと、答えやすくなります。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<10までの数>④⑤⑥

(なぜなの答え・たいやき)

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 ひき算<10までの数>④ (式各15点、答え各10点・100点)

1 9人で おにごっこを して あそんで いましたが、とちゅうで 3人が いえへ かえりました。  
のこって いるのは、なんん人でしょう。

しき (  $9 - 3 = 6$  ) こたえ 6 人

2 すいかが 7きれ ありました。おやつに 2きれ たべると、あと なんきれ のこるでしょう。

しき (  $7 - 2 = 5$  ) こたえ 5 きれ

3 ふみおくんは 6人かぞく、ぼくは 4人かぞくです。どちらのかぞくが、なんん おおいでしょう。

しき (  $6 - 4 = 2$  )  
こたえ 2 さい  
ふみおくんの かぞくが 2人 おおい

4 貝がらを あつめました。わたしは 9まい、いもうとは 7まいです。どちらが、なんまい おおいく あつめたでしょう。

しき (  $9 - 6 = 3$  )  
こたえ 3 まい  
わたしが 3まい おおいく あつめた

なぜなのじかん  
ときどき 口から 出て くる くりって、どんな くり？

## — 解 説 —

ひき算の文章題に慣れていないと、式をたてるときに「3-9」のような式をつくってしまうことがあります。お子さんのつくった式が、「3-9」のような形になっているときは、もう一度、数の大きさ比べの問題をやって数の大小関係を見直してから、ひき算の文章題にもどるとよいでしょう。

では、問題の解説です。

1と2は、のこりをだす問題です。「きれ」という単位には、なじみがないかもしれませんが、ひき算の考え方は同じです。

3と4は、ちがいを求める問題です。「どちらがなんん(なんまい) おおい」と聞いているので、答えは、「～のほうが、～人(まい) おおい」と書きます。

式や計算がちゃんとできて、答えもしっかり書けるようになると、お子さんに自信がつかってきます。

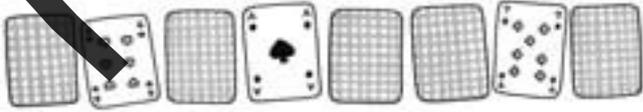
<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<10までの数>⑤⑥

(なぜなの答え・しゃっくり)

- 1 トランプが、8まい ならんで います。そのうち、おもては 3まいです。うらは、なんまいでしょう。



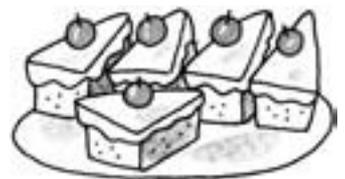
しき ( ) 答え  まい

- 2 9人で、おべんとうを たべました。5人は サンドイッチ、のこりの 子は おにぎりを たべました。おにぎりを たべた 子は、なん人でしょう。



しき ( ) 答え  人

- 3 7人で おやつを たべたいのですが、ケーキは 5こしか ありません。いくつ 足りないでしょう。



しき ( ) 答え  こ

- 4 まんがの 本が、9さつ あります。そのうち、6さつは もう よんで しまいました。まだ よんで いないのは、なんさつでしょう。



しき ( ) 答え  さつ

なぜなぞのじかん

ふたりの きょうだいは、どんな くり?

- 1 おりがみが 6まい あります。つるを 3つ おりました。のこりの おりがみは、なんまいでしょう。



しき ( )

こたえ  まい

- 2 おもちやうりばは 7かいです。いま、5かいに います。あと なんかい 上がれば いいでしょう。



しき ( )

こたえ  かい

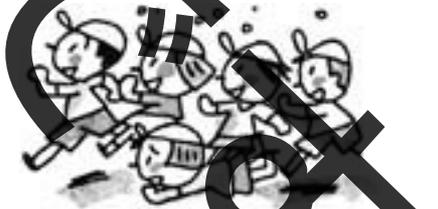
- 3 ゆかりさんは ぬいぐるみを 6つ、わたしは 2つ もっています。どちらが、いくつ おおきく もっているでしょう。



しき

こたえ

- 4 うんどうかいで、7人<sup>にん</sup>で かけっこ<sup>こ</sup>を しました。そのうち、男<sup>おとこ</sup>の子は 4人です。女<sup>おんな</sup>の子は、なん人でしょう。



しき ( )

こたえ  人

なぜなのじかん

おどろいた ときに 出で くる  
くりって、どんな くり?

算  
1年

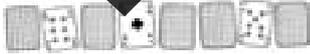
思考力アップ・文章題ドリル

ひき算&lt;10までの数&gt;⑤

月 日  
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① トランプが、8まい ならんで います。そのうち、おもては 3まいです。うらは、なんまいでしょう。



$$\text{しき} ( 8 - 3 = 5 ) \quad \text{こたえ} \quad 5 \text{ まい}$$

- ② 9人で、おべんとうを たべました。5人は サンドイッチのこりの 子は おにぎりを たべました。おにぎりを たべた 子は、なん人でしょう。



$$\text{しき} ( 9 - 5 = 4 ) \quad \text{こたえ} \quad 4 \text{ 人}$$

- ③ 7人で おやつを たべたいのですが、ケーキは 5こしか ありません。いくつ 足りなくてしょう。



$$\text{しき} ( 7 - 5 = 2 ) \quad \text{こたえ} \quad 2 \text{ こ}$$

- ④ まんがの 本が、9さつ あります。そのうち、6さつは もう よんで しまいました。まだ よんで いないのは、なんさつでしょう。



$$\text{しき} ( 9 - 6 = 3 ) \quad \text{こたえ} \quad 3 \text{ さつ}$$

なぜなのじかん

ふたつの きょうだいは、どんな くり？

## — 解 説 —

このプリントには、「全体」から「部分」を求める問題ができます。これは、「のこり」や「ちがい」を求める文章題と考え方が少し違います。「部分」をだす問題文のキーワードは、「そのうち」という言葉です。このことばにラインマーカーなどでしるしをつけながら読んでいくと、問題がやりやすくなります。

では、問題の解説です。

①は、カードが8まいあって、そのうちの3まいが表ですから、うらになっているカードの数は、「 $8-3$ 」の式で求めます。

②は、9人いて、そのうちの5人がサンドイッチを食べているので、おにぎりを食べている子どもの数は、「 $9-5$ 」の式で求めます。

④は、9さつあって、そのうちの6さつを読んだので、読んでいない本の数は、「 $9-6$ 」の式で求めます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<10までの数>⑥

(なぜなの答え・そっくり)

算  
1年

思考力アップ・文章題ドリル

ひき算&lt;10までの数&gt;⑥

月 日  
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① おりがみが 6まい あります。つるを 3つ おりました。のこりの おりがみは、なんまいでしょう。



$$\text{しき} ( 6 - 3 = 3 ) \quad \text{こたえ} \quad 3 \text{ まい}$$

- ② おもちゃうりばは 7かいです。いま、5かいに います。あと なんかい 上がれば いいでしょう。



$$\text{しき} ( 7 - 5 = 2 ) \quad \text{こたえ} \quad 2 \text{ かい}$$

- ③ ゆかりさんは ぬいぐるみを 6つ、わたしは 2つ もっています。どちらが、いくつ おおきく もっているでしょう。



$$\text{しき} ( 6 - 2 = 4 )$$

こたえ

ゆかりさんが 4つ おおき

- ④ けんどうかいで、7人で かけっこを しました。そのうち、男の子は 4人です。女の子は、なん人でしょう。



$$\text{しき} ( 7 - 4 = 3 ) \quad \text{こたえ} \quad 3 \text{ 人}$$

なぜなのじかん

おどろいた ときに 出て くる くりって、どんな くり？

## — 解 説 —

このプリントには、いろいろなパターンの文章題ができます。ひき算の文章題の力ためしができますから、じっくりやってみてください。このプリントがすすらできたなら、くり上がりのたし算やくり下がりのひき算の計算に挑戦してみましょう。

では、問題の解説です。

①は、「のこり」を求める問題です。数の大きいほうから小さいほうをひきます。

②は、「あと、なんかい」とありますから、「のこり」を求める問題です。

③は、「ちがい」を求める問題です。「どちらがいくつおおい」と聞かれているので、答えは「～のほうが、～つおおい」と書きます。

④は、7人いて、そのうち4人が男子なので、女子の数は、「 $7-4$ 」の式で求めます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<20までの数・くり下がりあり>①②

(なぜなの答え・びっくり)

- 1 おとうさんは、さかなを 6ひき つりました。  
ぼくは、7ひき つりました。<sup>ふたり</sup>2人  
あわせて、なんびき つったでしょう。



こたえ  びき

- 2 ショートケーキを 3こ、チーズケーキを 9こ  
かいました。ぜんぶで なんこ かったでしょう。



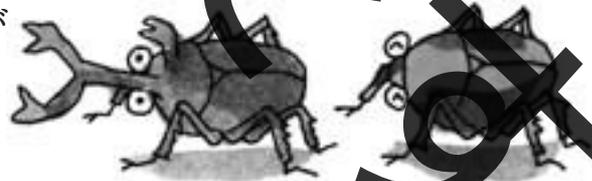
こたえ  こ

- 3 おとな 5人と 子ども 8人で うみに  
いきました。ぜんぶで なんにん  
いったでしょう。



こたえ  人

- 4 おすの かぶとむしが 5ひき、めすが  
6ひき います。かぶとむしは、  
ぜんぶで なんびきでしょう。



こたえ  びき

なぜなぜのじかん

いつも いねむりして いるのは、  
どんな くり？

- 1 おてらの やねに、はとが 4わ とまって  
います。そこに、8わ とんで きました。  
はとは、ぜんぶで なんわに なったでしょう。



こたえ  わ

- 2 <sup>がっこう</sup>学校で、うさぎを 5ひき かって います。  
8ひきの <sup>こ</sup>うさぎが 生まれました。  
ぜんぶで なんひきに なったでしょう。



こたえ  ひき

- 3 <sup>にん</sup>9人で <sup>ばれえぼうる</sup>バレーボールを <sup>して</sup>いたら、  
あとから <sup>はい</sup>3人 入って きました。  
あわせて、なん人に なったでしょう。



こたえ  人

- 4 <sup>おうとばい</sup>オートバイが、5だい とまって います。  
そこへ、9だい はしって きました。  
ぜんぶで なんだいに なったでしょう。



こたえ  だい

なぜなのじかん

いそいで いない ときの くりって、  
どんな くり?

- 1 おねえさんは、<sup>しろ</sup>白い <sup>はんかち</sup>ハンカチを 4まい、<sup>はな</sup>花がらのハンカチを 7まい もって います。あわせて、なんまい もって いるでしょう。



しき ( ) 答え  まい

- 2 かめが、6びき およいで います。  
<sup>いし</sup>石の <sup>うえ</sup>上にも、8びき います。  
ぜんぶで なんびきですか。



しき ( ) 答え  びき

- 3 ひよこが 7わ いました。けさ、8わが  
たまごから かえりました。あわせて  
なんわに なったでしょう。



しき ( ) 答え  わ

- 4 <sup>むし</sup>虫かごに、せみが 8びき いました。  
きょう、もう、3びき つかまえました。  
ぜんぶで なんびきに なったでしょう。



しき ( ) 答え  びき

#### なぜなぜのじかん

いつもは かけないで、かぜを ひいた  
ときに かける もの、なあに？

- 1 さるが、7ひき あそんで います。そこへ、  
6ひき やって きました。さるは、  
ぜんぶで なんひきに なりましたか。



しき ( ) 答え  ひき

- 2 おにいさんは、くりを 9こ ひろいました。  
ぼくは、7こ ひろいました。くりは、  
あわせて なんこに なったでしょう。



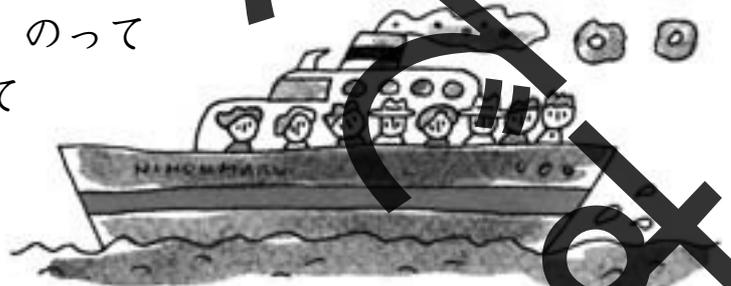
しき ( ) 答え  こ

- 3 田んぼに、すずめが 6わ いました。  
そこへ 9わ とんで きました。  
ぜんぶで なんわに なったでしょう。



しき ( ) 答え  わ

- 4 ふねに、おきゃくさんが 8人 のって  
いました。そこへ 5人 のって  
きました。ぜんぶで なん人  
になったでしょう。



しき ( ) 答え  人

なぞなぞのじかん

かけると いても かけっこじゃ  
ないよ。出かける とき かける  
もの、なあに？

算  
1年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算&lt;20までの数/&gt;くり上がりあり&gt;①

月 日  
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- 1 おとうさんは、さかなを 6びき つりました。  
ぼくは、7びき つりました。<sup>ふたり</sup>  
あわせて、なんびき つったでしょう。



$$\text{しき} ( 6 + 7 = 13 ) \quad \text{こたえ} \boxed{13} \text{びき}$$

- 2 ショートケーキを 3こ、チーズケーキを 9こ  
かいました。ぜんぶで なんこ かったでしょう。



$$\text{しき} ( 3 + 9 = 12 ) \quad \text{こたえ} \boxed{12} \text{こ}$$

- 3 おとな 5人と 子ども 8人で、うるま  
いきました。ぜんぶで なん人  
いったでしょう。



$$\text{しき} ( 5 + 8 = 13 ) \quad \text{こたえ} \boxed{13} \text{人}$$

- 4 おすの かぶとむしが 5ひき、めすが  
6びき います。かぶとむしは、  
ぜんぶで なんびきでしょう。



$$\text{しき} ( 5 + 6 = 11 ) \quad \text{こたえ} \boxed{11} \text{びき}$$

なぜなのじかん

いつも いねわりして いるのは、  
どんな くり？

## — 解 説 —

このプリントから、くり上がりのたし算の文章題がで  
きます。計算は少し難しくなりますが、考え方は、今ま  
での文章題と同じです。「あわせて」「ぜんぶで」のことが  
キーワードです。くり上がりのたし算の計算力は、まだ安  
定していないときは、計算練習をなるべくたくさんやっ  
てから、文章題をやるとよいでしょう。

では、問題の解説です。

- 2, 3, 4は、「ぜんぶで」ということばがあるので、た  
し算を使って考えます。「5+8」のように、たされる数が  
たす数より小さい計算はやりにくいので、あせらずゆっ  
くりやってみましょう。

くり上がりのたし算の計算問題をたくさんやっているう  
ちに、お子さんの苦手な計算パターンが見つかります。そ  
の計算を抜き出して復習を進めると、文章題の計算力も安  
定してきます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①~⑥

ひき算<10までの数>①~⑥

(なぜなの答え・こっくり)

算  
1年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算&lt;20までの数/&gt;くり上がりあり&gt;②

月 日  
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- 1 おてらの やねに、はとが 4わ とまって  
います。そこに、8わ とんで きました。  
はとは、ぜんぶで なんわに なったでしょう。



$$\text{しき} ( 4 + 8 = 12 ) \quad \text{こたえ} \boxed{12} \text{わ}$$

- 2 学校で、うさぎを 5ひき かって います。  
8びきの 子うさぎが 生まれました。  
ぜんぶで なんびきに なったでしょう。



$$\text{しき} ( 5 + 8 = 13 ) \quad \text{こたえ} \boxed{13} \text{びき}$$

- 3 9人で バレーボールを して いたら、  
あとから 3人 入っ て きました。  
あわせて、なん人に なったでしょう。



$$\text{しき} ( 9 + 3 = 12 ) \quad \text{こたえ} \boxed{12} \text{人}$$

- 4 オートバイが、5だい とまって います。  
そこに、9だい はしっ て きました。  
ぜんぶで なんだいに なったでしょう。



$$\text{しき} ( 5 + 9 = 14 ) \quad \text{こたえ} \boxed{14} \text{だい}$$

なぜなのじかん

いそいで いない ときの くりって、  
どんな くり？

## — 解 説 —

このプリントは、お子さんがひとりで学習をすすめるこ  
とができるようになっていますが、お子さんがおうちの方  
といっしょにプリントをやってもよいでしょう。お子さん  
が文章題に慣れていないときは、おうちの方が問題を音読  
してあげたり、式があっているかどうかを見てあげると、  
だんだんひとりでできるようになります。

では、問題の解説です。

- 1の問題文を「はとが4わいて、あとから8わきました。  
ぜんぶでなんわでしょう。」という文にすると、式をつ  
りやすくなります。

文章題に慣れてくると、お子さんが自分で簡単な文に直  
すことができるようになります。文がシンプルになると、  
数の増減がはっきりわかります。数の変化がわかれば、ほ  
とんどの文章題を解くことができます。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①~⑥

ひき算<10までの数>①~⑥

(なぜなの答え・ゆっくり)

算 思考力アップ・文章題ドリル (月 日) (てん かん)  
1年 たし算<20までの数/くり上がりあり>③ (式各15点、答え各10点・100点)

1 おねえさんは、白いハンカチを4まい、花からのハンカチを7まいもっています。あわせて、なんまいもっているでしょう。

しき  $(4 + 7 = 11)$  こたえ 11 まい

2 おめが、6びきおよんでいます。石の上にも、8びきいます。ぜんぶでなんびきですか。

しき  $(6 + 8 = 14)$  こたえ 14 ひき

3 ひよこが7わいました。けさ、8わがたまごからかえりました。あわせてなんわに なったでしょう。

しき  $(7 + 8 = 15)$  こたえ 15 わ

4 虫ごに、せみが8びき いました。きょう、もう、3びきつかまえました。ぜんぶでなんびきに なったでしょう。

しき  $(8 + 3 = 11)$  こたえ 11 ひき

なぜなのじかん  
いつもは かけないで、なぜを ひいたときに かける もの、なあに？

## — 解 説 —

一年生の算数の教科書には、計算問題がたくさんありますが、文章題はそれほど多くできません。文章題の力をのばすためには、家庭で文章題の学習をすすめていく必要があります。文章題をやるとき、問題文を音読したり、数字にしるしをつけたりするなど、文章題を解くための工夫をしてみましょう。ラインマーカーの色を変えるだけでもやりやすくなる場合がありますから、いろいろなやり方を試してみてください。

では、問題の解説です。

1の問題文を簡単な文に直すと、「白のハンカチが4まい、花もようのハンカチが7まいがあります。あわせて、なんまいでしょう。」となります。

4の問題文を、簡単な文になおすと、「せみが8びきいます。あとから3びきつかまえました。ぜんぶでなんびきでしょう。」となります。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②

(なぜなの答え・マスク)

算 思考力アップ・文章題ドリル (月 日) (てん かん)  
1年 たし算<20までの数/くり上がりあり>④ (式各15点、答え各10点・100点)

1 さるが、7ひき あそんで います。そこへ、6びき やって きました。さるは、ぜんぶで なんびきに なりましたか。

しき  $(7 + 6 = 13)$  こたえ 13 びき

2 おにいさんは、くりを9こ ひろいました。ぼくは、7こ ひろいました。くりは、あわせて なんこに なったでしょう。

しき  $(9 + 7 = 16)$  こたえ 16 こ

3 田んぼに、すずめが6わ いました。そこへ9わ とんで きました。ぜんぶで なんわに なったでしょう。

しき  $(6 + 9 = 15)$  こたえ 15 わ

4 ふねに、おきゃくさんが8人のって きました。そこへ5人のって きました。ぜんぶで なん人のって きましたか。

しき  $(8 + 5 = 13)$  こたえ 13 人

なぜなのじかん  
かけると、いっても かけっこじゃないよ。出かける とき かける もの、なあに？

## — 解 説 —

文章題をやるときのお子さんは、とっても集中しているから、計算問題をやるときよりも疲れやすくなります。このプリントの問題は、一日で全部やらなくてもよいのです。一日1題ずつやったり、一週間に2題やるくらいのペースでかまいません。お子さんのやる気があるときに、じっくりやるのがなによりも大切です。では、問題の解説です。

1の単位は、「びき」、2の単位は、「こ」、3の単位は、「わ」、4の単位は、「人」です。どの文章題にも、単位がついていますね。文章題を読むときは、単位にしるしをつけましょう。このプリントは、答えに単位が書いてありますが、お子さんがノートに答えを書くときは、単位をちゃんと書いているかどうかみてあげてください。

<おすすめプリント>

たし算<10までの数>①～⑥

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①～④

(なぜなの答え・かぎ)

- 1 木に、てんとう虫が 11ぴき とまっていた。そのうち、3ぴきが とんでいきました。のこっているのは、なんぴきですか。

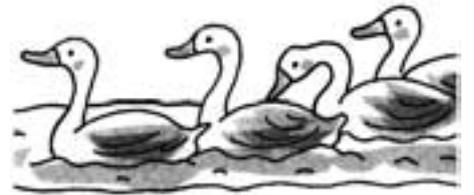


(

) 答え

) ぴき

- 2 いけに、白ちょうが 12わ います。4わ とんでいってしまいました。のこっているのは、なんわでしょう。



(

) 答え

) わ

- 3 おにぎりが、13こ ありました。みんなで 8こ たべたら、のこりは なんこでしょう。



(

) 答え

) こ

- 4 よう子さんは、どんぐりを 16こ ひろいました。ともだちに 8こ あげると、なんこ のこるでしょう。



(

) 答え

) こ

なぞなぞのじかん

ねて いる とき、しらない あいだに  
かく もの、なあに？

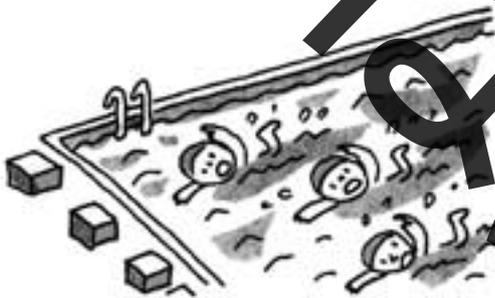
- 1 <sup>こ</sup>なお子さんは えんぴつを 12本、<sup>ほん</sup>ひろくんは 9本 もっています。どちらが、なん本 おおく もって いるでしょう。

しき )  
こたえ



- 2 <sup>ぶうる</sup>プールで、あや子さんは <sup>めえとる</sup>5メートル、ただしくんは 13メートル およぎました。どちらが なんメートル おおく およいだでしょう。

しき )  
こたえ



- 3 でんせんに からすが 8わ、すずめが 17わ とまっています。ちがいは、なんわでしょう。

しき )  
こたえ  わ



- 4 <sup>あか</sup>赤い <sup>はな</sup>花を 12本、<sup>しろ</sup>白い 花を 8本 つみました。ちがいは なん本でしょう。

しき )  
こたえ  本



なぞなぞのじかん  
うんどうじょうを かけ ないで、  
しわだらけ の <sup>うえ</sup>ぬのの 上を  
かける もの、なあに？

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 ひき算<20までの数/くり下がりあり> (式書15点、答え各10点・100点)

1 木に、てんとう虫が 11ぴき とまっています。そのうち、3ぴきが とんでいきました。のこっているのは、なんぴきですか。

$(11 - 3 = 8)$  こたえ 8 ぴき

2 いけに、白ちょうが 12わ います。4わ とんでいってしまいました。のこっているのは、なんわでしょう。

$(12 - 4 = 8)$  こたえ 8 わ

3 おにぎりが、13こ ありました。みんなで 8こ たべたら、のこりは なんこでしょう。

$(13 - 8 = 5)$  こたえ 5 こ

4 よう子さんは、どんぐりを 16こ ひろいました。ともだちに 8こ あげると、なんこ のこるでしょう。

$(16 - 8 = 8)$  こたえ 8 こ

なぞなぞのじかん  
ねて いる とき、しらない あいだに  
かく もの、なあと?

## 解説

文章題の中の数が大きくなってくると、どんな式をつくれればよいのか迷うことがあります。問題文に出てくる数が大きくなっても、ひき算の考え方は今までやってきた文章題と同じです。落ちついてやれば、きっと式をつくることができます。

では、問題の解説です。

1は、「のこっているのは、なんぴき」と「のこり」を求めているので、ひき算を使って考えます。式は、必ず大きい数から小さい数をひきます。

4は、「どんぐり」を友達にあげています。「のこり」の数をだしたいので、ひき算を使います。

「あげる」は、お子さんにとってなじみのあることばです。「あげる」を使うときは、「数が減る」ということを理解しておきましょう。

<おすすめプリント>

ひき算<10までの数> ~

ひき算<20までの数/くり下がりあり>

(なぞなぞの答え・いびき)

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 ひき算<20までの数/くり下がりあり> (式書15点、答え各10点・100点)

1 なお子さんは えんぴつを 12本、ひろしくんは 9本 もっています。どちらが、なん本 おおく もっているでしょう。

$(12 - 9 = 3)$  こたえ 3 本  
なお子さんが 3本 おおい

2 プールで、あや子さんは 5メートル、ただしくんは 13メートル およぎました。どちらが なんメートル おおく およいだでしょう。

$(13 - 5 = 8)$  こたえ 8 メートル  
ただしくんが 8メートル おおい

3 でんせんに からすが 8わ、すずめが 17わ とまっています。ちがいは、なんわでしょう。

$(17 - 8 = 9)$  こたえ 9 わ

4 赤い 花を 12本、白い 花を 8本 つみきました。ちがいは なん本でしょう。

$(12 - 8 = 4)$  こたえ 4 本

なぞなぞのじかん  
うんどうじょうを かけ ないで、  
しわだらけ の めの 上を  
かける もの、なあと?

## 解説

このプリントには、「どちらが何本おおい」や「どちらが何メートルおおい」のように、「ちがい」を求める文章題がでてきます。一年生には、「ちがい」を求める文章題は難しい問題ですが、あわてずゆっくりやっていけば、必ずできるようになります。

では、問題の解説です。

1は、「どちらが何本おおい」と聞かれているので、答えは、「~のほうが、~本おおい」と書きます。

2の単位は、「メートル」ですが、考え方は、今までの文章題と同じです。「~のほうが、~メートルおおい」という答え方になります。

3は、「ちがいはなんわ」と聞いているので、答えは、「9わ」となります。

4も、3と同じ答え方です。

<おすすめプリント>

ひき算<10までの数> ~

ひき算<20までの数/くり下がりあり>

(なぞなぞの答え・アイロン)

- 1 りんごと みかんが、あわせて 17こ  
あります。りんごは、8こです。  
みかんは、なんこでしょう。



( ) 答え  こ

- 2 女の人おんなひとが 14人にん います。8人は、  
きものを きています。ようぶくを  
きて いるのは、なん人にんでしょう。



( ) 答え  人

- 3 アイスクリームと シュークリームしゅーくりーむが、ぜんぶで 15こ あります。  
そのうち、シュークリームは 6こです。アイスクリームは、  
なんこ あるでしょう。



( ) 答え  こ

- 4 水そうすいそうに、さかなが 15ひき います。  
ふなが 8ひきで、あとは めだかです。  
めだかは、なんひきでしょう。



( ) 答え  ひき

なぞなぞのじかん

はしったり、あばれたり しながら かく  
もの、なあに？

1 おにいさんは、<sup>ちゅうがくせい</sup>中学生で 14さいです。

わたしは、まだ 6さいです。

おにいさんは、なんさい <sup>としうえ</sup>年上でしょう。



しき

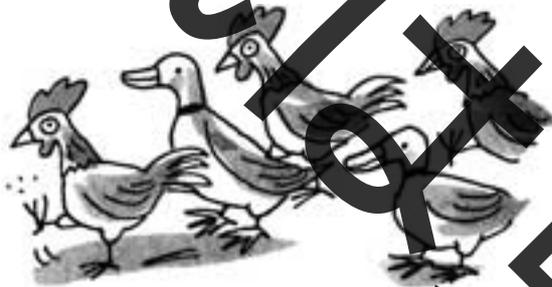
)

こたえ

さい

2 あひるが 13わ、にわとりが 6わ います。

どちらが なんわ おおいでしょう。



しき

)

こたえ

3 くろい とりと <sup>しろ</sup>白い とりが あわせて

16わ います。白い とりは、7わです。

くろい とりは、なんわでしょう。



しき

)

こたえ

わ

4 <sup>あか</sup>赤と 白の いろがみが、ぜんぶで 17まい

あります。赤は、9まいでした。白い

いろがみは、なんまいでしょう。



しき

)

こたえ

まい

なぞなぞのじかん

えんぴつに あって、りんごにも ある  
もの、なあに？

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 ひき算<20までの数/くり下がりあり> (式各15点、答え各10点・100点)

1 りんごと みかんが、あわせて 17こ あります。りんごは、8こです。 みかんは、なんこでしょう。

し  $(17 - 8 = 9)$  ことえ **9** こ

2 女の子が 14人 います。8人は、 きものを きています。まうぶくを きて いるのは、なん人でしょう。

し  $(14 - 8 = 6)$  ことえ **6** 人

3 アイスクリームと シュークリームが、ぜんぶで 15こ あります。 そのうち、シュークリームは 6こです。 アイスクリームは、 なんこ あるでしょう。

し  $(15 - 6 = 9)$  ことえ **9** こ

4 水そうに、さかなが 15ひき います。 ふなが 8ひきで、あとは めだかです。 めだかは、なんひきでしょう。

し  $(15 - 8 = 7)$  ことえ **7** ひき

なぞなぞのじかん  
はしったり、あはれたり しながら かく もの、ななに？

## 解説

このプリントには、「全体」から「部分」を求める問題が出題されていますが、このような問題は、「のこり」や「ちがい」を求める問題と同じようにひき算を使って考えます。問題文の中に、「そのうち」という言葉があったら、「全体」から「部分」を求める問題ですから、ひき算の式をつくとよいでしょう。

では、問題の解説です。

1をわかりやすくすると、「りんごとみかんが、全部で17こあります。そのうちの8こがりんごだったら、みかんは、なんこでしょう」という文になります。「 $17 - 8$ 」の式になり、答えの「9」が、みかんの数になります。

4をわかりやすくすると、「ふなとめだかが、全部で15匹います。そのうちの8匹がふなだったら、めだかの数は、何匹でしょう」という文になります。「 $15 - 8$ 」の式になり、答えの「7」がめだかの数になります。

<おすすめプリント>

ひき算<10までの数>

ひき算<20までの数/くり下がりあり>

(なぞなぞの答え・あせ)

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 ひき算<20までの数/くり下がりあり> (式各15点、答え各10点・100点)

1 おにいさんは、<sup>ちゅうがくせい</sup>中学生で 14さいです。 わたしは、まだ 6さいです。 おにいさんは、なんさい <sup>としう</sup>年上でしょう。

し  $(14 - 6 = 8)$  ことえ **8** さい

2 あひるが 13わ、にわとりが 6わ います。 どちらが なんわ おおいでしょう。

し  $(13 - 6 = 7)$  ことえ **あひるが 7わ おおい**

3 くるい とりと <sup>しろ</sup>白い とりが、あわせて 16わ います。白い とりは、7わです。 くるい とりは、なんわでしょう。

し  $(16 - 7 = 9)$  ことえ **9** わ

4 赤と、白の <sup>いろ</sup>いろがみが、ぜんぶで 17まい あります。赤は、9まいでした。白い <sup>いろ</sup>いろがみは、なんまいでしょう。

し  $(17 - 9 = 8)$  ことえ **8** まい

なぞなぞのじかん  
えんぴつに あって、りんごにも ある もの、ななに？

## 解説

このプリントには、今までに習ったひき算のまとめの問題がでています。3番と4番は、「全体」から「部分」を求める文章題ですが、問題文の中に「そのうち」というキーワードがないので、少し難しいかもしれませんが、お子さんが問題文の意味をつかみかねているときは、おうちの方が、問題文に「そのうち」ということばを補ってあげるとよいでしょう。また、式ができているときは、計算ミスがないようにていねいにやっていくようにアドバイスしてあげてください。

では、問題の解説です。

1の問題文を、「おにいさんは、14さい。わたしは、6さいです。ちがいは、なんさいでしょう。」と直すと、やりやすくなります。

2は、「どちらがなんわおおい」と聞いているので、「~のほうは、~わおおい」と答えます。

<おすすめプリント>

ひき算<10までの数>

ひき算<20までの数/くり下がりあり>

(なぞなぞの答え・しん)

- 1 <sup>にん</sup>6人で、<sup>サッカー</sup>を <sup>あ</sup>して <sup>い</sup>ました。  
<sup>あ</sup>う、5人、<sup>よ</sup>んで <sup>き</sup>ました。  
<sup>みん</sup>なで <sup>なん</sup>人に <sup>な</sup>ったでしょう。



こたえ  人

- 2 12この <sup>あめ</sup>を、<sup>とも</sup>だちと <sup>わ</sup>けます。  
<sup>とも</sup>だちに 8こ <sup>あ</sup>げたら、<sup>わ</sup>たしの  
<sup>ぶん</sup>は <sup>なん</sup>こでしょう。



こたえ  こ

- 3 <sup>に</sup>わに、<sup>あか</sup>い <sup>ばら</sup>が <sup>はち</sup>本、<sup>しろ</sup>い <sup>ばら</sup>が  
<sup>はち</sup>本 <sup>さい</sup>て <sup>い</sup>ます。<sup>ばら</sup>の <sup>はな</sup>は、  
<sup>ぜん</sup>ぶで <sup>なん</sup>本 <sup>あ</sup>るでしょう。



こたえ  本

- 4 <sup>さ</sup>かなを、11<sup>ぴ</sup>き <sup>つ</sup>りました。  
<sup>その</sup>うち、4<sup>ぴ</sup>き <sup>に</sup>がしました。  
<sup>のこ</sup>った <sup>さ</sup>かなは、<sup>なん</sup>びきでしょう。

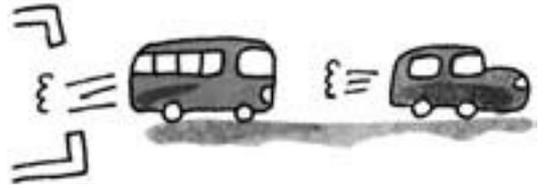


こたえ  ひき

#### なぜなのじかん

こんで <sup>ば</sup>すに <sup>あ</sup>とから <sup>の</sup>って  
<sup>き</sup>ても、<sup>す</sup>ぐに <sup>す</sup>われる <sup>人</sup>は、<sup>だ</sup>あれ？

1 ちゅうしゃ<sup>しゃ</sup>じょうに、くるま<sup>くるま</sup>が 13だい  
あります。4だい 出<sup>で</sup>て いくと、  
なんだい のこるでしょう。



しき ( ) ことえ  だい

2 かたつむりを とりました。さとしくんは  
6びき、ぼくは 9びきです。あわせて、  
なんびき とったでしょう。



しき ( ) ことえ  びき

3 きっ手が 15まい ありました。7まい つかうと、  
あと なんまい のこっているでしょう。



しき ( ) ことえ  まい

4 いけの なか<sup>なか</sup>には、こいが 6びき、きんぎよ<sup>きん</sup>が 11びき います。  
どちらが、なんびき おおいでしょう。



しき ( )  
ことえ

なぜなのじかん

みんなに きらわれる つきって、  
どんな つき？

- 1 あさがおが さきました。赤い <sup>あか</sup>花が 6つ、  
 白い <sup>しろ</sup>花が 8つです。あわせて いくつ  
 さいたでしょう。



しき ( )

こたえ  っ

- 2 ハートと <sup>はあし</sup>ダイヤの <sup>だいや</sup>トランプが、あわせて  
 17まい あります。そのうち、ハートは  
 8まいです。ダイヤは、なんまいでしょう。



しき ( )

こたえ  まい

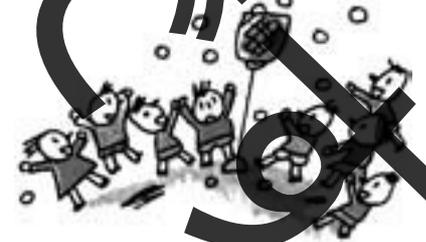
- 3 1月1日に、<sup>がつついたち</sup>年がじょうが <sup>ねん</sup>8まい <sup>みっか</sup>きました。3日に、  
 また 9まい きました。  
 あわせて なんまい きましたか。



しき ( )

こたえ  まい

- 4 16人で、<sup>にん</sup>赤白に わかれて <sup>たま</sup>玉入れを  
 します。赤ぐみは、8人です。  
 白ぐみは、なん人でしょう。



しき ( )

こたえ  人

なぜなぜのじかん

<sup>たま</sup>玉ねぎを むいたら、なにが <sup>で</sup>出て  
 くるのかな？

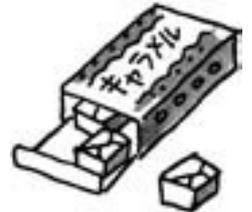
- 1 しょうぼうしょには、しょうぼう車<sup>しゃ</sup>が 9だいと、きゅうきゅう車<sup>くるま</sup>が 2だい ありました。車は、あわせて なんだいでしょう。



しき ( )

こたえ  だい

- 2 えん足<sup>そく</sup>に、12こ 入りの キャラメル<sup>キャラメル</sup>を もって いきましたが、5こ もって かえりました。なんこ たべたのでしょうか。



しき ( )

こたえ  こ

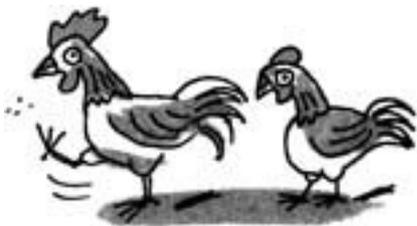
- 3 わたしの クラスの 女子<sup>しよし</sup>は、16人<sup>にん</sup>です。きょうは、かぜで 9人も 休み<sup>やすみ</sup>ました。学校<sup>がっこう</sup>に きて いた 女子は、なん人<sup>にん</sup>でしょう。



しき ( )

こたえ  人

- 4 学校で、にわとりを かって います。おすは 2わ、めすは 11わです。どちらが なんわ おおいでしょう。



しき ( )

こたえ

なぜなぞのじかん

じぶんかってな <sup>おんな</sup> <sup>こ</sup> 女の子は、どんな <sup>ママ</sup> ママに なるのかな？

算  
1年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算・ひき算&lt;20までの数のまとめ&gt;①

月 日  
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- 1 6人でサッカーをしていました。もう、5人ふえてきました。みんなでなん人になったでしょう。



$$\text{しき} ( 6 + 5 = 11 ) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{11} \text{人}$$

- 2 12このあめを、ともだちとわけます。ともだちに8こあげたら、わたしのぶんはなんこでしょう。



$$\text{しき} ( 12 - 8 = 4 ) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{4} \text{こ}$$

- 3 にわに、赤いバラが8本、白いバラが6本さいています。バラの数は、ぜんぶでなん本あるでしょう。



$$\text{しき} ( 8 + 6 = 14 ) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{14} \text{本}$$

- 4 さかなを、11びきつりました。そのうち、4ひきにがしました。のこったさかなは、なんびきでしょう。



$$\text{しき} ( 11 - 4 = 7 ) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{7} \text{ひき}$$

なぜなのじかん

こんでいるバスにあとからのつきてても、すぐにすわれる人は、だあれ？

## — 解説 —

このプリントは、たし算とひき算の文章題が混ざっています。文章をじっくり読んで、何算を使うのかを考えてください。問題文の中に「ぜんぶで」「あわせて」「みんなで」ということばがあったら、たし算の式になります。一方、「あげたら」「のこりは」「ちがいは」ということばがあるときは、ひき算の式になります。

では、問題の解説です。

- 1 は、はじめに6人いて、そのあと5人ふえているので、たし算を使います。  
3 は、「ぜんぶでいくつ」とバラの数を聞いているので、たし算で求めます。  
4 は、11ひきのうち、4ひきをにがしたので、「のこり」の数をひき算で求めます。

たし算とひき算が交互に出てくるので、計算間違いをしないように、落ち着いてやっていきましょう。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぜなの答え・バスのうんてんしゅ)

算  
1年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算・ひき算&lt;20までの数のまとめ&gt;②

月 日  
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- 1 ちゅう車じょうに、車が13だいあります。4だい出ていくと、なんだいのこるでしょう。



$$\text{しき} ( 13 - 4 = 9 ) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{9} \text{だい}$$

- 2 かたつむりをとりました。さとしくんは6びき、ぼくは9ひきです。あわせて、なんびきとったでしょう。



$$\text{しき} ( 6 + 9 = 15 ) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{15} \text{ひき}$$

- 3 きっ手が15まいありました。7まいつかうと、あとなんまいのこっているでしょう。



$$\text{しき} ( 15 - 7 = 8 ) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{8} \text{まい}$$

- 4 つけの中には、こいが6びき、金ぎよが11びきいます。どちらが、なんびきおいでしょう。



$$\text{しき} ( 11 - 6 = 5 )$$

こたえ

金ぎよが5ひきおい

なぜなのじかん

みんなにさらわれるつきって、どんなつき？

## — 解説 —

お子さんが文章題をやっている、式や計算がちゃんとできたときは、いっぱいほめてあげてください。たくさんほめられると、文章題の勉強がだんだん好きになってきます。

二年生や三年生になると、いろいろの単位がでてきますし、位が大きくなりますが、たし算やひき算の文章題の考え方は、今までに習った文章題の考え方と同じです。今やっている問題ができるならば、これからどんな文章題がでてきても、ほぼだいじょうぶです。

では、問題の解説です。

- 1 は、「なんだいのこるでしょう」と聞いているので、ひき算の式になります。  
3 は、「なんまいのこっているでしょう」と聞いているので、ひき算の式になります。  
4 は、「どちらがなんびきおい」と聞いているので、「～のほうが、～びきおい」という答えになります。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぜなの答え・うそつき)

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 たし算・ひき算<20までの数のまとめ>③ (式各15点、答え各10点・100点)

1 あさがおが 6つ、あかい 花が 6つ、  
しろい 花が 8つです。あわせて いくつ  
さいたでしょう。

しき (  $6 + 8 = 14$  ) こたえ 14 つ

2 ハートとダイヤの カードが、あわせて  
17まい あります。そのうち、ハートは  
8まいです。ダイヤは、なんまいでしょう。

しき (  $17 - 8 = 9$  ) こたえ 9 まい

3 がつついたち、ねんがじょうが、8まい きました。3目に、  
また 9まい きました。  
あわせて なんまい きましたか。

しき (  $8 + 9 = 17$  ) こたえ 17 まい

4 16人で、赤白に わかれて 玉入れを  
します。赤ぐみは、8人です。  
白ぐみは、なん人でしょう。

しき (  $16 - 8 = 8$  ) こたえ 8 人

なぞなぞのじかん  
玉ねぎを わいたら、なにが 出て  
くるのかな？

## — 解説 —

文章題の勉強に、自分で文章題をつくるという方法があります。おうちの方は、お子さんといっしょに文章題を作ってみましょう。おうちの方がいくつか例を出してあげると、お子さんも文章題を作ることができるようになります。

作った文章題を誰かに話すだけでも、力がついてきます。

では、問題の解説です。

③の問題文は、「年がじょうが、8まいきました。そのあと、9まいきました。あわせてなんまいでしょう。」と直すことができます。日付を問題文から省くだけで、わかりやすい文になります。お子さんが自分で問題文を直すことができるようになったら、力がついてきた証拠です。

④は、全体から部分を求める問題なので、ひき算を使います。16人いて、そのうちの8人が赤組なので、白組の人数は「 $16 - 8$ 」の式で求めます。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぞなぞの答え・なみだ)

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 たし算・ひき算<20までの数のまとめ>④ (式各15点、答え各10点・100点)

1 しょうぼうしょには、しょうぼう車が 9だいと、  
きゅうきゅう車が 2だい ありました。車は、  
あわせて なんだいでしょう。

しき (  $9 + 2 = 11$  ) こたえ 11 だい

2 えん足に、12こ 入りの キャラメルを もって  
いきましたが、5こ もって かえりました。  
なんこ たべたでしょう。

しき (  $12 - 5 = 7$  ) こたえ 7 こ

3 わたしの クラスの 女子は、16人です。  
きょうは、かぜで 9人も 休みました。  
学校に きていた 女子は、なん人でしょう。

しき (  $16 - 9 = 7$  ) こたえ 7 人

4 学校で、にわとりを かって います。おすは 2わ、めすは  
9わです。どちらが なんわ おおいでしょう。

しき (  $11 - 2 = 9$  )  
こたえ  
めすが 9わ おおい

なぞなぞのじかん  
じぶんかってな 女の子は、どんな  
ママに なるのかな？

## — 解説 —

お子さんがプリントをやったときは、できるだけやく答え合わせをしてあげてください。お子さんは、自分の式や答えがあっているかどうか、とっても気になっています。お子さんが文章題に慣れていないときは、一題やるたびに丸をつけてあげるとよいでしょう。式と答えの両方に、大きな花まるをつけてあげると、自信がわいてきます。

では、問題の解説です。

②は、12このキャラメルのうち、5こもってかえったきたので、「 $12 - 5$ 」の答えが食べた数になります。少ししりのはいった問題文ですが、今までやった文章題の考え方で解くことができます。

④は、「ちがひ」を求めるので、ひき算を使います。「どちらが何わおおい」と聞いているので、「～のほうが、～わ、おおい」と答えます。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぞなぞの答え・わがまま)

- 1 みかんが 15こ ありました。たけしくんは 7こ、ふみおくんは 4こ たべました。なんこ のこって いるでしょう。



しき ( )

こたえ  こ

- 2 たまご入れで、13こ はい 入りました。そのうち、5こは ゆう子さん、3こは かず子さんが 入れました。ほかの 人が 入れたのは、なんこでしょう。



しき ( )

こたえ  こ

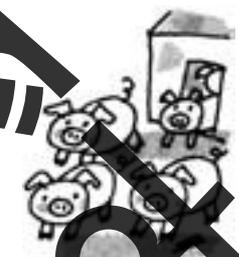
- 3 バスに、15人 のって いました。つぎのバスでい 8人 おりて、4人 のって きました。なん人に なったでしょう。



しき ( )

こたえ  人

- 4 こやに、ぶたが 15ひき います。6ひき そとに 出し、つぎに 4ひき 出しました。あと、なんひき のこって いるでしょう。



しき ( )

こたえ  ひき

#### なぜなぞのじかん

くしは くしでも、<sup>みず</sup>水の <sup>なか</sup>中に いて  
しっぽの ある くして、なあに？

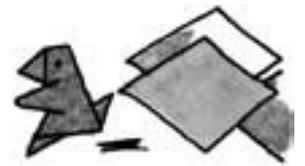
- 1 ゆたかくんは まんがを 5さつ、けんたくんは 6さつ、ぼくは 4さつ もって います。あわせて なんさつでしょう。



しき ( )

こたえ  さつ

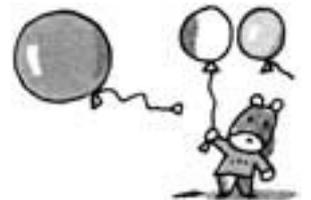
- 2 いもうとは 7まい、わたしは 4まい、おりがみを もって います。2人で 5まい つかうと、なんまい のこるでしょう。



しき ( )

こたえ  まい

- 3 ふうせんが あります。赤が 6こ、ピンクが 5こ、白が 3こです。ぜんぶで、なんこ あるでしょう。



しき ( )

こたえ  こ

- 4 おだんごが 7こ、おはぎが 8こ ありました。かぞくで 9こ たべました。まだ、なんこのこって いるでしょう。



しき ( )

こたえ  こ

#### なぜなぞのじかん

かぜが ふくと、白い パラシュートを  
いっぱい とばす 花<sup>はな</sup>って、なあに？

算  
1年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算・ひき算&lt;3つの数のけいさん&gt;①

月 日  
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① みかんが 15こ ありました。たけしくんは 7こ、ふみおくんは 4こ たべました。なんこ のこって いるでしょう。



$$\text{しき} (15 - 7 - 4 = 4) \quad \text{こたえ} \quad 4 \quad \text{こ}$$

- ② 車入れて、13こ 入りました。そのうち、5こは ゆう子さん、3こは かつ子さんが 入れました。ほかの 人が 入れたのは、なんこでしょう。



$$\text{しき} (13 - 5 - 3 = 5) \quad \text{こたえ} \quad 5 \quad \text{こ}$$

- ③ バスに、15人 のって いました。つぎの バスで 8人 おりて、4人 のって きました。なん人に なったでしょう。



$$\text{しき} (15 - 8 + 4 = 11) \quad \text{こたえ} \quad 11 \quad \text{人}$$

- ④ こやに、ぶたが 15ひき います。6ひき そとに 出し、つぎに 4ひき 出しました。あと、なんひき のこって いるでしょう。



$$\text{しき} (15 - 6 - 4 = 5) \quad \text{こたえ} \quad 5 \quad \text{ひき}$$

なぞなぞのじかん

くしは くしでも、水の中 について しゃべり できる くしって、なあに？

## — 解 説 —

このプリントには、三つの数の計算ができます。問題文が長いので、やりにくいかもしれませんが、手順をふんでゆっくりやっていけば、必ずできるようになります。

まず、問題文を二つにわけます。そして、今までの文章題と同じように式をつくります。式が二つできますから、それをあわせて一つの式にします。

はじめのうちは、おうちの方が問題文を二つにわけてあげるとよいでしょう。

では、問題の解説です。

③は、15人いて8人おりたので、「15-8」の式になります。そのあと4人のってきたので、「15-8」の式に「+4」をくっつけて、「15-8+4」の式にします。

三つの数の計算は、左から順番に計算します。はじめの計算の答えを式の下に書いておくと、二番目の計算がやりやすくなります。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぞなぞの答え・おたまじゃくし)

算  
1年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算・ひき算&lt;3つの数のけいさん&gt;②

月 日  
てん

(式各15点、答え各10点・100点)

- ① ゆたかくんは まんがを 5さつ、けんたくんは 6さつ、ぼくは 4さつ もって います。あわせて なんさつでしょう。



$$\text{しき} (5 + 6 + 4 = 15) \quad \text{こたえ} \quad 15 \quad \text{さつ}$$

- ② いもうとは 7まい、わたしは 4まい、おりがみを もって います。2人で 5まい つかうと、なんまい のこるでしょう。



$$\text{しき} (7 + 4 - 5 = 6) \quad \text{こたえ} \quad 6 \quad \text{まい}$$

- ③ ふうせんが あります。赤が 6こ、ピンクが 5こ、白が 3こです。ぜんぶで なんこ あるでしょう。



$$\text{しき} (6 + 5 + 3 = 14) \quad \text{こたえ} \quad 14 \quad \text{こ}$$

- ④ おだんごが 7こ、おはぎが 8こ ありました。かぞくで 9こ たべました。まだ、なんこ のこって いるでしょう。



$$\text{しき} (7 + 8 - 9 = 6) \quad \text{こたえ} \quad 6 \quad \text{こ}$$

なぞなぞのじかん

かぜが ふくと、白いパラシュートを いっぱい とばす 花って、なあに？

## — 解 説 —

文章題は、一年生の教科書にそれほどたくさんのもっているわけではないので、文章題ができるようになって、時間がたつとやりかたを忘れてしまうことがあります。そこで、今までに習った文章題を、ときどき家でおさらいするとよいでしょう。一年生で習った文章題の復習をやっておくと、二年生で習う二けたの数の文章題をすんなり解けるようになります。

では、問題の解説です。

②は、はじめに、「妹」の折り紙と「わたし」の折り紙をあわせます。そのあと、6まいつかったのこりをだします。

④は、はじめに、「だんご」と「おはぎ」の数をあわせます。そのあと、9こ食べたのこりの数をひき算で求めます。

3つの数の計算は、左から順番にやっていきます。はじめの計算の答えを式の下に書いておくと、3つめの数を計算するときに、やりやすくなります。

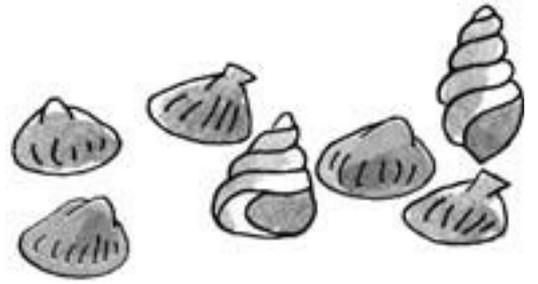
<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぞなぞの答え・たんぼぼ)

- 1 まるい 貝<sup>かい</sup>がらが 10こ、うずまきの 貝<sup>かい</sup>がらが 16こ あります。あわせて、なんこ あるでしょう。



しき( ) 答え  こ

- 2 かいだんを、47だん のぼりました。ひと休みして、もう 21だん のぼったら、おく上<sup>じょう</sup>に 出<sup>で</sup>ました。せしぶで なんだん のぼったのでしょうか。



しき( ) 答え  だん

- 3 70円<sup>えん</sup>の ノート<sup>のうと</sup>を かいました。ついでに 20円<sup>えん</sup>の がようしも かいました。りょうほうで、いくらに なったのでしょうか。



しき( ) 答え  円

- 4 き<sup>ほん</sup>のう、どうわの 本<sup>ほん</sup>を 36<sup>ぺえじ</sup>ページ よみました。きょうは、42<sup>ふつか</sup>ページ よみました。2日<sup>ふつか</sup>で、どれだけ よんだのでしょうか。

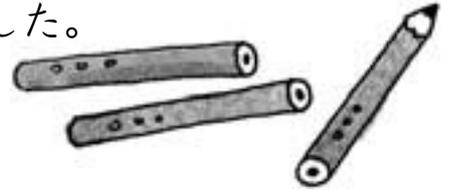


しき( ) 答え  ページ

なぜなぞのじかん

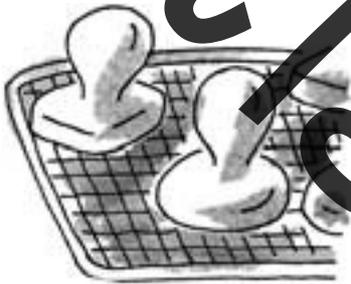
いすは いすでも、きれいな こえで なく  
いすって、なあに？

- 1 あたらしい いろえんぴつが、24本<sup>ほん</sup> ありました。  
そのうち、13本<sup>ほん</sup> けずりました。けずって  
いない いろえんぴつは、なん本でしょう。



しき ( ) ことえ  本

- 2 おもちを かって きました。しかくい もちが 25こ、まるい  
もちが 15こです。どちらが なんこ おおいでしょう。



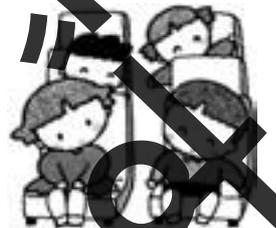
しき ( )  
ことえ

- 3 としょしつで、本を よんで いる 子どもが 38人<sup>にん</sup>  
います。ベルが なったので 16人<sup>にん</sup> かえりました。  
まだ のこって いるのは、なん人<sup>にん</sup>でしょう。



しき ( ) ことえ  人

- 4 かんこうバスに のりました。ざせきは ぜんぶで  
64 ありますが、あいて いる ざせきが  
13あります。のって いる 人<sup>ひと</sup>は、なん人<sup>にん</sup>でしょう。



しき ( ) ことえ  人

なぜなぞのじかん

てんを 10こ もって いる  
むし  
虫って、なあに？

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 たし算・ひき算<100までの数>① (式各15点、答え各10点・100点)

1 まるい貝がらが 10こ、うずまきの貝がらが 16こ あります。あわせて、なんこ あるでしょう。



しき  $(10 + 16 = 26)$  こたえ **26** こ

2 かいだんを、47だん のぼりました。ひと休みして、もう 21だん のぼったら、おく上に 出ました。ぜんぶで、なんだんのぼったのでしょうか。



しき  $(47 + 21 = 68)$  こたえ **68** だん

3 70円の フrutを かいしました。ついでに、20円の がようしも かいしました。りょうほうで、いくらに なったのでしょうか。



しき  $(70 + 20 = 90)$  こたえ **90** 円

4 きのお、どうわの本を 36ページ よみました。きょうは、42ページ よみました。2日で、どれだけ よんだのでしょうか。



しき  $(36 + 42 = 78)$  こたえ **78** ページ

なぜなのじかん  
いすは いすでも、きれいな こえて な  
いすって、なあに？

## — 解 説 —

文章題のプリントを何枚かやっていると、お子さんが、だんだん文章題に慣れてきます。文を読んで何算を使うのかがわかり、式をたて計算をし、答えにきちんと単位をつけることができるようになります。今は、お子さんの算数の力がのびる時期なので、いろいろな問題やプリントにチャレンジしていきましょう。おうちの方は、がんばっているお子さんを、いっぱいほめてあげてください。おうちの方の優しい励ましは、お子さんの力を大きくのばします。

では、問題の解説です。

②は、階段の段数をあわせる問題です。「だん」という単位がでてきますが、考え方は、今までのたし算と同じです。

③の単位は、「円」です。100までの数を習うと、文章題に「円」の単位がでてきます。問題の考え方は、今までにやってきた文章題と同じです。「円」の単位がでてくる文章題は、慣れると、とてもやりやすい問題です。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぜなのぞの答え・うぐいす)

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 たし算・ひき算<100までの数>② (式各15点、答え各10点・100点)

1 あたらしい いろえんぴつが、24本 ありました。そのうち、13本 けずりました。けずっていない いろえんぴつは、なん本でしょう。



しき  $(24 - 13 = 11)$  こたえ **11** 本

2 おもちを かって きました。四かくいもちが 25こ、まるいもちが 15こです。どちらが なんこ おおいでしょう。



しき  $(25 - 15 = 10)$  こたえ **10** こ

四かくいもちが 10こ おおい

3 としょついで、本を よんで いる 子どもが 38人 います。べルが なったので、16人 かえりました。まだ のこっているのは、なん人でしょう。



しき  $(38 - 16 = 22)$  こたえ **22** 人

4 かんこうバスに のりました。ざせきは ぜんぶで 64ありますが、あいて いる ざせきが 13あります。のって いる 人は、なん人でしょう。



しき  $(64 - 13 = 51)$  こたえ **51** 人

なぜなのじかん  
てんを 10こ もって いる  
虫って、なあに？

## — 解 説 —

この時期のお子さんは、正しい式をつくる力が身につけていから、あとは計算力です。二けたから二けたをひく計算は、一年生で習う計算の中で一番最後に習うので、ほかの計算よりも練習量が少なく、計算ミスをしやすくなっています。二けたから二けたをひく計算の練習は、できるだけたくさんやりましょう。計算が早く正しくできるようになると、文章題もすらすらできるようになります。

では、問題の解説です。

②は、「ちがい」をだす問題です。「どちらがなんこおおい」と聞いているので、答えは「～のほうが～こおおい」となります。

④は、64の席のうち、13の席が空いています。席は、座っているか、空いているかのどちらかなので、のこりをだせば、席に座っている人の数がわかります。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぜなのぞの答え・てんとうむし)

- 1 おねえさんと、かいがんで 貝ひろいを しました。  
わたしは、30こ ひろいました。おねえさんは、  
わたしより 14こ おおく ひろいました。  
おねえさんは、なんこ ひろったでしょう。



しき

こたえ

- 2 おとうさんは、ときとき ぼくと いもうとに テレホン  
カードを くれます。ぼくは 32まい たまりましたが、  
いもうとは まだ 12まいです。ぼくの ほうが、  
なんまい おおく もって いるでしょう。



しき

こたえ

- 3 バスでいで、バスを まって いる 人が、ぼくの まえに  
1人、うしろに 1人 います。みんなで なん 人 ならんで  
いますか。(※うっかり しないで、よく かんがえて!)



しき

こたえ

- 4 クラスで、小さい 子から じゅんばんに ならびました。  
わたしの まえには 23人、うしろには 12人 います。  
わたしの クラスは、ぜんぶで なん 人 でしょう。  
(※ゆっくり かんがえてね!)



しき

こたえ

なぜなぜのじかん

うつくしい ものの なか には、はるの  
しょくぶつが あるよ。なにかな?

- 1 ぼくの <sup>とし</sup>年は、7さいです。おねえさんは、  
ぼくより 4つ <sup>うえ</sup>年上です。2人の <sup>ふたり</sup>年を  
あわせると、なんさいに なりますか。



しき

こたえ

- 2 わたしは、おりがみで つるを 18わ おりました。  
いもうとは、わたしより 8わ すくない かずを  
おりました。2人で なんわ おったのでしょうか。



しき

こたえ

- 3 わたしは、いちごを 12こ たべました。おとうとは、  
わたしより 10こ おおく たべて、おなかを  
こわしました。2人で いくつ たべたのでしょうか。



しき

こたえ

- 4 ご石を <sup>て</sup>手で つかみました。右手で 21こ とれました。  
<sup>ひだり</sup>左手は、それより 7こ おおく つかんで いました。  
りょうほうで、なんこ つかんで いたでしょうか。



しき

こたえ

なぞなぞのじかん

いギリスの <sup>した</sup>下の ほうに いる  
どうぶつは、なあに？

- 1 わたしと いもうとは、3つ ちがいです。  
<sup>ふたり</sup>2人の <sup>とし</sup>年を あわせると、13さいです。  
 いもうどの 年は、いくつでしょう。



下の ひょうに、わたしの 年と いもうどの 年を かき入れて、こたえを だして みよう。

|             |   |   |   |   |   |   |
|-------------|---|---|---|---|---|---|
| わたしの<br>年   | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| いもうと<br>の 年 | 1 | 2 |   |   |   |   |
| 2人<br>あわせて  | 5 | 7 |   |   |   |   |

- 2 こうえんで、<sup>こ</sup>子どもが <sup>にあそんで</sup>あそんでいます。  
 みんなで <sup>にん</sup>12人 います。<sup>おんな</sup>女の子より、  
<sup>おとこ</sup>男の子が <sup>にん</sup>2人 おおく います。<sup>おとこ</sup>男の子は  
 なん人 いるでしょう。



下の ひょうに かき入れて、かんがえよう。

|            |   |   |  |  |  |  |
|------------|---|---|--|--|--|--|
| 女の子        | 1 | 2 |  |  |  |  |
| 男の子        |   |   |  |  |  |  |
| 子ども<br>みんな |   |   |  |  |  |  |

なぜなぞのじかん

おんがくが <sup>たい</sup>大すき、<sup>しろ</sup>白い はと くろい  
 はが <sup>ぎっしり</sup>ぎっしりの ぼくは、ななに？

- 1 ぼくは 8さいで、おねえさんとは 4つ ちがいです。  
おにいさんの 年<sup>とし</sup>は、しりません。おかあさんが、  
「わたしは 36さいよ。あなたたち 3人<sup>にん</sup>の 年を  
みんな あわせたのと おなじよ」と いいました。  
それでは、おにいさんは なんさいでしょう。



しき

こたえ

- 2 年がじょうが ぼくに 4まい、おとうとに 1まい  
きました。おかあさんは ぼくより 30まい、  
おとうさんは おとうとより 51まいも おおく きました。  
いえじゅうで 年がじょうは、なんまい きたでしょう。



しき

こたえ

- 3 1日<sup>いち</sup>は、24じかん あります。そのうち、ぼくが  
ねて いるのは 10じかんです。おきて いる  
じかんの ほうが、なんじかん おおいでしょう。



しき

こたえ

### なぜなぜのじかん

じゃまだ、じゃまだと いわれて いるのに、  
よる ねる ときに いる もの、なあに？

算 思考力アップ・文章題ドリル (月 日) (てん)

1年 たし算・ひき算<一年の総まとめ>① (式各15点、答え各10点・100点)

1 おねえさんと、かいがんで 貝ひろいを しました。わたしは、30こ ひろいました。おねえさんは、わたしより 14こ おおく ひろいました。おねえさんは、なんこ ひろったでしょう。

しき  $(30 + 14 = 44)$  こたえ **44こ**

2 おとうさんは、ときどき「ぼく」に、いもうとに テレホンカードを くれます。ぼくは 32まい たまりましたが、いもうとは、まだ 12まいです。ぼくの ほうが、なんまい おおく もって いるでしょう。

しき  $(32 - 12 = 20)$  こたえ **20まい**

3 バスでいて、バスを まって いる 人が、ぼくの まえに 1人、うしろに 1人 います。みんなで なんん なんんで いますか。(※うっかり しないで、よく かんがえて！)

しき  $(1 + 1 + 1 = 3)$  こたえ **3人**

4 クラスで、小さい 子から じゅんばんに なりました。わたしの まえには 23人、うしろには 12人 います。わたしの クラスは、ぜんぶで なんん人 でしょう。(※ゆっくり かんがえてね！)

しき  $(23 + 12 + 1 = 36)$  こたえ **36人**

なぞなぞのじかん  
うつくしい もの の 中に、はるの しよくぶつが あるよ。なにかな？

## — 解 説 —

このプリントの文章題は、文を読んだだけでは、式をつくりにくいので、絵や図などを書いて考えていきましょう。

では、問題の解説です。

1は、「わたし」の貝殻の数に、「ちがい」をたして、「おねえさん」の貝殻の数を求めます。「おねえさんは」「わたしより」ということばが、この問題文のキーワードです。

2は、「ちがい」を求める問題です。「ぼく」のカードの枚数から「いもうと」のカードの枚数をひいて、「ちがい」をだしましょう。

3は、「ぼく」を数え忘れないようにします。「ぼく」の前後に1人ずついるので、全部で3人になります。「ぼく」を真ん中にして絵を描いてみると、文の内容がわかります。

4は、3の応用問題です。「わたし」の数を数え忘れないようにしましょう。○を使って絵をかくと、わかりやすくなります。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぞなぞの答え・つくし)

算 思考力アップ・文章題ドリル (月 日) (てん)

1年 たし算・ひき算<一年の総まとめ>② (式各15点、答え各10点・100点)

1 ぼくの 年は、7さいです。おねえさんは、ぼくより 4つ 年上です。2人の 年を あわせると、なんさいに なりますか。

しき  $(7 + 4 = 11)$   
 $(7 + 11 = 18)$  こたえ **18さい**

2 わたしは、おりがみで つるを 18わ おりました。いもうとは、わたしより 8わ すくない かずを おりました。2人で なんわ おったのでしょうか。

しき  $(18 - 8 = 10)$   
 $(18 + 10 = 28)$  こたえ **28わ**

3 わたしは、いちごを 12こ たべました。おとうとは、わたしより 10こ おおく たべて、おなかを こわしました。2人で いくつ たべたのでしょうか。

しき  $(12 - 10 = 22)$   
 $(12 + 22 = 34)$  こたえ **34こ**

4 石を 手で つかみました。右手で 21こ とれました。左手は、それより 7こ おおく つかんで いました。りょうほうで、なんこ つかんで いたでしょう。

しき  $(21 - 7 = 28)$   
 $(21 + 28 = 49)$  こたえ **49こ**

なぞなぞのじかん  
イギリスの 下の ほうに いる どうぶつは、なにかな？

## — 解 説 —

このプリントには、ひとつの文章題を二つの式で考える問題がでてきます。問題文を区切って、式をひとつずつつくっていきましょう。今までに習った文章題にくらべると、かなりむずかしい問題なので、おうちの方がお子さんといっしょに考えてあげるとよいでしょう。

では、問題の解説です。

1は、まず「おねえさん」の年を求めます。「ぼく」よりも4才年上なので、「7+4」の式で求めます。そのあとで「ぼく」の年と「おねえさん」の年をあわせた数を求めます。

2は、はじめに「いもうと」のおったつるの数を求めます。「わたし」よりも8羽少ないので、「18-8」の式になります。式を二つ使って考える場合、はじめの式の計算を間違えないようにしましょう。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぞなぞの答え・リス)

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 たし算・ひき算<一年の総まとめ>③

(表各40点、答え各10点・100点)

1 わたしと、いもうとは、3つ ちがいです。2人の 年を あわせると、13さいです。いもうとの 年は、いくつでしょう。

下の ひょうに、わたしの 年と いもうとの 年を かき入れて、この 表を 完成 させよう。

|         |   |   |   |    |    |    |
|---------|---|---|---|----|----|----|
| わたしの 年  | 4 | 6 | 7 | 8  | 9  |    |
| いもうとの 年 | 1 | 2 | 3 | 4  | 5  | 6  |
| 2人 あわせて | 5 | 7 | 9 | 11 | 13 | 15 |

5さい

2 こうえんで、子どもが あそんで います。みんなで 12人 います。女の子より、男の子が 2人 おおく います。男の子は、なんん いるでしょう。

下の ひょうに かき入れて、かんがえよう。

|         |   |   |   |    |    |    |
|---------|---|---|---|----|----|----|
| 女の子     | 1 | 2 | 3 | 4  | 5  | 6  |
| 男の子     | 3 | 4 | 5 | 6  | 7  | 8  |
| 子ども みんな | 4 | 6 | 8 | 10 | 12 | 14 |

7人

なぜなのじかん  
おんがくが 大すき、白い はと くらいいが、ぎっしりの ぼくは、ななに？

## — 解 説 —

このプリントの問題には、「表」がでできます。ここでは、表を使って、文章題を解いていきましょう。二年生になると、表のくわしい書き方を習うので、おうちの方は、お子さんといっしょに表をつくってあげてください。

では、問題の解説です。

1 は、はじめに「いもうと」の年を求めます。「いもうと」は、「わたし」よりも3さい年下なので、「わたし」が6さいのときは、「いもうと」は3さいです。「わたし」が7さいのときは、「いもうと」は4さいです。このように順番に計算をしていき、「いもうとの年」の表をうめていきます。そのあと、「わたし」の年と「いもうと」の年をたし、あわせて13になるところを見つけます。

2 は、女の子の数に2をたして、男の子の数を求め、合計が12人になるところを見つけます。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぜなのの答え・ピアノ・オルガン・ピアノカなど)

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 たし算・ひき算<一年の総まとめ>④

(表各25点、式各20点、答え各10点・100点)

1 ぼくは 8さいで、おねえさんとは 4つ ちがいです。おにいさんの 年は、しりません。おかあさんが、「わたしは 36さいよ。あなたたち 3人の 年を みんな あわせたのと おなじよ」と いいました。それでは、おにいさんは なんさいでしょう。

しき  $\left( \begin{array}{l} 8 + 4 = 12 \\ 8 + 12 = 20 \\ 36 - 20 = 16 \end{array} \right)$  こたえ 16さい

2 年がじょうが、ぼくに 4まい、おとうとに 1まい きました。おかあさんは ぼくより 30まい、おとうさんは おとうとより 51まいも おおく きました。いえじゅうで 年がじょうは、なんまい きたでしょう。

しき  $\left( \begin{array}{l} 30 + 4 = 34 \\ 51 + 1 = 52 \\ 4 + 1 + 34 + 52 = 91 \end{array} \right)$  こたえ 91まい

<別解>  $4 + 4 + 30 = 38$   $1 + 1 + 51 = 53$   
ぼく おかあさん おとうと おおとうさん

3 1日は、24じかん あります。そのうち、ぼくが ねて いるのは 10じかんです。おきて いる じかんの ほうが、なんじかん おおいでしょう。

しき  $\left( \begin{array}{l} 24 - 10 = 14 \\ 14 - 10 = 4 \end{array} \right)$  こたえ 4じかん

なぜなのじかん  
じゃまだ、じゃまだと いわれて いるのに、よる ねる ときに いる もの、ななに？

## — 解 説 —

このプリントには、ひとつの文章題を三つの式で考える問題がでできます。問題文にでる数の変化をひとつひとつ考えながら、ゆっくりやってみましょう。

では、問題の解説です。

1 は、はじめに、「おねえさん」の年を求めます。「ぼく」と「おねえさん」の年をあわせた数に20で、三人の年をあわせると36になるので、36から20をひくと「おにいさん」の年がわかります。

2 の別解です。「おかあさん」にきた年賀状を「 $4 + 30$ 」で求めます。そのあと、「おとうさん」にきた年賀状を「 $15 + 51$ 」で求めます。家族全員にきた年賀状の合計は、「 $52 + 34 + 4 + 1$ 」の式で求めます。

3 は、はじめに、起きている時間を「 $24 - 10$ 」の式で求め、そのあと起きている時間と寝ている時間の「ちがいを」求めます。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

(なぜなのの答え・パジャマ)

- 1 かずおくんは、本をよむのが大すきです。  
きのうは168ページ、きょうは182ページも  
よみました。2日で、どれだけよみましたか。



しき ( ) 答え

- 2 よし子さんは、おかあさんにたのまれておつかいに  
いきました。195円のしなものをかって、お金を  
わたすと、おつりは305円でした。はじめにいくら  
わたしたのでしょうか。



しき ( ) 答え

- 3 一年生は、二年生より24人おおいそうです。  
二年生は、いま198人います。  
一年生は、なん人もいるのでしょうか。



しき ( ) 答え

- 4 学校が休みの日は、1年かんで124日あります。  
学校へいく日は、それよりも117日おおいです。  
それでは、学校へいく日は、なん日ありますか。

しき ( ) 答え

#### なぜなのじかん

一ども つかわなくても、一年 たつと  
つかえなく なる もの、なあに？

- 1 <sup>ちい</sup>小さい おすもうさんの <sup>きろ</sup>たいじゅうは、92キロです。  
<sup>おお</sup>大きい おすもうさんは、それより 165キロも  
 おもいそうです。大きい おすもうさんの  
 たいじゅうは、なんキロでしょう。



しき( )

こたえ

- 2 えきまえの <sup>しや</sup>ちゅう車じょうに、<sup>くるま</sup>車が 276だい  
<sup>はい</sup>入っ ています。あと 138だい 入ったら、  
 いっぱい になります。ちゅう車じょうには、  
 ぜんぶで なんだいの 車が とめられますか。



しき( )

こたえ

- 3 がいこくから ひこうきで かえっ てる おとうさんを、  
<sup>くう</sup>空こうに おかえに いきました。おとうさんは 328ばんめに  
<sup>で</sup>出 きました。そのあと、まだ <sup>にん</sup>163人も おりて きました。  
 ぜんぶで、なん人 のっ いたのでしょう。

しき( )

こたえ

- 4 こう校やきゅうの <sup>にゅう</sup>入じょうけんを かうために、  
 ならんで います。ぼくは、まえから 198ばんめ、  
 うしろから 3ばんめです。いま ならんで  
 いるのは、ぜんぶで なん人 でしょう。



しき( )

こたえ

## なぞなぞのじかん

かぜは せきで うつるけど、ゆびで  
 おして うつすのは、なあに？

- 1 <sup>がっ</sup> <sup>ぶん</sup> <sup>ほん</sup> 学きゅう文この 本は、ぜんぶで 90さつ  
ありますが、いま 27さつ <sup>だ</sup> <sup>ちゅう</sup> かし出し中です。  
なんさつ のこって いますか。



しき( )

こたえ

- 2 いなかの おばあさんが、みかんを 85こも おくって  
くれました。それで、となりの うちに 36こ わけて  
あげました。いま、なんこ のこって いるでしょう。



しき( )

こたえ

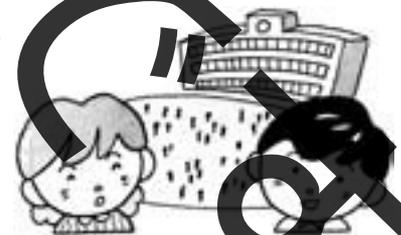
- 3 きんじょの <sup>ひと</sup> <sup>にん</sup> <sup>やま</sup> 人たち 35人で、山のぼりに  
いきました。そのうち、<sup>こ</sup> <sup>ども</sup> 子どもは 19人です。  
おとなは、なん人でしょう。



しき( )

こたえ

- 4 うんどうじょうで、396人の <sup>せい</sup> <sup>せい</sup> 生とが あそんで  
います。そのうち、<sup>おとこ</sup> <sup>こ</sup> 男の子が 152人です。  
<sup>おんな</sup> <sup>こ</sup> 女の子は、なん人 いるでしょう。



しき( )

こたえ

なぜなのじかん

いくら <sup>ちい</sup> <sup>さい</sup> <sup>く</sup> <sup>せ</sup> <sup>い</sup> <sup>な</sup> <sup>ら</sup> <sup>な</sup> <sup>い</sup> <sup>な</sup> <sup>ら</sup> <sup>な</sup> <sup>い</sup>  
カードって、なあに？

- ① わたしは、花と とりの えの テレホンカードを  
あつめて います。花が 64まい、とりが 35まい  
あつまりました。どちらが、なんまい おおく  
あつまったでしょう。



しき ( ) ことえ

- ② ぼくは、じふんの 本を 26さつ もって います。  
でも、おにいさんは 84さつも もって います。  
どちらが なんさつ おおく もって いるでしょう。



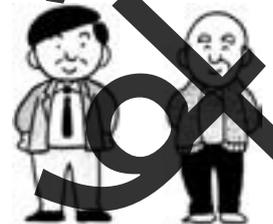
しき ( ) ことえ

- ③ おかあさんの たいじゅうは 62キロです。  
わたしは おかあさんより 38キロも かるいです。  
わたしの たいじゅうは、なんキロでしょう。



しき ( ) ことえ

- ④ おじいさんは、73さいです。おとうさんは、  
おじいさんより 29さい 年下です。おとうさんは、  
いま なんさいでしょう。



しき ( ) ことえ

#### なぜなぜのじかん

1の つぎが 2じゃ なくて、5だと  
いう くだもの、なあに？

算  
1年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算・ひき算&lt;チャレンジ問題&gt;①

月 日  
こたえ

(式各15点、答え各10点・100点)

- 1 かずおくんは、本をよむのが大きいです。きのうは168ページ、きょうは182ページもよみました。2日で、どれだけよみましたか。



$$\text{しき} (168 + 182 = 350) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{350 \text{ ページ}}$$

- 2 よし子さんは、おかあさんにたのまれておつかいにいきました。195円のしなものをかって、お金をわたすと、おつりは305円でした。はじめにいくらわたしたのでしょうか。



$$\text{しき} (195 + 305 = 500) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{500 \text{ 円}}$$

- 3 一年生は、二年生より24人おおいそうです。二年生は、いま198人います。一年生は、なん人在るのでしょうか。



$$\text{しき} (198 + 24 = 222) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{222 \text{ 人}}$$

- 4 学校が休みの日は、1年かんで124日あります。学校へいく日は、それよりも117日おおいです。それでは、学校へいく日は、なん日ありますか。

$$\text{しき} (124 + 117 = 241) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{241 \text{ 日}}$$

なぞなぞのじかん

いども つかわなくても、一年 たつとつかえなく なる もの、ななに？

## — 解 説 —

このプリントの問題は、三けたの数の計算を使って考えます。一年生では三けたの数の計算を習いませんが、考え方は今までに習った文章題と同じですから、お子さんのやる気があるときは、ぜひ挑戦してみてください。また、難しいと感じる場合は、二年生で習ってから、おさらいプリントとしてお使いください。

では、問題の解説です。

1は、二日間に読んだページの合計を求めるので、たし算の式になります。

2は、買った品物の代金とおつりをたすと、はじめにもっていた金額がでます。

3は、「二年生」の人数に、「ちがい」の24をたすと、「一年生」の人数がでます。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

二年生の思考力アップ・文章題ドリルも、ぜひ、ご利用ください。

(なぞなぞの答え・カレンダー)

算  
1年

思考力アップ・文章題ドリル

たし算・ひき算&lt;チャレンジ問題&gt;②

月 日  
こたえ

(式各15点、答え各10点・100点)

- 1 小さい おすもうさんの たいじゅうは、92キロです。大きい おすもうさんは、それより 165キロもおもしろいです。大きい おすもうさんの たいじゅうは、なんキロでしょう。



$$\text{しき} (92 + 165 = 257) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{257 \text{ キロ}}$$

- 2 えきまえの ちゅう車じょうに、車が 276だい入っています。あと 138だい 入ったら、いっぱいになります。ちゅう車じょうには、ぜんぶで なんだいの 車が とめられますか。



$$\text{しき} (276 + 138 = 414) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{414 \text{ だい}}$$

- 3 がいこくから ひこうきで かえってくる おとうさんを、空こうに むかえに いきました。おとうさんは 328ばんめに出て きました。そのあと、まだ 163ばんめ おりて きました。ぜんぶで、なん人の って いたのでしょうか。

$$\text{しき} (328 + 163 = 491) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{491 \text{ 人}}$$

- 4 こがやきゅうの 入じょうけんを かうために、ならんで います。ぼくは、まえから 198ばんめ、うしろから 3ばんめです。いま ならんで いるのは、ぜんぶで なん人でしょう。



$$\text{しき} (198 + 3 - 1 = 200) \quad \text{こたえ} \quad \boxed{200 \text{ 人}}$$

なぞなぞのじかん

かぜは せきで うつすけど、ゆびで おして うつすのは、ななに？

## — 解 説 —

このプリントの問題は、三けたの数の計算を使って考えます。一年生では、三けたの数の計算を習いませんが、考え方は、今までに習った文章題と同じです。お子さんのやる気があるときは、ぜひ挑戦してみてください。

では、問題の解説です。

1から4までの問題を解くときに、くり上がりがあるたし算を使います。このようなたし算は、縦書きの筆算で計算したほうが、早く正確にできます。筆算は、二年生で習いますが、今の時期から少しずつ筆算に慣れていくとよいでしょう。六〜ハミリ方眼のノートを使うと、筆算の位をそろえやすいので、一年生でも筆算をやることができます。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

二年生の思考力アップ・文章題ドリルも、ぜひ、ご利用ください。

(なぞなぞの答え・カメラ)

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 たし算・ひき算<チャレンジ問題>③ (式各15点、答え各10点・100点)

1 学きゅうこの本は、ぜんぶで90さつありますが、いま27さつかし出し中です。なんさつのかかって いますか。

しき  $(90 - 27 = 63)$  こたえ 63さつ

2 いなかのおばあさんが、みかんを85こも おくって くれました。それで、となりのうちに36こ わけて あげました。いま、なんこのかかって いるでしょう。

しき  $(85 - 36 = 49)$  こたえ 49こ

3 きんじょの 人たち 35人で、山のぼりに いきました。そのうち、子どもは19人です。おとなは、なん人でしょう。

しき  $(35 - 19 = 16)$  こたえ 16人

4 うんどうじょうで、396人の 生とが あそんで います。そのうち、男の子が 152人です。 女の子は、なんん いるでしょう。

しき  $(396 - 152 = 244)$  こたえ 244人

なぜなのじかん  
いくら きっても、小さく ならない カードって、なあに？

## — 解 説 —

このプリントの問題は、くり下がりのある二けたの数のひき算を使って考えます。文章題の考え方は、今までに習った問題と同じです。一年では習いませんが、お子さんのやる気があるときは、ぜひ挑戦してみてください。

では、問題の解説です。

③は、35人いるうちの、19人が子どもなので、「 $35 - 19$ 」の式で、大人の人数を求めます。

④は、396人いるうちの、152人が男なので、「 $396 - 152$ 」の式で、女の人数を求めることができます。

筆算をやるときは、方眼マスのノートを使うと位がそろってやりやすくなります。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

二年生の思考力アップ・文章題ドリルも、ご利用ください。

(なぜなぜの答え・トランプ)

算 思考力アップ・文章題ドリル  
1年 たし算・ひき算<チャレンジ問題>④ (式各15点、答え各10点・100点)

1 わたしは、花と とりの えの テレホンカードを あつめて います。花が 64まい、とりが 35まい あつまりました。どちらが、なんまい おおく あつまったでしょう。

しき  $(64 - 35 = 29)$  こたえ 花の テレホンカードが 29まい おおい

2 ぼくは、じぶんの 本を 26さつ もって います。でも、おにいさんは 84さつも もって います。どちらが、なんさつ おおく もって いるでしょう。

しき  $(84 - 26 = 58)$  こたえ おにいさんが 58さつ おおい

3 おかあさんの たいじゅうは、62キロです。わたしは おかあさんより 38キロも かるいです。わたしの たいじゅうは、なんキロでしょう。

しき  $(62 - 38 = 24)$  こたえ 24キロ

4 おじいさんは、73さいです。おとうさんは、おじいさんより 29さい 年下です。おとうさんは、なんさいでしょう。

しき  $(73 - 29 = 44)$  こたえ 44さい

なぜなのじかん  
1の つぎが 2じゃ なくて、5だといふ くだもの、なあに？

## — 解 説 —

一年生の「思考力アップ・文章題ドリル」は、このプリントで終わります。今までプリント学習をがんばってきたお子さんを、いっげいほめてあげてください。また、お子さんがやったプリントは、できるだけ残しておいてあげると、お子さんが、「がんばった」という自信を持ち続けることができます。

では、問題の解説です。

①と②は、「どちらがどれだけおおい」と聞いているので「～のほうが、～おおい」と答えます。

③は、「おかあさん」の体重から、ふたりの重さのちがいをひくと、「わたし」の体重がでます。

④は、「おじいさん」の年齢からふたりの年齢のちがいをひくと、「おとうさん」の年齢がでます。

<おすすめプリント>

たし算<20までの数/くり上がりあり>①②③④

ひき算<20までの数/くり下がりあり>①②③④

二年生の思考力アップ・文章題ドリルも、ぜひ、ご利用ください。

(なぜなぜの答え・いちご)